滿洲日報
六月五日發行

北支各部隊を改編し 抗日軍事機關を撤去
支那側の善後方針決定

【北平特電五日發】何應欽は北支各將領二十名と軍事分會臨時會議を開き、日支停戰後の善後處置を協議の結果、抗日軍事機關は全部撤去することに決した

【北平五日發國通】于學忠及び萬福麟の來平を機として何應欽は昨日午後臨時軍事會議を開き停戰協定成立後の北支各部隊の改編及び一部軍事機關の解散等に關し三時間に亙つて討議したが二十名以上の將領が該會議に參集した

抗日團體即時解散
河北省政府命令を發す

【天津特電五日發】支那政府は河北省政府の名を以て一齊に排日行動を嚴禁する旨命令を發し且つ各種抗日團體に即時解散を命じた

抗日嚴禁通告

【天津四日發國通】省政府は三日市政府の各機關、商會、公安局、塘沽公安局、市黨部宣傳課等に對し抗日宣傳の傳單配布及び標語添付は曩に禁止を命じあるに、今以て撤布しつゝあるを見る、爾今如何なる手段方法たるを問はず排日標語圖畫を作成又は撒布する事を禁ずと通告を發した

灤東地區接收問題報告

【天津三日發國通】于學忠は本日午後一時特別列車で北平に赴き灤東地區接收問題についての天津に

北平增遣部隊けふ引揚

【天津四日發國通】北支駐屯軍發表 北支駐屯軍は停戰協定成立と北支時局が漸次平穩に歸しつゝあるに鑑み、曩に北平に派遣せる增遣部隊の引揚げを命ずると共に左の如く發表した

一、五月下旬初めより支那正規軍敗殘兵等北平城内に駐留蠢動し我帝國居留民密住地として帝國の關心を有する地域たる東城附近においては支那の治安維持能力殆ど見るべきものなく、帝國居留民の生命財産に著しく危殆を感ぜられしを以つて我軍は去る二十三日在天津駐屯部隊中の一部兵力を北平に增派し以つて北平駐屯步兵隊と共に萬一の場合に應ずることゝせり、然るに支那側は我方官憲の要求に應じ我邦人密住地域は概ね兵力增配前の狀態に復したりと認め得るに至れるを以つて、我軍は五日曩に北平に增派したる部隊を天津に歸還せしむることゝせり

二、北平における我步哨に對する傷害事件は累次支那と折衝の結果我が所期に達し五月末日解決せり

おける交渉につき詳細報告するところあつた

南京政府、關東軍に 長城線に撤退要求
國内の非難を懸念し

【上海特電五日發】國民政府は關東軍に對し長城線への至急撤退を督促するに決し黃郛にこの旨電命した、即ち停戰協定第三項によると日本軍の撤退は自動的なもので第一項の規定を支那軍が遵守することを確認したる後とあり、支那軍は現に同協定案を遵守しつゝあるを以て速かに撤兵せんことを求めるといふのであるが、これは停戰協定に關し廣東派始め各方面に反對あり、政府内部にも責任問題が發生し内輪揉めが生ずる形勢があるので、その彌縫策として日本に泣きつき撤退を實現せんとするものである

北支中央軍微力 馮の態度を憂慮
孫科、支那記者に語る

【上海四日發國通】孫科は今朝馮玉祥並に西南派の反蔣運動に對して左の如く支那紙記者に語つた
馮玉祥の態度は時節柄外侮を招くもので、加ふるに中央派の北方における兵力薄く、既に馮の指揮困難に陷り頗る憂慮してゐる、右に對し中央派は目下黃郛

馮と衝突危機
趙承綬の報告

【天津四日發國通】多倫方面で敗戰張家口目指して退却中の趙承綬は三日北平分會に宛て左の如く報告した
馮玉祥は張家口に蟠居して大軍を擁し多數の師長を任命し張北にて軍隊編成中で、馮軍と混在して衝突を起す惧あるを以つて我部下は張北縣の西北に移動中一なり

なして人を派せしめ極力誤解を解くに努めつゝある、西南派の反蔣運動については黃紹雄を福建に、居正、李烈鈞を廣東に赴かしめ、その誤解を解くこととなつた、西南派は全體會議は政府が之によつて責任回避の辯法を講らんとするもので西南派の臨時代表會議の後に第五回全體會議を開き臨時代表會議の決議を否決せんとするものだとして中央派を始め黨外に反對あるを考慮してゐたのに黨内の分裂を來す情勢に至つたゝめ全體會議を延期したに過ぎない、蔣介石は南昌にあつて擁護會議を招集して居り當分歸京出來ない、東北問題は須く世界經濟會議終了の後徐に外交々涉によつて解決を圖るより仕方あるまい

鮮鐵委任經營交涉 近く本格的に開始
來月中旬契約の見込

北鮮鐵道委任經營問題は五月中旬村上滿鐵理事の歸連後鮮鐵、滿鐵兩當局の專門委員によつて小委員會を組織し、委任經營條件決定の基礎となる部分的營業狀態その他について數字的

調査協議 を進めてゐたが最近漸く具體的に決定を見た、而して滿鐵本社においても朝鮮から羽田鐵道部長、伊藤總調査役等の參集を求め北鮮鐵道委任經營後の北滿貨物の移行豫想その他について協議を遂げ、既に京城行の準備も終つたので村上理事は羽田鐵道部長、佐藤建設局長を伴ひ六日夜大連出發の筈、途中奉天において總局との打合せを終つたうへ八日朝京城に到着の豫定である、なほ奉天からは宇佐美總局長も一行に加はる模樣で滿鐵々道關係の各首腦者は全部京城に集まりこゝにいよ〳〵北鮮鐵道

委任經營 に關する本交涉が開始せらるゝことゝなつたが、宇佐美、羽田、佐藤の三氏は新任挨拶を兼ねたもので本交涉には側面的に活躍し、何れも本交涉中途に退京の豫定で、村上理事のみは交涉が最後的決定を見るまで各專門委員と共に京城に留まり委任契約書に正副總裁の決裁を得るまでに交涉を進めたうへ歸連し總裁の決裁を得ると共に、こゝに昨年以來交涉を進められてゐた北鮮委任經營も正式に契約書を取交す筈でその時期は大體

七月中旬 と見られてゐる
右につき村上理事は語る
京城行の豫定が延びたのは全く朝鮮の事情によるので即ち專門委員會の鮮鐵側の中心である島崎理事が病氣であつた爲め同委員會の決定が遲れたからだ、羽田部長、佐藤局長は新任挨拶が

北鐵東部線封鎖と 蘇聯の聲明書
大田駐蘇大使に手交

【モスクワ四日發國通】蘇聯邦外務人民委員次長ソコルニコフ氏は四日大田大使に北滿鐵路ポクラニーチナヤ驛の直通運輸遮斷に關し一の聲明書を手交し滿洲國日本人官吏によつてなされたポクラニーチナヤの東支、ウスリー兩鐵道直通運輸遮斷は現行諸條約及び東支、ウスリー兩鐵道特別協定違反の不法行爲なりとし嚴重抗議すると共に日本政府の善處を要望した

大行李監視の兵

雨季を前にして現下兵站線の活躍は實に目醒ましいものである。毎日毎日山道には、支那馬車の縱列が幾組ともなく往來して居る。

熱河行 (十)
武藤夜舟

山間の小村落へ縱列が到着すると、住民は忽ち馬用水を運んでくれる、土人形の樣に、眼パカルパチ〳〵して居る苦力は鯉の樣に井戸端へ集まつて來る。

步哨事件解決す
支那側の陳謝により

【天津特電五日發】引續き交涉中の步哨傷害事件は支那側の陳謝により圓滿解決した

重な要件で佐藤局長は羅津港築港の設計案について總督府との要件がある、まあ今度で正式契約書を取交はすまでにしたいと思つてゐるが、滯在期間は二週間乃至四週間の豫定だ

羅外交部長 辭任決定

【南京五日發國通】外交部長羅文幹は過勞病氣再發の故を以て本兼各職を辭職したき旨申出て、汪精衞以下極力慰留中であつたが、遂に之を許可しその休養期間次長をして代理せしめることゝなり本日發表を見ることゝなつた【寫眞は羅文幹】

市參事會議案

大連市役所では七日午後二時より市參事會を招集左記議案を附議する
▲小賣市場販賣店使用料變更の件 ▲小賣市場倉庫使用料變更の件 ▲大連小賣市場規則中改正の件 ▲大連市火葬場規則中改正の件 ▲區長設置規則中改正の件 ▲臨時大連市催滿洲大博覽會委員設置の件
なほ市會は十日開會の豫定で

岡村參謀副長

【新京電話】停戰協定日本側代表岡村參謀副長一行は五日午前新京着列車にて歸京直に軍司令部に赴き武藤軍司令官に委細報告を終り軍司令官より慰勞の言葉を受けて無事重任を果した

人事

▲蓮井秀憲氏(日本大學幹事)日入港しあさる丸にて來連 ▲德永宗起氏(救世軍大連小隊長)同上 ▲市原さくゑ氏(救世軍西大) ▲高橋ヨシノ氏(同少尉)同 ▲伊藤天山氏(軍事外交講演) ▲西澤哲四郎氏(衆議院書記)五日出帆ばいかる丸にて內 ▲佐賀縣實業補習學校教員養成所 澤田教諭以下十八名 同上 ▲高知縣教育會視察團坂本重 以下二十五名 同上 ▲山口縣德山商業學校吉村教諭以下四十四名 同上 ▲唐津商業學校神門教諭以下 六名 同上 ▲長崎中學校田村教諭以下六十 名 同上 ▲伊良孝熊氏(陸軍步兵大佐)日出帆大連丸にて青島へ ▲岩松義藏氏(上海駐在武官) ▲山內靜夫中將(滿洲電信電話社設立委員長)挨拶のため五日午前來社 ▲井上乙彦少將(同委員)同上 ▲西田猪之輔氏(同上)同上 ▲久留島秀三郎氏(昭和製鋼所鑛課長)五日午前七時着列車で來連ヤマトホテル投宿 ▲松崎憲司氏(關東廳經理課長)同八時着列車で歸任 ▲陶俊人氏(金城銀行取締役)來連ヤマトホテル投宿 ▲山口重次氏(協和會中央事務長)同上來連 ▲ブラタップ氏(印度志士)同時發はとで新京へ ▲エームナイア氏(同)同上 ▲宇佐美寬爾氏(鐵路總局長) ▲谷泉氏(東京肛門病院長)五入港しあさる丸で來連遼東ホテル投宿

閣僚引揚の意味
獨自の立場とは
島田總務、山口幹事長の言明に 政友急進派猛然起つ

【東京五日發國通】鈴木政友會總裁が黨内自重派の勢力に壓せられて總裁の手が鈍り渦巻の幹部會における決議の趣旨を殊更に軟弱なる意味に解し實質上現狀維持を以つて進まんとするの意向が明かとなつたので、今日まで總裁の決斷を信賴して來た急進派は收まらず猛然起つて形勢の挽回に乘出し前日來隨所に集つて對策を講じてゐたが、その第一段の策として總裁の解釋と幹部のそれとが同一なりや否やを確めた上堂々爭ふべきであるとなし、四日朝急進派の實行委員は本部に島田總務、山口幹事長を訪ひ質したところ獨自の立場といふことは閣僚を引揚げることを意味する旨を言明した、茲において總裁と幹部との決議案に對する解釋は全く相反するものとなり總裁が幹部の意向を無視するが如き裁斷を下す時は幹部の責任問題が惹起することは免れず延いてはこれを支持する急進派の怒りを買ひ勢ひ激するところ或は總裁の不信任の聲も起り兼まじき形勢を馴致するの虞あり、これが成行きは黨内情勢の推移と共に極めて注目されてゐる

民政の態度

【東京五日發國通】民政黨では舉黨一致內閣支持に決して居り、幹部の多數は政友會内に擡頭して來た聯立內閣論にも耳を藉さないのみか、寧ろ不純な黨略と見て高見の見物の態度を執つて居る、黨内一部では憲政の常道復歸を前提とする聯立なら贊成だから、政友會が眞に反省して誠心誠意協力、聯立を提唱するなら民政黨でも拒絶はしない、その前提として共同政務調査委員といふが如き委員會を設け重要國策の協定を遂げるも一方法だとし、今後の政友會の態度如何では積極的に協力すべしとの說もあるが、此等の論者もこの際は現内閣支持が當然であり協力に

政友兩派の對立激化

【東京五日發國通】對政府關係の裁斷を一任された鈴木政友會總裁は黨内の一致結束を先決問題とし黨長老望月圭介氏に強硬、自重兩派の纏め方を依賴し、望月氏もこれを快諾絲紛取纏めに乘出したが自重、強硬兩派の對立は益々尖銳化し四日夜も隨所に會合が行はれ今後の對策につき夫々畵策を行ひ特に黨は舉げて強行か自重かに二分せんとする形勢を呈するに至つた、殊に三日赤坂幸樂に會合した少壯派強硬組が黨內の強硬各派と連繫して木下成太郎、東武兩氏等を始め黨出身各省政務官及び參與官等の自重派を是非を理論鬪爭によつて決せんとして居るに對し、自重派は對立狀態を激化するはまづいといふ理由で強硬派の挑戰を默殺し現實的に黨の大勢を支配せんとして居るから兩派對立の場面は適當な時期を見る必要があると の意見である

を演ずるやうな事はあるまいが、潛行的活躍は物凄く往年の大分裂當時における議員爭奪戰を偲ばせるものがある、而して黨内の内紛に對する幹部の傍觀的態度を非難する向きも少くないが、幹部の方針としては既に幹部會で根本方針を決し裁斷の時期方法を總裁に一任した以上裁斷を俟つばかりだから幹部としては議論の餘地はないが黨員として對政府態度の決定に對し總裁の裁斷以前に是非の意見を發表する事は自由であり抑止すべきでないといふ見解を持してゐる

民政黨の絶對的支持に期待
政府政局前途を樂觀

【東京五日發國通】高橋藏相問題一幕、強硬二派が如何なる裁斷を受けた政府は此儘一路豫算編成に邁進すべく過般來閣議長は高橋藏相、荒木陸相等閣僚を歴訪し、藏相の留任により斷然内紛の表面化を現出するに至つた政友會今後の態度は今尙擧措を許さゞるものあり、十日總裁の歸京を待つて自ら乘り切つて政局の小康に漕ぎつくるかにより總出身閣僚の進退問題が解決される迄は政局の前途は未だ暗雲が解消されてゐない狀態である、しかし齋藤首相並に側近者は藏相の如く政友會の出やう如何に拘らず高橋藏相の留任決意以來政府更生の基礎工事完成したものとし、民政黨の絶對支持を確信の下に次期議會に臨む肚を決め極めて樂觀の態度を持してゐる

兩總督、拓相と懇談

上京中の宇垣朝鮮中川臺灣兩總督は二日正午拓相官邸に永井拓相を訪問、午餐を共にし植民地統治問題等につき種々懇談を重ねた、寫眞は左より宇垣朝鮮、中川臺灣兩總督、左側永井拓相

蛇の目

◇ 抗日か妥協か、絶縁か自重か。同じやうなことを繰返してる、前者は支那の軍閥、後者は本の政黨。

◇ 肝腎の國民は「何んの事?」と兩者共にポカーン。

◇ 藏相の心境の變化で増稅案有力化、金持からウンと絞るは異議なし〳〵。

東天紅 (104)
田中純 / 林一三 畫

光の街 (三)

…

こいつ船夫を喰ふ海のギャングだ
長さ二丈、胴廻り十尺程の鱶　大連に珍しい陸上げ

けてエンヤサ〳〵と五日午前九時頃發動漁船神力丸が引張つて來た船體より大きな鱶だ、ひれがプロペラのやうな巨大な恰好でぶざまな身體にくつついてゐる、魚市場に三十人ばかり掛つて引揚げたが長さ二丈、胴まはり十尺、氣味惡い皮膚の色合だ、この種のものを普通「馬鹿鱶」と呼んでゐるさうだが、山根嘉七船長の語るところによると「長山列島

島から島へ渡る舢舨夫が吸ひ込まれるやうに姿を消してしまふ、物凄い色澤のある青た海面に

＝悠々＝と出しながら船を強襲する、鱶！鱶！初夏の巷に獵奇的な話材を投げ込んだ、三山島から黄白嘴にかけて二間位の鱶が船脚に食ひついて何處までもついて來たさは唐山丸船長の話、流石のカッパ連におぢけをふるはせたが、その鱶をながしも綱に引つか

＝附近＝には今までも時々出て來て島から島へ渡る舢舨夫なぞが脅かされてゐるさうです、名前は普通馬鹿鱶と稱してゐるがこいつは大變な奴で馬鹿どころでなく殊に人命を覘ふ恐ろしい奴ださうです」なほこの鱶は矢張長山列島寄りの方で引掛けて來たものださ

大連に陸上げされた「馬鹿鱶」

權力的行動にて自治は破れた
有信會席上、宮本京大法學部長　教授團の意思を表示

【京都五日發國通】京大問題は三評議員の歸洛後評議員の奔走に依り好轉するものと思はれたが法學部教授の辭意は非常に强硬で宮本法學部長は四日午後二時學友會館で開かれた京大有信會全國大會席上で法學部教授團の意思を初めて公表した、演説の大要は次の如くである

法學部教授一同の今回の總辭職は決して瀧教授個人のための問題でなく又文部當局に何かを要求するが如きストライキ類似の行爲でもない、我々は辭職せざるを得ないがために辭職したのである、大學の自治は決して瀧川教授の

進退に依つて決せられるものではない、大學の自治は研究の自由保障のために存在し、研究の自由保障は教授の進退と同一問題で教授會に依つてのみ決せられる點にある、教授の進退に關する自治は破れた、之は研究の自由が否認され自由が根本的に破壞されたことを意味するもので、大學官制に人格の陶冶云々とあるが學生の人格を陶冶するは大學の自治に依つてのみ行はれるべきものである、然るに文部當局の權力的行動に依り此の自治は

完全に破壞されたから講義を續けることは出來ない、我々は結局總辭職に依つて研究の自由を確保するを最高義務と確信する、學生諸君には大變氣の毒だつたが何とも致方ない、此責任は文部當局が執るべきである

伊藤天山師　けさ來連す

上海事件、滿洲事變に從軍し體驗に基いた軍事外交講演を各地で行ひ好評嘖々たる伊藤天山師は石白年弘氏帶同五日入港しあさる丸で來連語る

目的は駐滿軍隊の慰問です、武藤長官も知つてゐる關係もありますが軍の方には非常にお世話になつてます、今度は主として國際聯盟對日本、將來の日米關

西岡代議士　浦上刑務所に收容さる

係、或ひは松岡全權の聯盟における活躍ぶり等を話します、そして一面その後の滿洲をよく視察して歸國したら認識不足の內地人に解り易い樣に講演して廻る氣です

【長崎五日發國通】先般來選擧違反事件、御紋章入菓子僞造事件で取調中の西岡竹次郎代議士は栗路加病院に入院してゐたが檢察當局の嚴重な取調の結果罪狀明確となり起訴前の强制處分に附する事となり、豫審判事の拘引狀に依り長崎より出張の係官に連行され、今朝七時半歸來一應取調の上浦上刑務所に收容された【寫眞は西岡竹次郎代議士】

燈臺の慰問

大連海事日報社主催、大連、旅順兩市役所、大連海務協會後援の第五回關東州沿岸燈臺の慰問と見學は來る六月廿五日第一次として大連より沖合三十哩の圓島及び三山島、黃白嘴の各燈臺を慰問することになつた、當日は埠頭所屬大連丸又は奉天丸を使用する由、會費は金二十錢、申込は十五日より大連海事日報社（電話五九二五番）で受附ける由

法の不備を笑ふ絹布類の密輸
「成る程こいつは大變だ」と氣がついた司法當局

奉天、新京方面の人口增加に伴ひ最近絹布類の需要が喚起され、これに着目した奸商が盛んに稅關當局の目を掠めて密輸行爲を企てつゝあり目下大連稅關には今春來押收した絹布類は三百餘件に達してゐる、警察當局では絹布の密輸は麻醉藥又は銃砲火藥類の如く何等取締規定がなく單に稅關で一時押收し最低單價で拂下げる程度のもので密輸業者にとつては拂下價額だけの損害で大して打擊がなく、取締上何ら効果を擧げ得ず、從つて密輸行爲を根本的に撲滅することが出來ぬ現狀に鑑み司法當局ではこれが取締法規の制定に關する意見が遂に擡頭して來た、近く開催の豫定である檢察局主催の司法主任會議に提案される模樣である、直接取締に當る司法警察に於ては取敢ず退去命令といふ行政處分によつて法規施行までの缺陷を補ふこととすべく目下考究中で近く方針決定を見る筈である

羅津丸の入港
問題の船として世間の注目した大汽購入の外國船

問題の船と云ふので世間から注目された大汽購入の外國船カナデアンシグナー號（五七五七噸）はその後旅順の滿洲ドックで修理を加へ塗替補裝工事中であつたがこの程竣工、五日早朝旅順を出帆九時

大連に塗り替へられ新裝美々しく飾り立てられ船名も滿洲國に因んで羅津丸と改められ入港、廿九番バースに横付けした、船長、江澤旬氏は

非常にエンヂンの工合もよくすつかり見違へるやうに立派になりましたよ、見てやつて下さいと大變な御機嫌、なほ同船は五日午後三港に向つて出帆、上海經由の上米國に向け米材積みに出帆することとなつた

何んの『とし子』かわしや『お金』
妻を捨て去り集金を横領して　電燈廠集金人ドロン

【新京電話】一時は天晴れ輕業師として身を立てようとした男が持前の放浪性から遂に一座を逐はれ內地朝鮮を股にかけてぶらつき御定まりの犯罪を犯すに至つた近世綺譚……新京電燈廠では集金人として一ケ月程前雇つた藤本隆雄(三〇)の姿がこの四、五日以來ぽつこりと消えてなくなつた、集金したはずの一千五百圓餘りの金も何時の間にかなくなつてゐるのに氣がついた電燈廠では大あわてにあわてゝかくと警察に通知し手配を

緋んで來たが既にドロンをきめ込んだため後の祭りであつた、藤本は元天勝一座にあつたがそこを逐はれて昨年八月關東方面から陸路渡滿し、內緣の妻を新京のカフエーセネバにとし子と名乘らせて働かし、自分は居候として生活してゐたが約一ケ月程前選拔試驗に合格し電燈廠に入り極めて實直な男だつたと云ふ、一方置き去りにされた女給とし子は警察からの知らせに蒼くなつて驚いてゐるがさて夫から何の通知もなく逃げてしまつてゐるのでどうとも出來ず「私と千五百圓の金とどちらが大切なんだらう」とひどく悲觀した哲學的迷想にふけつてゐる

夏期聚落　日割決まる

沿線小學校兒童の夏期聚落は昨年は匪賊とコレラのために遂に中止となつたが本年は復活する事となり三日午後滿鐵學務課で關係者集まり協議の結果、星ケ浦、連山關、熊岳城の三ケ所において行ふこととなつた、本年は聚落の目的を出來るだけ多人數に及ぼす爲め始めて現地聚落の制度を設け聚落經費一萬圓のうち二割の二千圓を是に割いて各校六十圓宛て割當て多人數の生徒を現地において保健聚落の目的を達せしむるものであるが聚落の日割は次の如く決し四百十五人の生徒を收容する

星ケ浦	自七月二十日 至八月五日	三百人
熊岳城	自七月十六日 至八月十四日	七十五人
連山關	自七月廿一日 至八月十日	四十人

船足も遲く內地へ凱旋
長城線名譽の戰死者

長城線における名譽の戰死者故陸軍工兵少尉井田退助氏以下五體の英靈は五日出帆はいかる丸で莊重な「國の鎭め」のラッパの吹奏に送られ懷しい故山に變つた姿で凱旋した、これにさきだち埠頭待合所內で大連市主催の慰靈祭が行はれ小川市長祭主となり神式をもつていとしめやかに執行されたが終つて甲板上に移される、かくて松竹航空兵特務曹長以下五名にしつかり附添はれ乍ら定刻脫帽最敬禮裡に故山に向つた【寫眞は凱旋の五體】

昨年と大差なし　徵兵檢查成績

大連における關東軍司令部の徵兵檢查は去る五月二十二日より世良大佐檢查官となり日本橋小學校に於て施行、六月四日終了したが本年度の受檢者は貔子窩三名、普蘭店五名、金州十五名、大連千三百十名、合計一千三百三十三名であつた、檢查の結果甲種に合格したもの三百二十一名、第一乙種二百九名、第二乙種四百九名、丙種三百二十八名、丁種五十四名である外に二十歲未滿で受檢のもの二十八名あつた、この結果は甲種合格十八名、第一乙種四名、第二乙種四名、丙種二名である

これを百分率にするに甲種が二十四パーセント、第一乙種が十五パーセント、第二乙種が三十パーセント、丙種二十五パーセント、丁種四パーセントで疾病關係はトラホーム百一名、花柳病二十五名、外に病缺十名とのこと、大體に於て昨年と大差なく、なほ全然所在不明のため檢查不能のものは二名あつたと

六月十日は『時の記念日』
催し物につき協議

來る十日は「時の記念日」なので關東廳では時に對する觀念普及のため各方面にポスターを配布した なほ大連時計商組合では當日何等かの形式で社會奉仕を爲すべく六日午後近江洋行に會合、協議する事になつた

『死』に誘はる友との暗い關係
福壽丸投身自殺の彼

既報、去る二日午後十時三十分ごろ芝罘行の福壽丸から投身自殺を圖つた白石一雄こと小橋順三郎(三〇)は市內檪町一〇五國際運輸社員片山茂丸氏の悲女好子さんの實弟に當り市內山縣通で美孚洋行の看板を掲げ獨立で重油販賣を營んでゐたが、その自殺は全く謎とされてゐる

小橋は目下大連署に留置されてゐる日立製作所會計係澤田正雄(二五)とは中等學校の同窓生であり、最近まで澤田の横領金で各所を飲み廻りかなり出鱈目な生活を續けてゐた、澤田が宮城橋の藝妓を自殺させて捕はれの身となつてから、澤田の横領の罪は自分達にも責任があると友情としての自責の念にかられ日立製作所へ辨償すべき金の調達に奔走した事實あり、また最近小橋の經營する美孚洋行が不振續きで、半ば自暴自棄に陷つてゐたので、遂に世をはかなみ投身自殺を圖つたものでないかと見られてゐる

なほ大連署に留置中の澤田は五日午前十一時當署警部補から馴染の女の死と友人小橋の入水自殺を一時に聞かされて非常なショックを受けたらしくサメ〴〵と男泣きに泣いてゐた

大日本相撲　十六日蓋開け

大日本相撲協會の新横綱玉錦並びに大關武藏山、清水川一行の大連に於ける大相撲は十六日より電氣遊園下土俵で晴天六日間興行されるが玉錦が新横綱としての初來連さ武藏、清水兩大關以下の當代人氣力士軍の來襲とて全市の人氣を完全に掌中に收め、總見及び豫約申込等續出で係員忙殺されてゐる、尙今回新たに設けられた協會滿洲支部では設立を記念するため初日十六日を一般に開放し一圓均一の大衆デーを行ふに決定した、なほ申込は浪速町百五番地內藤四郎氏方滿洲支部宛、その他の申込もまた同所で受附ける由、又沿線巡業日程は左の如く決定した

▲二十二日鞍山▲二十三日撫順▲二十四日―二十六日奉天▲二十七日四平街▲二十八日―二十九日新京▲一日―二日安東

水管掃除　七日から

大連民政署水道課では七日から向ふ三十六日間市內の全部に亘り水道鐵管掃除を施行するがこの掃除當日は水道が溷濁したり時々斷水するかも知れないから一般諒承して貰ひたいと、因に第一期掃除日割は左の通りである

▲七日　伏見町、羽衣町、西公園町、若狭町、二葉町、大正通、京町、仲町、巴町
▲八日　西公園町、若狭町、近江町、能登町、越後町、仲町、巴町、元町、西町
▲九日　春日町、八幡町、逢坂町、播磨町、大正通、京町、仲町、巴町、元町
▲十日　西公園町、二葉町、若狭町、對馬町、壹岐町、近江町、大正通、下萩町、黃金町、白金町、眞金町
▲十一日　近江町、櫻町、楓町、榊町、柳町、楠町、大正通、黃金町、白金町、眞金町

社內野球　大會成績

滿鐵運動會軟式野球部主催の第一回社內野球大會の四日の戰績左の如し

▲中央試驗所7A―1埠頭各埠頭▲鐵道經理A組18―0商工課▲鐵道經理B組14―1工場能率▲輸送工務港灣13A―8營業課B▲機關區10―5經理部▲用度事務所3A―0電氣課▲地方庶務地方8A―0埠頭工務港灣▲鐵道教習12―4總務庶務文書▲鐵道事務6―1機關區A組▲工場旋盤5A―4吾妻小崗子驛▲鐵道建設局10A―2人事課人事資料▲庶務課11A―9工作課▲檢車區13A―6列車區▲埠頭庶務7A―6保安區▲沙河口研究所3―1工場製罐

佐藤選手惜敗

【巴里五日發國通】佛國庭球選手權試合四日の男子シングルス準決勝戰に我佐藤次郎選手は濠洲のクロフォードと對戰したが惜敗した

天氣予報　六日

南の風曇一時晴　但し霧模樣

滿潮　午前八時二十五分　午後八時四十分
干潮　午前一時三十分　午後二時三十五分

各地溫度（五日午前十一時）

大連	二三	奉天	一七
旅順	二〇	新京	二二
營口	二〇	新義州	二五

けふの小洋相場（十二時半）　金百圓は一二八圓一五錢

荊妻松音儀六月五日午前五時急病にて死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は七日午後四時自宅出棺明照寺に於いて相營み可申候
昭和八年六月五日
大連市攝津町五十三番地
奧田庄太郎
親戚　一同
社中　一同

善鬼惡鬼 (97)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

阿房問答(二)

「これおぎん、どうしたものだ其方はむごい奴ぢや。予一人をおいてきぼりにして、あんな陰氣なところに、ふり捨ておくといふ法があるものか。さあ、かうつかまへたからは、もうゆるさぬぞ」

うしろから抱きすくめて、かつぎ上げやうとする。

「御前樣、御人體に係はります」

「御人體が何だ。其方ほどの女に惚れるのに御人體も蜂のあたまもあつたものでない。さあ奥へ來い、いろいろつもる話があると申してゐるではないか」

「いゝえ、なりませぬ。ぎんは瘦せても枯れても、船宿の鳥羽屋を背負つて立つ女房でござんす」

「鳥羽屋が何だ、このくらゐの船宿は予の聲がゝりで、何百軒でも立てゝやるわ。慾を知らぬ奴ぢや。予のいふ事さへ聞いておいたら、榮耀榮華は心の儘ぢや。まアよいから、おとなしく、いふ事を聞くがよいといふに」

「いゝえ、いやでござんす。あんまりわるふざけをなさいますと、ぎんはもう御前の前へは、金輪際出ませぬ」

「出ぬと申しても、引よせて見せる。予をだれだと思ふ、天下の將軍家、徳川の御一門で松平彦八郎、隱居して松翁と申す。予がうしろには旗本八萬騎がついて居る。徳川家が控へて居る。する事なす事心の儘といふお墨付を持つて居る松平松翁ぢや」

少し足りない贅六味噌が、方圖もなく、のさばりはじめた。

「ぎん、來いと申すに、話が山ほどたまつて居ると申してゐるではないか」

勝手で、おぎんをがつちり抱きしめて、するすると奥へ引ずり込まうとする。かうなれば腕力でも二人や三人ではとても防ぎ切れなかつた、ましてこの家にとつては大事の客であり、かげの人ながら將軍の御連枝である事が、力以上の力である。

長吉がおしとめる、おぎんがあらがふそれくらゐの力は何のたしにもならず、ましてこの騒ぎを聞きつけて、二階から下りて來た幫間太鼓持たちの、とりしづめは、ものゝ數でなかつた。

此時まで、入口に立つたまゝの五郎兵衛、始終を見すましてゐたが、つかつかと上り込んだ。

「たわけめ、狼藉ものめ、好い加減にしろ」

一喝、われ鐘のやうな聲で、松翁などなりつけたかと思ふと、ぐいと片手仕[illegible]ざでえり首とつて、引よせた。

「無禮もの、下れ」

松翁のさがり聲などは、耳にも入れない。松翁の手をねぢあげておぎんを引はなすと共に、肩にひつかついで、すでんどう、犬ころ投げに、庭先へ叩きつけた。

「あれ、五郎兵衛さん、そんな事をなさつたら、あとの祟りが恐ろしい」

「祟りも糸瓜もあるものか、やい腰ぬけ親爺、腕づくなら腕づくで來い、日本國中怖いものゝない轟一刀流、五郎兵衛の片手劍法を知らないか」

上り口に仁王立ちになつて、怒鳴つた。

さつと駈よつた太鼓末社どもや長吉に抱き起こされながら、泣き面をしてゐる松翁、腹立ちまぎれにふるはしながら

「そんなものを誰が知るものか。松平彦八郎ほどの大名を、おのれ何と思つて投げた」

「犬ころと思つて投げたのさ」

「日本六十餘州の士農工商の上に立つ大隱居を犬ころとは、よくもぬかしたな」

「犬ころで氣に入らずば、蟲ケラと云つてやらうか」

「ウーム、蟲ケラ、默れ、その方の口が曲るぞ」

「拙者の口が曲る前に、貴公の腰が曲つて居るわ。今の中に、よく拜んでおけ」

隱居はとび起きやうとしたが、本當に腰の曲るほど投げつけられたのだつた。

流行小唄と舞踊の夕 七、八常盤座で

コロムビア・レコードの専屬歌手淡谷のり子孃、同バリトン歌手中野忠晴氏及び東都舞踊界の花形花柳壽滿孃のトリオを以て愈々來る七、八日兩夜華やかに開催されるが、會費は一圓五十錢で市内各蓄音機店で發賣中の前賣券を利用すれば一圓二十錢に割引する、また當夜は滿博協賛會の後援で花柳壽滿振付大檢藝妓出演の下に滿博宣傳歌「ミス・滿洲」を發表するなほ兩夜の伴奏は大連會館のハバナタンゴバンドが出演する

四時から大連ヤマトホテルにて淡谷のり子一行の歡迎會を催し、同夜常盤座の「流行小唄と舞踊の夕」を總見する、會費五十錢當日持參で、會員マークを配布する

叫ぶアジア 近く封切 新京で試寫會

關東軍參謀部原作指導に滿鐵が後援して滿洲事變を描いた發聲映畫「叫ぶアジア」は二月から三月末まで雪中約二ケ月にわたり大ロケを敢行の後P・C・Lに於てセット及錄音に急ぎこの程完成したので滿洲に於ける封切りにさきだち關東軍並に滿鐵等製作に直接援助した方面に試寫招待をなすべく製作者塚本嘉次郎氏は東京よりフヰルム全十卷とトーキー再生機を攜へ五日來連、本社並に滿鐵本社に挨拶に立寄つたが關東軍を訪れ武藤元帥をはじめ軍の諸將の觀賞を仰ぐべく今夜新京に向ふ、因に同映畫は本社主催の下に近日試寫會を催す豫定である

本社特選 新棋戰 (其四)

平手　先四段 △建部和歌夫　四段 ▲志澤春吉

【圖は七六銀迄の局面】

建部氏持駒 歩

△六二歩 ▲七二金
△二二角成 ▲同銀
△七五飛 ▲九四角
△六一歩成 ▲七三歩
△七四歩 ▲八七銀成

累計四十六手

【土居八段講評】建部君は先手に飛車を活躍しようとの意で輕く六二歩と打つたのは好手である、但し七四歩打は、惡い所ではないが、些か急ぎ過ぎた傾きがある、八八銀と上つて一先づ八筋を豫防して置く方が安全である。

【秋原七段解說】建部氏の六二歩は、直ちに七五飛と廻り八七銀成、二二角成、同銀、八三歩の順に打つて敵同飛なら七二角打で十分である、又八三歩に對し七八同銀なら同銀でよい、志澤氏の七二金は、六二金では七五飛と廻られて惡く、又六二飛では二二角成、同銀、八三角と打たれて矢張り惡いので七二金と指したのである、續いて九四角は、八七銀成では敵に八三歩と打たれてまづいから九四角と打つたのである、次の七三歩も五二玉では七一と寄で惡いので斷く打つたのである、建部氏の七四歩は、敵に五二玉の順を與へない樣攻めたもので、同歩なら同飛、七三歩、五四飛でよく、又七三歩で六五銀なら七五飛、六四歩、七一と、でよいのであるが、敵に八七銀と打たれるさ危險故、八八銀と上り五二玉なら六二歩と辛抱する處である。

映畫人協會

滿洲映畫人協會では來る八日午後

御挨拶

かねがねコロムビア・レコードを通じて御馴染を頂いて居ります兩人で御座います、今度新興滿洲の皆樣方に親しくお目見得するのを樂しみに有名な花柳壽滿女史を同伴で錦地に參る事になりました、いづれ七日八日兩日常盤座で「流行小唄と舞踊の夕」を開催の筈で御座いますから其節はドーカ多大の御後援をお願ひ申上ます

六月吉日

コロムビア專屬 淡谷のり子 中野忠晴

經濟會議對案
關稅一齊引下反對
複本位制は各國協調

【東京五日發國通】經濟會議の我方針はワシントン會議の成果を基礎とし考究中だ、次の如く見られてゐる

一、銀價引上　銀の價の適當な程度の引上げには贊成であるが、複本位制は世界各國協調して一齊にせねば困難である

一、爲替比率　日米爲替比率の問題は對英爲替比率を見て判るやうに變動の原因はドル貨の側に在るもの故ドル相場安定が先決問題である、比率決定は我國にその支持のための外貨資金が無いこと等から豫備會談では決定を見るに至らなかつたが我國が人爲的に爲替低落を企てぬことは勿論のこと、その安定に努力するものであつて米英間では米英爲替を三ドル七十五セントか三ドル八十セントに安定させんと暗々裡に諒解出來てゐる模樣故、米英爲替が安定すれば日米爲替も自然圓で安定が出來よう

一、關稅問題　我國は低關稅でダンピング稅も課してゐないから一齊引下げに應じられぬ日本が最も關心を持つてゐるものは支那に於けるボイコットで之に重點を置き對策中である

低資に就ては特別會計下に置き三厘四毛を損失補塡準備金に積立てること等は他の組合と同樣で貸付條件についても何等變更はない

五月中の手形交換高
前月に比し增加

大連手形交換所における五月中の組銀手形交換高は金勘定三萬四千六百萬枚、金額一億八百五十六萬二千三百六十九圓、鈔勘定は九千五百二十一枚、金額六千六百九十三萬三百五十三圓であるが之れを前月に比較すると

	枚數	金額(圓)
金手形	六、〇八二增	三、三三、〇八〇增
銀手形	二、〇五〇增	二、三七、九六增

右の通り金銀兩手形の枚數金額共增加を示してゐるが、これは前月中各方面とも不振なりしに對し、當月は特產、錢鈔、株式の各市場共稍活氣を呈したると諸會社の決算月の關係から小切手の流通が多かつたゝめで、更に之れを昨年同月に比較すると

	枚數	金額
金手形	五、七六六增	三六、三一〇、三元增
銀手形	一、四三三減	一五、六六四、〇五減

右の通り金手形は增加に對し銀手形は減少を示してゐるが、昨年に比し本年は全般的に鈔取引は活躍をみたるに、銀手形の流通のみ減少をみたのは昨年同月銀價の變動激しかつた關係上特產錢鈔市場が異常に緊張した關係によるとみられてゐる

附屬地外低融資最後案協議
七日一時から大連にて

ハルビン、吉林兩地に對する低資貸付辦法に關しては輸組聯合會で關係方面に諒解を求めつゝあるがハルビン、吉林兩地は大體異論なく、新京も或種の條件を附して贊成することゝなるべく、その前途は樂觀されてゐるが、輸組聯合會では來る七日午後一時より理事會を開催、新京、奉天、大連の各理事の外にハルビン、吉林の兩理事を招致更に諸問題に就て

最後的態度決定を行ひ右決定案を紙上總會に附議可決した上滿鐵、關東廳、鮮銀等の諒解を求めることになつてゐる、今回の理事會の議案は即ち低資融通に關連して、新京輸入組合の定款改正並びに新京組合對ハルビン、吉林組合間の協定案で、その協定案の内容は、仄聞するところによれば

資取扱に萬全を期する筈であるがこれら役員は現在の輸組役員が兼務することになる模樣で、支部理事も實質上は獨立組合の理事と同格にて新京組合理事の指示を俟たず獨斷專行が許され、また今回のまた支部の低資取扱事務擔當者として支部理事を置き、外に支部監事、支部評議員等の役員を置き低

蘭高のため硫安買氣旺盛

【東京五日發電】需要最盛期に入つた硫安は尚屋の手持薄にて猛烈に買進まれるため一齊に賣止めした、これが爲め會社側に對する非難の聲が高まつてゐる

東株取引所不良取引員取締
商工省が嚴命

【東京五日發電】商工省では東株取引所の定期檢査に依り身元保證金未納十三名十五萬圓受渡賣買等計算差金未納十三名二百四十萬圓、マラソン金融を爲すもの三十名三百五十萬圓を指摘し、此等不良取引員を淘汰し、今後毎月の狀況を嚴重檢査する旨を言明した

鶴立崗炭委託販賣
關係當局會合協議
時節柄解決案を注目

北滿市場における鶴立崗炭の滿鐵委託販賣問題は昨年末ハルビン驛炭五萬噸を暫行的に滿鐵の手で代賣して好成績をあげ、現在では約

商事部長、前田地賣課長および星澤國際石炭係主任を交へて重要協議を行ひ、午後に及んだ、本問題はひとり鶴立崗炭の委託販賣のみに局限されず、滿洲刻下の重要問題たる石炭統制問題の一環をなすので、關係者は極めて愼重な態度を執り、從つて

解決が遲れてゐるもので、同日新京には十河理事、奧村經調二部主査も行つてゐるので、同地において滿鐵と特務部その他の間に協議が行はれ最も妥當な決案が見出される筈である、なほ鶴立崗は事變前は年產三十五萬噸を出したこともある炭坑で、ハルビンを中心として松花江によ

り洮昂沿線にまで發展したことがあるが、事變以來は休坑して居り若し今次の會議により解決案に到達するも聊か時期がおくれたので今年の出炭高は十一萬噸位と見られ、鶴立崗鐵道の起點たる蓮江口における貯炭六萬噸を加ふるも十

より高木滿洲國鐵務科長及び吉田滿鐵新京販賣事務所主任が出連し四日滿鐵本社商事部において武部

政府買上米
計卅八萬俵

【大阪五日發電】政府米買上決定數量の内大阪にて定期筋二十萬俵正米筋十萬俵全販聯五萬俵、地方筋五萬俵計三十八萬俵(十五萬二千九十一石二斗)を買上げたが、値段は豫想より一、二十錢高で一般に買上げの反響は薄い

撫順丸初入港で川崎埠頭の開業
近代的貨物港として完備

【東京特電五日發】昭和六年一月以來總工費七百萬圓で川崎に約六百萬坪を買收、二年半の日子を費しこの程第一期の工事を完成した日滿倉庫川崎埠頭は、四日大汽の撫順丸の初入港にて撫順炭三千七百八十六噸の積下しを行ひ開業した、なほ同埠頭は延長百五十六米八、幅員九米四の棧橋取口より二十米離れて造られた、延長二百九十三米、幅員七米の倂行棧橋より成り二千四百坪の倉庫四棟があり、鐵道引込線は倉庫を廻り岸壁に通じ一萬噸級船が東南兩岸に五隻、船渠内に四隻繫留し一年約三百萬噸の貨物積下しをなし得る設備で、近代的貨物港として完備したものである

歐洲五ケ國における鋼鐵カルテル
今後二年間業界安定か

二月以來屢々協議を重ねてゐたヨーロッパ五ケ國(ドイツ、フランス、ベルギー、ルクセンブルグ及びザール)の鋼鐵カルテルは四月二十七日ブラッセル會議で漸く成立、五月五日ルクセンブルグで調印を了した、ヨーロッパに鋼鐵カルテルが最初に出來たのは一九二六年十月一日で、目的は生產統制により價格の安定を計らんとするにあつた、要項は

一、加盟國に生產割當をなし
一、割當以上生產した者は罰金を納付し、割當以下の者には代償金を交付される
一、加入國は別に醵金をなす
一、罰金及び醵金は毎年清算し、剩餘は加入國に分配する

然し乍ら右は單に生產割當を定めただけで、輸出市場に於ては依然競爭が甚だしかつた、從つて加入國、就中ドイツは國內消費向並に輸出向に夫々別個の生產割當を實施する樣主張してゐたのである

◇

昨年二月最初のカルテルの協定期限が切れると共に、更新に關する協議が始められたが、輸出割當額の決定に際しドイツは一九二八—二九年の二十二ケ月間の實際輸出高を基準とせよと言ひ、一方ベルギーは一九三二年上半期を基準にせん事を互に主張し、ために協議は屢々頓挫した、しかし結局ドイツ側はベルギー案に妥協することゝなつたのである、今回のブラッセル會議の結果に徵するに、決定された新協定の內容は左の如くで專ら輸出向の生產割當に關してである、而して國內消費向は各國の事情に應じて自由に生產せしむることゝなつた

一、加入國の輸出總額は差當つて年額六百八十萬トンとし、今後の形勢に從つて千百萬トンまで增加する事が出來る
一、協定期間は二ケ年でその間輸出が六百萬トン以下に減少した場合は廢棄され、又最終年度たる一九三五年に向は一千百萬トンの最大限度に達しない時は自動的に更新される
一、輸出割當は差當つて左の如く定む

	割當率	割當額 千噸
ベルギー	元%	一、九二
フランス	三	一、四六
ドイツ及ザール	元	一、九三
ルクセンブルグ	三	一、四六
計	100	六、八〇〇

而して加入國輸出總額が增減されるに從ひ割當率も變更する、但しベルギーは二八%、ルクセンブルグは一七%以下となることなく、ドイツ及ザールは三四%、フランスは二三%を超ゆべからず

一、國際販賣機關を設置し半鋼、ジヨイスト、中鋼板、厚鋼板、條鋼、平鋼の六部を置き加入各國に輸出注文を分配する

一、輸出割當以上を生產せる者には、半鋼は一噸に付一五金志、パー及びジヨイストは二〇金志その他鋼板類は二五金志の罰金を課す

一、國際販賣機關は來る六月一日より營業を開始する

◇

國際販賣機關營業開始と共にカルテルは相場を決定する事になつて居るが、內容はまだ發表されない、尙新カルテルの加入國は前回と同じく五ケ國であるが、中東歐の鋼鐵生產國にも加入を勸誘する豫定である、現在の加入國の生產額は年々世界產額の三割乃至四割を占めてゐる、協定成立の結果少くとも今後二ケ年間ヨーロッパの鋼鐵界は安定を來すものと期待されてゐる

關東廳專賣支局
東拓內に開設

【奉天發】六月一日附關東廳令を

中銀實業局の解消と特產業の放棄

去冬特產出廻最盛期に於て全滿特產界の一大問題として論議され當業者から陳情、運動等相踵いで行はれた滿洲中央銀行實業局の特產買占事件は、當時中銀當局が言明した通り、今回資本金七百萬圓を以て株式會社大興公司を新京に設立し、チチハル、ハルビン、吉林、奉天の各主要地に分店を設置實業局所管業務の大部分を同社に移して專ら質屋、釀造、油房及雜工業を經營することとなり、實業部よりの認可あり次第開業の運びとなる模樣であるが、茲に注目を惹くのは同社の業務中から從來實業局の主要業務であつた糧業を削除し、舊官銀號以來の傳統的業務を事實上解消するに至つたことである、蓋し中銀に取つては豫期以上の明快な裁斷ぶりとして全般特產商の大なる喝采を期待してゐることゝ信ずる

◇

本來、滿洲中銀が特產に手を染めたのは、第一特產從業員の失業救濟、第二國幣の普及と、兵匪の災禍によつて出荷を阻止されて居た地方農民の救濟にあつたのだがすでに治安工作も着々進捗して地方農民の生命、財產共に安全を期せられ、更に國幣の流通も順調に運ばれてる昨今、この方面の狀況を理由とする材料は漸く解消され、殘るものは特產從業員の救濟のみにあるが、これも恐らくは新設會社への移管その他で大體の目鼻がついた結果、茲に滿洲特產界の要望と趨勢とを顧慮し、斷然糧業を放擲するに至つたのではないかと思惟される、滿洲中銀が開業後一年を期して、この兩業務を分離すべきことは、國幣法規則に明確に規定されてゐた當局またその期滿了時には何の躊躇もなく分離決行することは夙に言明してゐる處であるから今回の新設機關の設立は當然の結果としても、この際に於て全然糧業を削除し去つたことは全滿特產業者も大いに意を强くする處であらう

◇

何れにしても、滿洲中銀の決定を見たのは、近く新機關認可と共に新會社大興公司として專ら庶民金融に當たることゝなり、は中銀の別働體として事

國內鑛業開發を目標に第一回鑛業會議
本月中旬新京に於て

【奉天電話】滿洲國實業部では治安確立と同時に鑛業の積極的開發を急ぎつゝあるが、いよ〳〵本月中旬新京において第一回鑛業會議を開催する事になつた、同會議は一ケ月前に實業部より所轄各廳に提出された鑛業開發、鑛業統制、鑛業行政、日滿鑛業資本の聯絡、鑛業の整理鑛山資源の調査その他鑛業協約等に關する全般的事項を一括審議する筈で、各實業廳より專門家三名づゝ列席、會議は三日間に亘り繼續審議の結果近く施行せんとする新鑛業條例の最後案を決定するものとして重要視されてゐる

分離の新機關が糧業廢止は當然
これによる失業は當らない
特產商瓜谷長造氏語る

滿洲中央銀行實業局の分離はこの中旬正式確定を見、その業務を繼承する大興公司は特產業を止すと傳へられ、從つて實現のものとして期待されてゐるが、これは一般特產商方面に好影響を與へるものにつき瓜谷長造氏は語る

中銀乃至傳へられる大興公司において、どの程度に特產業務を廢止するのか聞き及んでゐないが、本來金融業務に專念すべき銀行が實業にタッチすることは好ましからぬことであり、實業問題としても代用品に富む豆油、粕などについて特殊機關が巧妙に立廻つて成績をあぐることは容易でなく、經營主體も買上さかくの影響を及ぼすであらう、この意味において特產業務を廢止することは當然で、喜ぶべきことである、今後は從來の如く中銀又は中銀關係において特產マーケットにまで出動するが如きことはなからう、但し一般商人の手が及びかねる邊陬の地において中銀が金融の便を與へ、或は關係機關をして蒐荷せしむることは却つて業を助成するものであつて望ましい、特產業廢止の影響について一般特產商の活動が期待され、我々邦商も期待してゐるが、滿洲人側には一層の好影響を與へるであらう、從つて交通機關の整備につれ、關係商人の奧地進出も見るべきものがあらう、但し傳へられるやうに、これがため入り亂れて特產買占戰を演ずるといふが如きことは豫想されない、なぜなら特產の商動きは商人の資力や經驗などにより大體分野がきまつてゐる一方、特產の商品上の性質において買占めなど人爲策を加へるのが困難だからである

なほ特產業務廢止により實業局附屬糧棧從業員三千名の大部分は失業を餘儀なくされるであらうといはれてゐるが、彼らの大部分は兼業してなり、特產關係についていふも自己營業として持續することが出來るので失業云々は當らないとされてゐる

甘辛塵

◇…「國都新京」の眞中で、瓦工が堂々ゼネストをやつた、そしてつた、正し王樂土の一つの現れだ」とか樣にいふたらおのれ怪しからぬと青筋を立てる向もあるからねが

◇…試みに考へて見玉へ、これ倘し舊政權時代、官業に均しい國都建設の勞働に假りにも從順な態度を示すものがあつたら、有無をいはせず、身首處を異にされたらうことは想像にあまりある。

◇…しかもこの一見不穩當ともはれる大規模のゼネストが譲なく目的が貫徹されたのだ、すがに煉瓦工等も時代を見抜いて居て、安心してやつたもの

沿線魚類蔬菜槪して低落

(大連を百とした各地の指數)

	日用品	魚介	野菜	果實
大連	100	100	100	
旅順	一〇三	一〇二	一〇四	
營口	一〇七	一	一	
撫順	一〇七	九六	一〇六	
奉天	一一六	九七	一〇六	
四平街	一一四	一	一	
新京	一二八	八三	一〇七	
安東	一一〇	七七	九六	

新刊「金の王座」

新聞聯合社では新刊小冊子「金の王座」を發行したが、內容は目下の世界通貨混亂狀態と金銀本位問題を簡明に解說し、來るべき世界經濟會議がこの難問題を如何に解決するであらうかを觀測する參考書である(申込所市内紀新聞聯合支社、定價金五十錢)

市報電報
市況(五日)
特產 豆粕稍堅で大豆强保合
錢鈔
株式 內地株ボンヤリ 當市弱保合
奧地相場
爲替相場
商品 綿糸低落
標金株市で當市保合閑散

滿洲日報

廣告料　普通一行　金一圓三十錢　特別一行　金二圓六十錢　指定場所　二割ノ加算

ソ聯、日滿兩國に對し總括的抗議提出
北鐵問題を一括折衝か

【ハルビン特電五日發】ソ聯官憲は北鐵問題に關してモスクワ政府に請訓中だが、仄聞するにソ聯政府は日滿兩國に對し近く北鐵に關する各種問題について總括的抗議を提出し北鐵問題を一括して外交交渉に移さんとする意向を有してゐるが、滿洲國はあくまで原狀回復を原則として技術的に邁進する筈なほ李督辦は今後の方針打合せのため五日朝ハルビン發新京に向つた

讓渡交渉は近く開始
ソ聯側から正式回答

【東京五日發國通】五日午前大田駐露大使より外務省に到達せる公電に依ればソ聯政府外務人民委員長代理ソコルニコフ氏は三日大田大使の來訪を求め

一、ソ聯政府は日本政府の斡旋に依り北滿鐵路讓渡交渉を滿洲國との間に行ふに異議なし

一、交渉の場所を東京とし六月廿五日より右交渉を開始し度き

旨を正式に回答した、依つて內田外相は五日右ソ聯政府の回答を直に滿洲國政府に通達すると共に讓渡交渉斡旋の諸準備を開始する事となつたが斡旋に關する外務當局の方針は左の如し

一、交渉は成る可くソ滿兩國間の直接折衝に委ね日本側は交渉停頓の場合に斡旋の勞を執るべきものとす

一、交渉の場所は兩國の希望に依つては我霞ヶ關外務次官々邸を提供する

尙日本側斡旋者としては主として東鄕歐米局長が當る筈兩國代表は左の顔觸れとなる模樣である

一、滿洲國側
駐日公使　丁士源
外交次長　大橋忠一
交通部鐵道司長　森田成之

一、蘇聯側
駐日大使　ユレニエフ
北鐵副理事長　クズネツオフ

蔣介石の對反蔣派戰備

【天津特電四日發】支那側の情報によれば蔣介石は馮玉祥一派及び西南派の反中央運動に對しこれに反駁の通電を發すると共に各軍要地點の防備警戒に當らしめつゝあり旣に中央軍第三軍長王鈞に對し京漢線警備の目的を以て順德方面に移動を命じ又保定行營主任錢大鈞に對し石家莊附近に陣地構築を急がしてゐる、靑島市長沈鴻烈に對しては靑島方面の防備を固める一方山東軍の行動監視を命じたとの說があり、一說には韓復榘麾下第廿九師某旅長が馮玉祥の反蔣運動に策應し靑島奪取の秘密計畫が企てられてゐるとも傳へられてゐる、これ等の反蔣對策に就いては蔣介石は相當憂慮しその成行を重大視してゐると

蔣介石奉化へ

【上海特電五日發】蔣介石は近く

停戰協定成りて　漸くひと休みのわが將兵たち（三河附近にて）

北平軍事分會委員會

浙江省の奉化に行くこととなつた

【北平五日發國通】北平軍事分會は四日午後四時より軍事委員會を召集し停戰協定後の各軍戰時組織並に設備の整理問題について協議するところあつたが結果は從來の各軍指揮部兵站委員その他は一律に整理或は併合し以つて軍費節減を圖るに決定し各軍今後の駐在地問題についても種々協議するところあり午後七時半散會した

『新』洞ヶ峠に登る山東の韓復榘
南、北から引張り凧

【天津特電四日發】馮玉祥の反蔣運動に山東の韓復榘が合作するか何うかはその成否に重大關係がある故その態度如何は注目されてゐる濟南よりの消息によれば目下濟南には中央系馮系其他の代表者が押掛け口說落しに努めてゐるが韓の態度は依然として不明瞭であつて唯地盤の侵略を防止する爲敗殘兵の入境を嚴重に監視してゐる、なほ山東省內には馮玉祥舊部下多數散在して居るが今次の反蔣運動に參加するため數日來張家口に向け續々出發してゐる

馮占海抗命の廉で辦事處を閉鎖さる
軍事分會の强硬態度

【北平五日發國通】軍事分會は第六十三師長馮占海の北平辦事處を閉鎖した、それは彼が不服從の廉によるからで嚮に馮は奉天で、後熱河で義勇軍の指揮に當つてゐたが熱河敗戰後部下軍隊を察東に引入れたが後軍事分會の命令に從はず其の移動を行はなかつたからである、目下馮は沽源及多倫間にあり馮玉祥軍に加入したとも傳へられてゐる

南京政治會議

【北平三日發國通】中央政府は本日午前八時より臨時中央政治會議を開催、汪精衛、葉楚傖、張繼等出席、居正主席となり、汪より華北停戰協定調印後の狀況についての詳細なる報告あり午前十時散會した

津浦線直通車運轉時間短縮

【南京五日發國通】津浦鐵路局に於ては津浦全路の修理を行ひ七月上旬より從來北平浦口連運特別急行車三十九時間を三十二時間に短縮することになつた

非武裝地帶の接收商議
警察隊の組織

【天津五日發國通】冀東地區非武裝地帶の接收については于學忠、黃郛、何應欽の間に商議中であるが右地帶の特別警察隊は平津地方より二千名を選び各縣に百乃至百二十名を配置專ら治安維持並に剿匪に當らしめ、一方中央では內政部より警務司長李松風を北上せしめ河北省政府と協力一切を辦理せしめる方法である

米復興金融會社が對支五千萬弗融資
米棉等買付資金に充當

【ワシントン五日發國通】ロンドン經濟會議支那代表として過般ワシントンを訪問しル大統領と豫備會談を行つた上去る三十日ニューヨーク發ロンドンに向つた宋子文は滯米中復興金融會社との間に對支融資問題の折衝を行ひ同會社より支那に對し五千萬弗の融資を爲すことに話が纏まつた旨四日に至つて同會社々長から發表された、但し右金額は支那が米市場で米棉及び小麥の買付けをなすために使用されることを要する旨の附帶條件を伴ふもので米國としては支那に右五千萬弗の融資をなして生產過剩の棉花及び小麥を買入れしめこれによつて農家を援助せんとするものである

誠意如何に繫る
北鐵賣却問題につき外務省の非公式言明

【東京五日發國通】北滿鐵道賣却問題に關し蘇聯政府より正式回答に接した外務省では之を直に滿洲國政府に傳達すると共に滿洲國政府の復答を俟つて改めて交渉開始の旨を蘇聯政府に通告する事になつてゐる、右交渉には價格の算定賣却條件等相當困難な問題が豫想され豫期の如き交渉を見るや否や疑はしいが五日この點に關し外務當局は非公式に左の如く語つた

五月二日のリトヴイノフ氏の最初の提議を言葉通り取れば交渉の前途は樂觀し得るが萬一蘇聯側に於いて不必要な駈引を用ひたりすれば交渉は難澁するだらう、要は蘇聯側の誠意如何に懸つてゐる、日本としては蘇滿兩國が極東の大局的見地に立つて本件交渉を政治的に且つ可及的速かに處理されんことを望んでゐる

日支協定內容は同慶か慘痛か
停戰と支那側の輿論

【天津四日發】停戰協定に對する支那側の各言論機關は一齊に屈辱であり慘痛記念日を新に加へたものだとし國民の奮起を促して居る、何れも大同小異の論調であるが其代表的硬論として益世報の社論を左に紹介する

◇…事實より雄辯なものはない、いはゆる停戰協定の內容は旣に公布された、嚮に政府當局は華北における對日交渉は決して屈辱、和を求めるもので無いと力說したが今日果して何んとこれを解釋するか、協定の內容は屈服であり、投降であり、[illegible]し是命此れ從ふの結果に終つた、汪院長の話に「交渉の結果は領土主權及國際的地位に何んの影響も無い」と言明したが其內容は自ら欺いて人を欺くものである

◇…協定の第一節は中國軍の撤退地點を指定し「再び前進せず挑戰擾亂の舉動に出ない」と規定して居るが自國軍隊が自國內で自由行動が出來なくて何處に領土主權が存在するか、亦領土主權國際的地位に影響無いと云ふが何う云ふ意味か第一條中の最大恥辱は「挑戰擾亂の舉動に出ない」と云ふ一語で國土に於て外侮に抵抗する軍事行動を「挑戰擾亂」とは何事であるか、中國が今日まで長城に於て國土防衛のための一切の戰が挑戰擾亂であるとすれば忠實殉國先烈は九泉の下に瞑目が出來ない

◇…第二條には第一項の實行狀況を確實にするため飛行機その他の方法で視察し中國は之に保護と便利を與へることを規定したが全く中國の領土も主權も無い話で最も危險で最も恥辱なのは「其他方法」で今後大部隊の日本軍が平津に激駐するも視察の一方法であり今後北平分會は日本警察で守衛し河北省政府に日本軍隊が駐劄し實行を視察するのも其の他の一方法である、亦今後日本方面が人を派して中國軍隊を點檢し中國居民を檢探するのも之に含まれ凡てが「其他の方法」に包括されても文句は無い、然も之に保護と便利を與へねばならんと云ふに至つて領土主權もあつたもので無い、それでも領土主權と國際的地位に影響無いとは天下を欺くものである

◇…第三條に「該線を越えて追擊せぬ」と官兵剿匪の如き口吻を以つて「自動的に長城に歸還する」とも明に長城以北は自由な領土である事を承認した事は益々天下を欺すものである

◇…更に重大なるは停戰協定に時間の制限が無い故に該協定により第一項の以北以東の地域は永遠の緩衝地帶になる心配はないか、更に永久に長城線の占據を承認した事になりはせんか、同時に時間の制限が無い事は長城線以上の中國領土を無形の間に放棄した事では無いか

◇…次に「日本軍の長城線歸還」は長城線全部を指すものと解せられ察哈爾地方等も今後日本は自由駐兵しても好いとも解せられる、同時に日本軍は中國の撤兵狀況を視察出來るが日本の不撤退や挑戰擾亂を我國はどうして視察されるか斯る片務的な協定が何處にあるか

◇…今次の協定は不備の點が瀰山あり中國一方が義務を負はされてゐる今後中國軍が一步でも撤兵線を越えたら日本軍は「その他の方法で視察」のため何時でも平津に進出する、平津の危險は少くも減ぜないのみか日本軍の行動に保護と便利を與へる事を約束してゐる。

◇…此の協定で中國は百失一得も無く日本方面は永遠に此の協定が維持される間は其權利を確保してゐる、中日問題は有耶無耶の中に解決されて日本の侵略計畫を承認した事になつた、熊斌が塘沽でシヤンペンを好い御機嫌で痛飲して全部成功したと宣言して居るに拘らず結果は斯くの如し果して意を安んずるに足るか何うか

對米回答草案
帝國の特殊事情說明

【東京五日發國通】五月十六日附世界平和促進に關する米大統領の聲明に對する帝國政府回答に關しては過般來外務、陸軍、海軍三當局間に協議を重ねたが五日右回答草案の起草を終つたので六日の閣議に附議正式決定を爲したる後內田外相より上奏御裁可を得て午後駐日米大使グルー氏の來訪を求め之を手交し同大使を通じル大統領に傳達方を求むる事になつた、而して右帝國政府の回答は原則的に大統領聲明の內容を受諾すると共に極東に於ける帝國政府の特殊事情を闡明して帝國自體の主張を高調し將來に對する二、三の留保要求を開陳せるものと期待されてゐる

宮崎增援部隊天津に歸着

【天津五日發國通】北平の同胞保護の任に當るべく先般同地に派遣された宮崎少佐の指揮する派遣增援部隊は約二週間に亘る任務を完了、五日午前十時三十七分、軍、官民多數の盛大なる歡迎裡に天津東停車場に歸着、海光寺兵舍に入つた

支那駐屯軍交代部隊　四日天津に到着

【天津四日發國通】支那駐屯軍定期交代による大阪第四師團、東京第一師團よりの交代部隊は輸送指揮官山本義雄大尉の指揮の下に本日午後三時半官民多數歡迎裡に英租界の豫船碼頭着、沿道は一般市民、女學生、小學生の熱狂的歡迎裡に午後四時半海光寺兵營に入つた

馮に激勵通電

【天津四日發國通】天津光復東北大同盟及び華北民衆救國會等は三日附馮玉祥の通電に贊成し協力同心共に國難に赴くべしとの激勵通電を發した

見送りませう白衣勇士の凱旋
六日午前十時河南丸

滿洲事件と日本海軍の偉功
イギリス一雜誌批判

吾々は玆に海軍の無言の威壓が陸上戰鬪に及ぼす影響に關し好適例を得た、制海權がなかつたならば日本軍は到底滿洲において斯くの如き疾風迅雷的戰鬪をなし得なかつたであらう、戰線の日本軍への補給基地は實にその本國諸港にして機械化部隊の活動力は言はずとも確に日本側の後方輸送は支那側が萬里の長城南方に擁する廣漠たる道なき地方を輸送せざるべからざるに比し遙かに容易であつた、若し支那に些少にても海軍らしき海軍があつたならば狀況は一變すべく潛水艦、驅逐艦の一隊にてもあらば日本に一泡吹かす位は爲し得たであらう、然るに現狀は然らず、日本は絕對的自由に且極めて平穩に輸送を續け迅速なる戰鬪の進展に資する所大なるものがあつた、斯くして孤島帝國日本が大陸國支那の陸上兵力を左右し得たるのみならず交通連絡の自由自在なるを得たるは事實上全大陸を領有せるに等しい、我帝國（イギリス）は以上の實物教訓により得る所大なるを信ず、將來我帝國が或る戰爭に引込まれたる場合、果して日本の享有したる如き海上輸送の自由を獲得し得べきや疑ひなき能はぬ、吾人は我等の生命線ともいふべき海上輸送の自由を死守せざるべからず、然らずんば吾人は敗戰の憂目を視るの外ないだらう、從來戰爭において侵入軍はその土地に糧食を仰ぎたることもあるも、同地より同時に侵入軍の本國にその生產物を送りたるを聞かず然るに日本は戰場たる滿洲より莫大なる收穫を得つゝあり、これは未曾有の事實にしてこれ制海權の賜ものである、日本海軍は熱河作戰に直接參與し居らざるも戰鬪を有利に展開せしめたるの功は日本海軍に在る、支那は日淸戰爭の鴨綠江海戰の敗衄以來その海軍は萎靡縮小し今日殆ど無視せらるゝ有樣なるに反し、日本海軍の長足の進步は遂に日本をして名實共に「太平洋の主婦」たらしめた（本文は英國雜誌「ネイバル・エンド・ミリタリ・レコード」（昭和八年三月二十二日刊行のもの）に揭載されありしを飜譯せるもの）

急進派の提言
自重派は拒絕

【東京五日發國通】政友會の急進自重兩派の意見分れは一步誤れば分裂の危機に瀕してゐるが急進派は此際双方の意のある處を忌憚なく主張し議論を鬪はしてみたいと自重派に提議した處自重派も之に同意した結果五日午後二時より政友會本部に硬派の實行委員參集自重派は東武、加藤鐐五郎、本田貞次郎急進派は原惣兵衛、深澤豊太郎、河野一郎、窪井義道等の諸氏出席先づ急進派より自重派の運動中止を申し込んだが東氏は言下に之を拒絕午後三時散會した

少壯實行委員

【東京四日發國通】政友會の少壯組の實行委員は四日午前九時島田總務、山口幹事長と本部に會見急進派の決議の趣旨を闡明し黨紀の肅正實現に邁進するやう激勵した

湯玉麟は歸順を希望

【奉天電話】熱河から逃れ察哈爾の省境にゐる湯玉麟は張學良に引きずられて今日まで反滿抗日を續けて來たが最近自己一身の進退にも窮し部下二千を率ゐる[illegible]してをり、今次張海鵬氏が熱河省長に就任したので同省長の許に孔副官を代理として派遣し中央政府に歸順の斡旋方を願ひ出でた、張將軍のとりなしで孔副官は軍政部に向ふはずであると云はれてゐるが一方湯の進退に關しては馮玉祥が嚴重監視し反滿抗日反蔣運動の爲めに壓迫を加へてゐるので脫出は困難な樣子である

社說

日滿鹽政の重要性 全面的合理化を要す

滿洲國から日本への鹽の輸出は、所謂日滿統制經濟の重心たる有無相通の第一歩の實現といふべく、鹽の不足と價の高き日本に於て、廉價なる滿洲鹽の供給を受くることは重要意義を有する經濟事項である。吾人は日本の鹽の高きこと、特に食用鹽の高價なることを認め、滿洲鹽によりて、せめて鹽だけでも安く供給せられたいと切望し、此の觀點に於ては日本の製鹽業の衰滅も已むを得ない事態と認める。勿論今回の輸入鹽は、之れを工業原料と爲す當業者への供給であつて、一般民衆の用鹽とは直接關係しない。固より工業鹽の輸入が、一般用鹽の需給を調節して、間接には民衆食用鹽に影響して之れを緩和しない事はない。併しながら國民生活に直接關係する方面に對しては、之れにて滿足する能はず、將來は食用鹽の多量輸入に至大の考慮が拂はれねばならぬ。

◇

日本內地の專賣事業に屬せる製鹽は、永き歷史を有する生業であるけれども、臺灣を領有し關東州を統治するやうになつてから、天日製鹽に依る結晶の早き植民地の生產に壓倒されて、次第に衰滅狀態を辿つて來た。併し其の歷史的生產は鹽田あるがために、又從業者あるがために、全然廢止することが出來ないで今日に至つたことは、經濟的には頗る不利益な存在である。關東州鹽の如きは、內地鹽の三分の一にも足らぬ生產費であるから、其の大量輸入に依り鹽價は大に安くなる筈で、殊に原鹽百斤二十五錢位の滿洲鹽を以てすれば、非常な安價なものになる筈である。

◇

然るに二圓乃至三圓の高き生產費を要する內地鹽を、何故に存在せしむるかといへば、次第に廢止された鹽田の殘りと、二萬內外の從業者あるがためで、結局問題は此の二萬の從業者の處置であるから、爾く頭を惱ます程の案件ではない筈だ。二萬の從業者の惰勢的生業のために六千萬國民に安價なる鹽を供給することが出來なくては、產業合理化も日滿統制經濟も甚だ香しからぬものになつて來る。

◇

臺灣鹽も關東州鹽も、從來內地への供給を漸增してゐるが、關東鹽が最近增產計畫を立てゝゐるのも、內地の需要に應ずるためで、內地植民間の共通產業意識に依れば、最も廉價なる關東州鹽が多量に供給されねばならぬ。又滿洲國の密接なる經濟聯關――日滿統制經濟の擴大的意識は、更に滿洲國の製鹽を視野に播かれねばならぬので、今回の輸入は理論よりも先んじて、需給調節の實現を敢てしたものである。

◇

併し其の需要は一部工業會社に對して行はれたことであるから、安く供給され輸入されても高價な日本鹽の圈內に於ては、結局當業者の利益に歸結することになるので、生產及び需給の法則は理想的に行はれても、其の經濟利益が獨占に陷る傾向なしとしない。故に日滿兩國の鹽務に就いては、生產の基準と消費の重點とを、全面的に考察して萬遺算なき鹽政が行はれねばならぬ。其の爲には尙大に攻究の餘地がある。部分的に安價な供給が行はれても、高價なる標準圈內に解消さるゝ虞があり、消費方面に安價の福音を齎らすことの貧弱なることが考へられる。

◇

滿洲國の鹽の生產は將來一層增產さるべく、五省三千數百萬の需要を充して餘りあることも豫想されるし、又關東州鹽の增產と共に、日本への輸入鹽を增加することは當然であるけれども、實は未だ鹽政の基礎が安固なりとはいへぬ。又內地植民地を通觀したる日本鹽と、滿洲鹽との共通的意識に依る所謂統制經濟上の政策も、全面的に理想的の結論には到達してゐないので、單に安いから、又餘るから之を買入れて輸入するといふだけでは、甚だ物足らぬ。吾人は滿洲國の鹽務と鹽政には、至大の關心を拂ふもので、其の工作如何は兩國民の利害に直接するだけに、最も愼重なる態度を欲し、先づ內に治めて後ち外に向ふ用意を望まねばならぬ。同時に滿洲國の外部關係が、日滿兩國の密接なる聯關に依るものである以上、兩國の基幹的なる需給の合理化――共通的統制の下に、認識足れる適切なる方法を執るべきことを勸告するのである。

滿洲の實狀に鑑み 技術學校增設か

中等學校增設要望の聲に 關係方面に氣運動く

大連市の膨脹發展は就學兒童の增率となり、小學校卒業生の上級學校希望者の激增に果然烽火を揚げた中等學校の增設問題は時代の緊急なる要求として各方面で其實施を討議されてゐるが、滿洲技術協會の工業教育調査委員會では專門的な立場より滿洲に於ける技術方面の調査と研究の結果

一、現下の滿洲の狀態は工業技術者を切實に要望しつゝあり
二、工業教育の體系から考へても南滿洲工業專門學校、旅順工大等の上級學校のみで當然附隨すべき工業學校のないこと
三、單なる技術方面の指導者でなく實務にたづさはる技術者のないこと

以上の三大條項を前提として今春來關東長官、滿鐵總裁に工業學校の設立を請願中であるが昨今の學校教育が理論的教育にはしり社會狀勢と相容れず徒らにインテリ失業群の洪水を作り引いては思想惡化を見つゝある折柄、一部ではこの堅實なる技術者を養成する實務教育機關の增設を希望してゐる、この問題に關して工業教育調査委員會長たる南滿工專教授岡大路氏を訪へば同氏は技術者としての立場より次の如く語る

私は昨今叫ばれてゐる中學校增設問題に關しては別に反對はしないが、我國の現下の一般輿論は實業教育機關の增加を願つてゐる、其のためには高等學校の收容人員をさへ減じてゐる程であり、滿洲における工業的開發の使命並に年々非常な增加率を以て進む滿洲育ちの人達の將來を考へ且つ現在の滿洲が如何に多くの技術者を要求してゐるかを考へる時、何うしても工業學校並にそれに類似した技術學校の增設を痛感する、現に職業教育所、撫順工業實修所の卒業生は引張だこの有樣だし旅順工大にしても私の學校にしても同樣である、殊に過去二十年間に內地から來た人達が老境に入り實務者がなくて弱つてゐる現狀であり、農業移民よりもむしろこの意味に於て工業移民を歡迎したい位である、また近年各學校の就職率を見ても技術方面の學校の率は斷然他を壓倒してゐるが、これなど如何に社會が技術者を要求してゐるかを物語るものだと思ふ

來年度建設の 新京體育館

滿鐵地方事務所企畫

【新京電話】新京滿鐵地方事務所では明年度の豫算によつて一家屋內に柔劍道修道場を中心に屋內運動場プール・スケート場撞球バレーボール等の競技場ピンポン場その他の凡ゆるスポーツ施設を爲した體育館の設備につき立案中であるが經費は約四十萬圓鐵筋コンクリート三階建、延建坪四千三百廿平方メートル竣工の上は一般に開放、一定の料金を徵收利用されるものである、一方新京市政公署においても豫て體育館建設の計畫があるので或は兩者提携を見るやうになるかも知れぬ

本溪湖との交涉 之れから本格

昭和製鋼所 伍堂社長談

【東京特電五日發】昭和製鋼所社長伍堂中將は總務部松井文書課長を帶同六日午後一時東京驛發列車で朝鮮經由歸任することになつたが、伍堂社長は次の如く語る

今度は鞍山製鐵所合併の挨拶や、內地の同業者との事業上の諒解を求めたり或は機械購入について種々折衝したが機械の方の話は直ぐ決めるわけに行かず研究して買ふ積りだ、又本溪湖の煤鐵公司買收問題はこれから本交涉に入るので未だ先がある、アチラに歸つて製鐵所合併後の諸般の打合せを爲す筈であるが銑鐵の販賣なども橫斷的に滿鐵の販賣會社に販賣を任すか或は縱斷的に直接やるかこれから決める積りである、機械のことや何かで今後はチヨイ〳〵內地を往復することにならう

奉天に兵器修理工場設置

【奉天電話】滿洲國軍政部では奉天に兵器修理の爲め分解工廠を設置することになり三經路に事務所を置き小東邊門外の工廠で兵器の修理をなすことになつたがその範圍は小銃、大砲の破損した小部分の修理をなすに過ぎず大修理はやはり造兵廠にて行ふこと廠長には王軍政部次長が就任し既に事業は開始されてゐる、なほ管轄は軍政部の統轄で造兵廠とは全然別個なものであると

百萬圓、十年計畫 遼河の浚渫工事

警備船等の溯江容易となる

【奉天電話】曩に二百萬元の豫算をもつて渤海艦隊を設けた滿洲國では馬賊、密漁の防止策として遼河沿岸の水上警備を充實することになり近く孤家樹、洞江口に水上警察の分署を設置する外三年度新規豫算として三十萬圓を計上し分局二ケ所、分署十一ケ所を耕地の老達茅その他に設置の豫定であるなほ別途豫算百萬圓をもつて十ケ年計畫にて上流の浚渫工事を行ひ通運に便ならしむるとともに警備船の上流溯航を容易ならしむべく計畫中である

波濤千浬を越えて 曳航船羅津に到着

歷史的壯擧完成さる

【羅津特電五日發】羅津築港用の諸機械を滿載し航程千三百海里を命懸で航駛し去る四月二十九日清津入港待機中の大連丸、昭和丸、北山丸の曳航船は四日午前十一時五十分一聲の汽笛とともに

小山 のやうな五十噸、二十噸の起重機を曳航せる共同船大連丸の雄姿霧の中から五浬の速力で現れ、續いて昭和丸、北山丸も入港、轟く萬歲歡呼裡に事務所前に投錨した先づ出迎への福島築港長、野本庶務長、沼崎技師は輸送指揮長以下八十六名の勇士と感激的な挨拶を交し全く劇的シーンを現出した、勇士は續いて滿鐵事務所の歡迎宴に臨み野本庶務長、谷川氏の

挨拶 あり福島築港長の音頭で大連まで屆かんばかりの萬歲を三唱し午後七時盛會裡に解散した、尙この日羅津では勇士八十六名を歡迎するため事務所構内に大國旗を交叉し紅白の幕を張り廻らし海邊や出迎のモーターボート驅しく「海の勇士歡迎」「回航歡迎」「おめでたう」といふ情を表記した吹き流し三十基を翩飜と初夏の海上高く揭げ百五十名の社員總出で歡迎し羅津一萬の港人もこの勇士を歡迎するため齋藤面長等先頭にて

滿鐵 のマークを朱記した小旗を持ち滿鐵事務所前の海岸に潮の如く押しかけ市內のカフエー料亭から美人連總出で歡迎した

破天荒の成功 谷川指揮長語る

【羅津特電五日發】谷川輸送指揮長語る

この度の航海は全く無謀の壯擧でありましたが、羅津の築港を滿鐵が急いでゐるといふ重大なる責任があるため初めから無理押しに押し通して來ましたところ、天佑ともいはうか豫定の日數より早く一千三百浬の難航路を一つの事故もなく羅津に入港し輸送の責任を果すことが出來ました、かくの如くに破天荒の曳航を成就し得たことは、第一に天候に惠まれてゐたためです大連を發してより途中の寄航地は朝鮮の七發島、朝竹水道、釜山、元山、清津等でありましたが、曳船々隊が七發島に着し一日遲れて入港してゐたら、八十六名の全員はお陀佛になつてゐたであらう、しかし時化の日は運よくいつも船は南に碇を下ろしてゐました、第二には各船の速力の均等をはかつた點であります、曳航能力に比例して曳きものを隨時に各船の曳航速力を五浬に調節し各曳船の間隔を亂さなかつたこと、第三は曳策が當を得、曳航中引綱の切れなかつた事です、曳綱を一度でも切らすとこれを張り直すには約二日間を要し若し曳航中切れたときには如何にしても施す術がないのです、朝鮮沿岸の濃霧には全く惱まされました、私は七日當地を發し京城を經由して歸連いたします

水道の臭氣　大小丸生

投書歡迎　五十行以內

◇私は市內松風臺に住する一市民ですが、私の家の水道が十四、五日前から何だか土臭くなりました、私は私の家の水道ばかりがこんな匂ひがするものと思つて居ましたが、或る日春日小學校に行つて見ましたら、其處も私の家の水道と同樣な臭氣が致しました

◇これはテツキリ大連市の水道は全部こんな匂ひがするものだらうと思つて、今までだまつてゐましたが東公園町邊はこんな臭氣はしないときゝました

◇土臭い匂ひは、お茶は勿論御飯にまで、いやな匂ひがして飯臺に向ふ度にその臭氣になやまされます、又生水を直接飲ませる學校では兒童の衛生上にもよくないと思ひますから、よくなるものなら是非よくなして下さらんことを水道課當局に折入つてお願ひ致します

お答へ 每年一回水道の鐵管掃除を施行することになつて居りますので本年もこの七日から始めることになりましてその前に市內全般に行き亘るやう水源池に殺菌劑を混入しましたので右樣の臭氣がするものと思はれます、然しこれは衛生上から云つて決して害になるものではありませぬからその點は御安心下さい、又匂ひがする所としない所の云々に就てはこれは多少水道管の配置によりまして違ふことゝ思ひますが水を餘計御使ひになる所は早く臭みも拔けるのでその爲の相違であります、然し七日から鐵管掃除を始めますからそれが濟めば全然匂ひはなくなりますので右樣の御心配は無用と思はれます(大連市役所水道課係)

白系露人の救濟委員會設置

奉天露人協會長請願

【奉天五日發國通】ロシアの國是赤化共產の壓迫に堪へかね東洋の平和境日滿兩國を慕つて渡來する白系ロシア人は日に日に增加し彼等は滿洲經由渡日後滿洲國に入り込むもので其數は最近殊に著るしく在奉天ロシア人協會長ペトウホフ及び副會長モスカレウ兩氏は昨日奉天省公署を訪問し白系ロシア人救濟委員會なる機關を三經路一四一號に設置したき旨を請願して來た、省公署では滿洲國の門戶開放機會均等の立場上許可する見込みであり流轉の民族白系露人は早くも王道の傘下に歡喜の淚を流してゐる

奉天特別市制 實施難關

【奉天電話】滿洲における商工業の樞要地たる奉天市が特別市制を實施するに至らないのは省公署との懸案關係が因をなして居るが如く、若し市が特別市となつた時は日系及び滿系官公吏の所得稅を徵收されることを豫じめ防がんとする肚がある爲と見られ、大奉天の發展を阻害される點が非常に多く各方面で非難されてゐる

テーラー提督 一行參內

【東京五日發國通】二日來朝した米國アジア艦隊司令長官テーラー提督は五日午前十時ヒユーストン號艦長同參謀長を伴ひ駐日大使グルー氏に導かれ宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰せ附けられ握手を賜りテーラー提督は來朝の挨拶を言上し陛下より優渥なる御言葉を賜り一行は光榮に感激して退下した

新任比島總督

【東京五日發國通】新任比律賓總督マーヒー氏は五日午前六時橫濱入港のプレシデントクーリツヂ號で寄港した、總督は直に上京米國大使館參事館ネビール氏に伴はれて十時半齋藤首相を訪問し挨拶を述べた、總督は東京に一泊、神戶まで陸行、六日朝神戶發の同船でマニラに向ふ筈、尙同船には南京政府グルント氏も乘船してゐる

愛婦滿洲本部 創立協議會

愛國婦人會滿洲本部旅順支部創立に關する協議會は五日午後一時から旅順第一小學校講堂に於て協贊員以上二十一名出席、伴署長より本會創立に對する經過報告の後會員の募集方法に就て協議した

林滿鐵總裁

林滿鐵總裁は二十日の滿鐵定時總會に出席するため九日のうらる丸にて上京する筈

斯波顧問來連

【東京特電五日發】滿洲化學工業會社長斯波忠三郎男は深水常務帶同六日午後一時發特急で歸任することになつたが大連に到着の上は甘井子の硫安工場の建設を急ぎ來年秋までには豫定通りの事業を開始すべく技術方面の指導には專ら深水常務が當る筈である、なほ右近常務は六日朝西下、大阪において社用を果し一行と合して歸任する筈である

人事

▲羽根田久一氏(滿洲國交通部電務科長)五日夜楊號にて來連遼東ホテル投宿
▲山田新氏(滿洲國交通部事務官)同上

小觀大觀

馮占海の北平辦事處が閉鎖された、支那の軍隊は隊長の私兵であるから、各軍が夫々中央に事務所を持つてゐる▲之れを辦事處といふ、閉鎖するといふのは、中央軍が之れを占領して留守居の事務員を追ひ出し門戶を釘附にして封印をするのだ▲馮占海は馮玉祥軍に合流して、中央(此處では北平)に反抗の氣勢を示したからだ▲馮玉祥軍は勢ひ盛にして閻錫山なども後援してゐるとも傳へられ、又一方では左程の勢力でもないとも傳へられる▲たしかな事は分らないが、大局に處するを知らぬめくら滅法の抗日一點張りでは、多數民衆が承知しさうもない▲北支收拾に擁立されさうだと噂のあつた段祺瑞、靳雲鵬とあつて棺桶まで送られたとは心配な事だ▲他に北支を收拾し得可き人物は誰だらうか、德望ある人、兵力ある人、識見ある人をどこに發見し得るか▲どの首見ても山家育ち、天晴れ北支負擔のお役に立ちさうなのは見當らぬ。

われ等のモットー『一家一犬』

帝國軍用犬協會理事 津下信義氏來連

帝國軍用犬協會理事津下信義氏は滿洲各地に同協會支部を設立して官民一般の軍用犬に對する思想の普及を行ひ陸軍軍用犬班の外廓組織を擴大する意向をもつて五日の奉天丸で來連市內花屋ホテルに投宿したが語る

軍事用或は家庭番犬用としてシエパードの優れてゐることは今日では一般に知られてゐると思ひます、昨年四月關東軍にも軍用犬班が出來約百四五十頭の犬が現在働いてゐますが事件以來これ等の軍犬があらはした功績は世間周知の通りです、ところが將來益々その必要がある滿洲にはまた協會の支部が一ケ所もないので、この度本部からの命を受けて差當り大連、奉天、新京の三ケ所に支部を設立したいと思つてやつてきました、大連では六日高柳中將にお會ひして支部設立委員になつて戴く積りです、私共のモットーは一家庭に一犬を!といふのであり、これが協會に集中されて、平時には家庭の番犬となり有事には直ちに軍用犬として役立つやう統一的な訓練を施したいと考へてゐます

氏は市內一泊後旅順に安藤要塞司令官を奉天に井上守備隊司令官を訪れ更に新京に赴き同協會支部設立に奔走すると

長城線を越えて(九)

灤河流域に頗る多い 大い瘤の出來る奇病

佐內本社特派員坂本部隊從軍記

東寨莊に一夜を明かした十三日我々はこゝで支那馬一頭づゝ買ひ求めて更に南進この日の行程五里半なりリユックサック背負つた珍妙な恰好で大五里へ向ふ、唯困つたのは支那軍が荒し廻つた跡で馬が却々手に入らない、軍の經理部に縋んでやつと探し出した位だ、長い間家族の一員のやうに親んでゐる馬を引張つて行かれる時十一、二の男の子が聲をからして泣きしやくつて居たのは可哀さうだつたが戰禍にも今日無くちやならんのだ相當以上の代價が支拂つてあるではないかマア我慢して呉れ――

◇◇

正午過ぎ再び昨日步いた董山を經て、これから次第に路が狹くなつて來る、谷川の石道傳ひに、或は山腹細道を、一步誤れば數十丈の谷底に投げ出されるやうな險路を冒しながら馬の背にしがみつき綱渡りの行軍を續ける、この附近で十年生位の松の樹が非常に多く見受けられたのは珍しい。又この山越えた名殘に、長城外灤河に沿つて上流潘家口附近が最も旺んとする、成年期以後(主として四十歲後に多い)の男女を問はず頸の附近に大きな醜いコブのある奇病を多く見受けることで、一種の風土病であることは間違ひないが、水質の關係或は海草の含有素の缺乏ともいはれ一面遺傳性とも思はれ未だ正確なる病源が確められてゐない今後これは專門家の研究科目に俟つとして

「オイ餘り生水を呑むと出來るぞ……ドレ〳〵咽喉のあたりに瘤の芽が出てゐるぜ」
「イヤこれは南京虫に喰はれた跡だよ」

なんて無駄口を何遍か聞かされたものだ

◇◇

かくてその夜一行は王以哲軍退却に際して自ら部落に火を放つて焦土と化せられた大五里に宿營、五月十六日豐潤入城同十九日玉田に入つて到る處支那軍を蹴散らし、遂に北平を距る僅か四里通州、香河、寶坻、薊縣の線に支那軍を壓迫して平津の地近く指呼の間に迫るや支那軍は周章狼狽して五月二十五日軍使を密雲に派して和を請うた、この日自分は玉田から薊州に出て歸連の途に就いたのである幸ひ日支停戰交涉も成立した今日灤東、灤西の聖戰に貴き犠牲となつた幾多勇士の靈に安らかな永遠の眠りを祈りつゝ一先づこゝに筆を擱く、照りつける炎熱の下、汗みどろになつて今も尙譲りつく勇士達よ、健在なれ――吉林附近で生をうけた毛並の美しい馬の子がもう大行李隊に加はつてセツセと一人前に働いてゐる【寫眞前線偵察に向ふ空の勇士玉田にて】(完)

市況(五日)

株式 東新變らず 當市保合

內地後場の東新は三、四圓臺と保合を入れ當市も氣配變らず五品同事、他株も閑散裡の保合であつた

特產 豆粕強調で大豆も軟り

豆粕強調につれて大豆油とも軟り、高粱は振はず弱保合

錢鈔 材料薄で保合閑散

後場爲替變らず上海休會にて情報なく當市氣乘薄閑散

商品 麻袋變らず 綿糸保合

綿糸 大阪三品後場變らず當市も保合閑散

奧地市況

▲奉天奉票對金票　▲奉天國幣對金票　▲開原國幣對金票　▲新京國幣對金票　▲哈爾濱國幣對金票　▲安東鎮平銀

市場電報

大阪期米　神戶期米　東京期米　橫濱生糸　大阪綿糸　大阪株式(短期)　大阪株式(長期)　東京株式(短期)　東京株式(長期)　神戶特產

滿日各地版

奉中修學旅行

【營口】奉天中學校生徒第一學年百名は修學旅行の爲め二日午前十一時四十四分來營市内各所並に遼河を見學し同日一泊三日午後零時十分營歸奉した

奥地に燃えさかる戀の情火
情も仇の血煙り
愛するがゆゑの身賣りも義理の爲には愛想づかし
ドス黒い戀の殺傷曲

【チチハル】華やかな端午節りの前後二十七日の初夏の宵、滿人旅館大同客棧を血沫みで染めた殺傷事件があつた……慘劇のヒロイン李趙氏（二一）は美貌の持主で昨年七月夫李玉軒さ

死別 してから長男桃桂子を唯一の力さして憂鬱な毎日を送つてゐた、しかしその空閨の寂しさは何時までも續かなかつた、いつの間にか近くに住む若い蔡永久（二一）さいふ男と懇ろとなり、花咲く春が再び訪れて來たのだつた情けに濡れ切つた二人はやがて世間を狭くしてゆかねばならなくなつた、二人きりの生活がしてみたくなつて五月の初旬チチハルへ戀の逃避行を實行し春胡同天成旅館に投宿して甘い戀の陶醉の世界にひたつてゐた、ところが二人の間には何時迄も幸福は續かなかつた、かういふ世界につきもの、「金」の窮迫が

刻々 と迫つて來た、二人の戀も間もなく終りを告げねばならなくなつた、考へあぐんだ男は生を伸びさせるために五月十八日ごろ女に身賣りを迫つた女はその思ひがけない男の要求に一時は躊躇したが、男をあくまで信じ、男をあくまで愛し切つてゐたがために、それに今更郷里に歸ることも出來ない現在を考へるさ、その男の申出に從ふより仕方なく遂に二百圓の代償となつて電燈廠前の四等女郎屋に身を沈めることゝなつた

一方郷里洮南では李の家出後大騒ぎを演じ八方手配して捜査中チチハルに居ることが判明したので實兄の李樹臣及び親戚の張繼武（三〇）が來齊し

事實 を確め、更に二十七日洮南より實弟李樹人を呼び寄せ三人熟議の結果二百圓を拂つて女を救ひ出し、洮南に連れ歸るべく大同旅館に投宿したのである、之を知つた蔡は大いに激怒し今更ながら女への未練、戀情斷つ能はず同館に赴き熱情罩めて女に訴へたが兄弟への義理もあり、冷たい態度を示したのでカツトなり、隱し持つたる尺餘の肉切庖丁で情婦の右脇腹下を一突きに卽死せしめ側に居た張の左脇下、右腕、兩足さ滅多斬りにして其の場に昏倒するや更に泣き叫ぶ子孩桃の右腿に一刀を浴せ之亦昏倒するを見定めて返す刀で己が胸さ腹の二箇所に突刺し自殺を遂げた、李兄弟は偶々所用で外出中のため此の兇行を免れたが

慘劇 はボーイが茶を汲みに出た後の數分間に行れたものである

火焰・無理心中
濡れてみたさに來てみれば案に相違の情夫あり

【チチハル】一日朝當地永安里滿人遊廓天順書館に於て燃ゆる情火を最期まで燒き盡さんさて猛火の中で無理心中を決行した事件があつた、男は當地日本○○團司令部炊事補人白玉齡（二七）で女はその敵娼金艶（二〇）——さいふ天順書館切つての美妓である、午前四時半頃同書館十五號室より火焰が漏れるのでボーイが不審に思つてドアーを開けんさしたが内部より堅く鍵を閉して開かぬので横側のガラス窓を破壞して侵入して見ると猛火の中で瀕死の男女が重なり合つて居るのを發見大騒ぎとなり、消火に努める一方男女を日本慈惠病院に擔ぎ込み應急手當を加へた所漸く生命は取止めたが却々の重態である

兩人共口を緘して何事も語らぬので原因は不明であるが、家人の語る所によれば男は今年正月頃より金艶の處に通ひつめ、兩人共相當深くなつたが、最近に至り女に情夫が出來、男は無理算段からの借金攻めに首が廻らぬやうになり、つい女が冷淡な態度を示した處から女を死の道連れにせんさしたもので當夜も前日より登樓して盛にメートルを擧げて最期の名殘りを惜しみ女に心中を迫つたが女がはねつけるや傍にあつた鐵槌を持つて頭部に一撃を加へその場に昏倒せしめ用意のガベンヂ油を部屋中に撒布して點火し自分は女の上に折り重つて燒死せんさしたものであるさ

奉天署土俵開き

【奉天】體育奨勵と國技向上のため奉天署では五百圓を投じて裏庭に土俵を建設中であつたがこの程愈々完成したので四日午前九時から騎大相撲部、憲兵隊、守備隊相撲關係者を招待し練習開きを擧行し個人の相撲があつて正午頃終了した、尚本月末東京大相撲が來奉するのを待つて横綱連中を招聘し盛大な土俵開きを擧行するさ（寫眞は當日の練習開き）

旅順白玉山祭典 盛んな催し
各町内會の諸計畫

【旅順】來る七日の宵祭り八日の本祭りを行ふ旅順白玉山春季招魂祭典は豫て夫れ〳〵準備中の各町内會奉納餘興案に一層の

拍車 がかけられて本年の招魂祭典當日の旅順は空前の盛況を現出する模様である、中にも敷賀町内會では千餘圓を投じて京都から取寄せた子供神輿、青葉町内會の大供連假裝行列「時の人」は全市の人氣を集めその出現は多大の期待を以て迎へられてゐる、元八島座跡に設けられる假舞臺は當日の各餘興が順次到着の上夫れぞれ得意の餘興を行ふが青葉町内會では右の外更に若者連中の奇拔なる行列が行はれる、五花會、支那町連中の踊屋臺、道囃子は例に依つて

當日 の華であり昭和園前第一餘興場では本年から弓道競射奉納の他昭和園内では肉彈相搏つ柔道奉納大試合等新しい試みが行はれる、又人氣の中心陸海軍、警察官學生市民有志の大相撲は本年は土俵の周圍に棧敷を設け充分なる觀賞も出來る事となつたのであらゆる方面が全く新しい施設さ數多い餘興がある、又表忠塔のイルミネーションは例年より燭力を増加し綠陰に輝く大不夜城「忠塔」の電飾は一寸全滿に見られない

美觀 である、尚當日は關東廳を始め各會社一般商店はいづれも臨時休業の上全市、全市民を擧げて祝意を表する事は例年の通りである

匪賊を討伐

【撫順】瀋海線營盤連南方石門子部落に蟠居せる約一千の合流匪賊團は過般來同地方一帶の部落を襲ひ掠奪暴行の限りを盡してゐるため撫順警務局では再三警察隊を派遣討伐せしめつゝあるも目的を達せず手を燒きわが守備隊の出動討伐方を願つて來たので相原隊長以下○○○名は二日午後二時十八分撫順驛發列車で急據討伐に向つた

常習萬引婦人

【奉天】二日午後八時頃市内春日町喜多商行に二名の滿洲婦人が客を裝うて入り來り店員の隙を見てその一名は婦人のパラソル他は帽子を萬引し何喰はぬ顔をして立去らんさしたのを店員が發見して取押へ奉天署につき出した、この女は小西關四輪站胡同居住張劉氏と稱し婦人萬引の常習犯らしく目下餘罪取調中である

初夏の東陵風景
遊覽客のために 鐵路總局のサービス

【奉天】瀋海鐵路局では郊外散歩シーズンに東陵の古蹟を紹介するため三日午後二時十五分奉天驛から特別列車を運行し在奉記者團及び各關係方面を招待し一日の清遊慰安宴を開催したが、瀋海線では毎日曜さ祭日には特別遊山列車を運行してゐるので、東陵行は女、子供でも容易である

向は東陵驛から平原の間を通つて松林のうつそうたる山陵にはいるさ幽邃の情が湧いて出て恰度内地の山中を歩いてゐるやうな氣分がし、人家を遠く離れた郊外の氣分を滿喫することができ、陵の樓閣に登つて俯瞰するさ一望のうちに渾河さ奉天省城が雲間のうちに浮び遺に滿洲朝廷の盛事を偲ばすものがあり、杖をひくものはいづれも低徊しその當時のことゞもを追懷するさいふ情景を現はしてゐる

瀋海鐵路顧問小須田常三郎さ吳英元兩氏は來賓一行に對して懇篤なる謝辭を述べ大西國通支社長は記者團を代表して謝辭を述べ一同十二分の歡を盡して十八時四十分奉天に歸還した、この日特に瀋海線警備のため白系ロシヤ人の巡警が警備したが、東陵は平常も決して危險はない、近く陵内の縱覽にたいし瀋海線では割引團體券の取扱をなするさ

奉天教育廳の學生演說大會
四日新興國青年の熱辯

【奉天】學生の王道精神作興のため奉天教育廳社會科では四日午後二時から大南門外の民衆教育館講堂に於て中等學校以上の學生演說大會を開催したが、參加辯士二十有餘名に達し辯士は交々壇上に立つて滿洲國建國の精神學生の覺悟滿洲國の將來、東亞民衆の協和等につき熱辯を揮ひ會場に詰めかけた聽衆に感動を與へ午後四時半頃散會した

京都農林學校生來公

【公主嶺】滿鮮視察の京都農林學校生四十七名の一行は二日午前六時十九分着の列車にて來公、農事試驗場畜産部その他の視察を遂げ同日第三十一列車にて北行した

錦州警備隊活躍 匪賊三千を殲滅
矢島一等兵の戰死

【錦州】錦州北方約十里沈家臺に根據を有する匪賊李子君は部下約二百名を有し晝間は各高地を警備せしめ夜間は各部落へ斥候を派して局外者を一歩も近づけず嚴重な警戒を續け農民より毎月一天地に付一元五角の稅金を徵集してあらゆる暴虐を發起してゐた、李頭目は妾を献納せしめ其の結婚式には強制祝儀を贈與せしめ其他農村に割付強制徵發する等枚擧に遑ない有樣であつたのでこの情報を得るや錦州警備司令部では譲中尉指揮の下に同方面に出動討伐に向つたわが警備隊はその夜前家屯に宿營し恰も錦州に引き返すが如く遠く迂回し午前三時前家屯に到着、未明に攻擊を開始したるに匪賊も猛烈な射擊を開始したるため我が討伐軍は盛んに手榴彈を打ち込み約一時間半にしてこれを粉碎し敵は雪崩を打つて逃走した、更に我軍は機關銃の猛射を浴びせたるに敵は完全に潰滅した、この討伐において滿諸子部隊矢島一等兵は腹部に貫通銃創を受けて後方に輸送中黃泉の客さなつた

鳳凰城南滿黃煙組合

【鳳凰城】當地南滿黃煙組合では一日午前十時より滿鐵煙草試作場で定期總會を開いた、當日滿鐵本社より香村農務課長、山下同課員安東地方事務所御園生農務主任、太田鳳凰城試作場主任等臨席、郵便局長、鼪野驛長、松原分教場主任等は來賓として列席した、先づ篠田理事病氣なおして開會の辭を述べ引續き議事に入り小林監事理事に代りて左記案件を附議す（一）昭和七年度事業報告（一）同決算並剰餘金處分に關する件（一）同總勘定承認の件（一）監査報告（一）七年度利益金分配案承認の件（一）理事改選（篠田理事病氣辭職し後任理事に佐藤榮三郎氏滿鐵の推薦により着任）（一）前理事に見舞贈呈に關する件（これは役員會に一任）前理事、新理事の挨拶があつて休憩、午後は（一）農務課長の挨拶（一）昭和八年度事業計畫案承認の件（一）八年度貸付規定に關する件（一）同經費豫算案承認の件を附議し異議なく承認、つゞいて役員改選左の諸氏當選した

（內地人）監事小柳嘉八、評議員森八三、大道益夫、加地市郞、伊東卯一郎（鮮人）監事羅弘錫、評議員金聖九、崔宗錫、申赫均、朴時用（滿洲人）監事劉春玉、評議員袁榮吉、周明禮、鄂文明、譚瑞五

尚缺員中の組合指導員に朝鮮事資局から甲斐滿氏が着任した

滿洲國側の運動會開く

【遼陽】遼陽縣公署では五日午後一時から縣公署、公安局、教育局等の關係者が會合、十八日全滿一齊に擧行の大運動會の協議會を開き、遼陽縣下では遼陽、鞍山の二ケ所で學生生徒を中心とする運動會で遼陽では附屬地白塔公園グラウンドで日本側小學校、職業實習所、日語學校生徒も參加すさ之が爲め五日の協議會にも地方事務所、學校、警察署から代表者が出席した

沿線往來

▲春見中佐（鞍山守備隊長）遼陽領事館開館記念宴出席のため三日來遼
▲森長勳氏（鞍山地方事務所長）同上
▲泉鞍山警察署長 同上
▲林鞍山地方委員會議長 同上
▲阪元鞍山輸入組合理事 同上
▲粟屋煙臺採炭所長 同上
▲上田鞍山驛長 同上

河童早くも跳躍
奉天のプール水入れ終り 水に映える初夏の賑ひ

【奉天】夏の訪れで河童連の待ち構へてゐた水泳プールは滿鐵側で入水を急ぎ準備を整へてゐたが大體の入水が終つたので四日から受付けを開始し水泳希望者を入れてゐる、これがため河童連も大喜びで早くも多數押しかけ若葉薫る初夏を賑はしてゐる

滿洲電信電話株式會社定款案（三）

第三章 株主總會

第二十五條 本會社の定時株主總會は毎年三月、臨時總會は必要ある毎に總裁之を招集す 資本の十分の一以上に當る株主は會議の目的たる事項及招集の理由を記載したる書面を提出し總裁の招集を請求することを得

第二十六條 總會の議事は豫め通知したる事項の外に渉ることを得ず

第二十七條 總會を招集するには少くとも二十五日前に株主に之が通知を發すべし 總會の日時及場所は總裁之を定む

第二十八條 總會の議長は總裁之に當る 總裁差支あるときは副總裁、副總裁差支あるときは理事中の一人之に代る

第二十九條 總會の議長は會議を延期し又は會場を變更することを得但し延期會議の議事は前會議に於て終了せざりし事項の外に渉ることを得ず

第三十條 各株主は一株につき一箇の議決權を有す

第三十一條 株主は他の株主に委任して其の議決權を行ふことを得、此の場合に於ては本會社に委任狀を差出すべし

第三十二條 總會の議長は株主として其の議決權を行使することを妨げず

第三十三條 總會の決議は出席したる株主の議決權の過半數を以て之を爲すものさす

第三十四條 定款の變更、社債の募集、合併及解散の決議は總株主の半數以上にして資本の半額以上に當る株主出席し其の議決權の過半數を以て之を決す 前項の場合に於て出席株主定數に滿たざるときは出席したる株主の議決權の過半數を以て假決議をなし各株主に對して其の假決議の趣旨の通知を發し更に一月以内に第二回の總會を招集すべし 第二回の總會においては出席したる株主の議決權の過半數を以て假決議の認否を決す

第三十五條 總會議事の要領はこれを議事錄に記載し議長及び議長の指名したる出席株主二名以上これに記名捺印すべし

第三十六條 本會社の定款の變更、社債の募集、合併及び解散の決議は日滿兩國政府の認可を受けたるさきその效力を生ずるものさす

第四章 取締役及監査役

第三十七條 本會社に取締役五名及監査役三名を置く 取締役及監査役は日滿兩國の何れか一方の國民たることを要す 取締役及監査役定員合計數中兩國國民の割合は取締役及監査役全員の選任の際に於ける其の所屬國の政府、公共團體、國民及法人の有する株數の比例を基準さして之を定む但し一方の國民の取締役及監査役合計數は他方の國民の取締役及監査役合計數の三分の一を下らざるものさす

第三十八條 取締役及監査役は十株以上を所有する株主中より株主總會に於て之を選任す 取締役及監査役の選任及解任の決議は日滿兩國政府の認可を受けたるさき其の效力を生ずるものさす

第三十九條 取締役在任中は其の所有する本會社の株式十株を監査役に供託すべし 前項に依り供託したる株式は當該取締役退任の際に於ける營業年度に關する總會が其の決算を承認したる後に非ざれば之を還付せず

第四十條 取締役の任期は三年監査役の任期は二年さす但し任期中の最終の配當期に關する定時總會の終結以前に任期滿了するさきは其の終結に至る迄之を伸長す

第四十一條 取締役及監査役に缺員を生じたるさきは補缺選擧を行ふ但し取締役及監査役の缺員各二名を超えざるさきは次回の改選期迄之を延期することを得 補缺選擧に於て選出せらるべき取締役及監査役は其の前任者の所屬國の國民たるべきものさす 補缺により就任したる取締役及監査役の任期は其の前任者の殘任期間さす

第四十二條 取締役は總裁一名、副總裁一名、理事三名を監査役は監事一名を互選す（つゞく）

創立三週年記念

優良圖書大特價即賣

來る六月拾四日限り絕對日延なし

見よ 愛書家の一大福音

御挨拶

文化の向上は讀書の普及にありと大聲叱呼してより早や三歲の年とを迎へ其間、滿鮮に二回、臺灣其他へ數回に涉り出張、實物に依つての宣傳に務め、各地共に熱烈なる御歡迎を受けました事は、實に本懷至極の至りと感銘致しまして、爾來益々大使命貫徹に粉骨碎身懸命の努力を致して居ります今回、三周年記念として特價の特價を以つて奉仕する事に致しましたに就き何卒出張販賣同樣の御後援と御用命の程……幾重にもお願ひ致します。

昭和八年六月

東京市神田區小川町三の七

帝國圖書普及會

特賣規定

- ●本特價は特賣期間中のみにて〆切後は普通定價に復します
- ●出品部數に限り有る圖書は期間中雖も賣切の節は御斷り致します
- ●通信の御注文は必ず特價に送料を加算して振替(東京二六五〇二番)又は爲替にて御拂込み願ひます、(代金引換は事務繁煩の砌とて御斷り致します) (郵券代用は一割增の事)
- ●落丁以外の御取替は御斷り申ます
- ●官廳、學校、圖書館、特殊團體に限り後拂ひの御相談に應じます

讀物・小說・文學

著者	書名	定價	特價	送料
馬郡沙河子	歐羅巴女一人旅	一、五〇	二〇	一〇
伊藤痴遊	明治裏面史 二冊組	五、〇〇	一、三〇	三二
廣瀬彥太	米國武官の見たる日米英大戰爭	一、八〇	六〇	一〇
中島武	太平洋大海戰	一、五〇	七〇	一〇
同	來るべき次の大海戰	二、四〇	九〇	一四
宮島與藏	太平洋殲滅艦隊	二、二〇	四五	八
後藤誠夫	英米赤露の襲來	二、三〇	八〇	一四
樋口紅葉	未來の日米戰爭	一、二〇	一五	六
匝瑳胤次	深まりゆく日米の危機	一、八〇	六五	六
武俠社	ロシア恐るべし	一、九〇	三〇	六
加藤明	日米露何れが勝つか	二、三〇	八〇	六
中森堯鄉	世界はどうなる	一、七〇	四〇	一〇
岡田光雄譯	シベリア	一、二〇	三五	八
佐々木一雄	裏から脅威するソビエトロシア	一、〇〇	二五	八
池崎忠孝	宿命の日米戰爭 二冊	九〇	二〇	八
關東軍參謀部	滿洲事變實話	一、八〇	五〇	一〇
青年訓育會	我等の秩父宮殿下	非賣品	四五	一〇
春江堂	日本國難史	一、五〇	四〇	一〇
米窪太刀雄	海のローマンス	一、五〇	四五	三
羽太鋭治	うきよ診斷	一、五〇	七〇	三
近藤りきを	漫畫文 運命の洗濯	一、九〇	一、〇〇	六
小酒井不木	探偵小說集二冊組	二、〇〇	組 八〇	一四
ユーモア全集刊行會	現代ユーモア全集	一〇、〇〇	三、〇〇	一〇〇
博文館	世界探偵小說全集十冊組	五、〇〇	一、七五	六〇
倉繁義信	海底時代より大東京物語	一、五〇	二〇	八
成光館	名作落語集 六冊組	六、〇〇	三、〇〇	六〇
大京堂	神秘の結婚前後の知識	二、〇〇	一、〇〇	三
富山直孝	興國日本の苦悶	一、五〇	六〇	三
春江堂	新日本の仇討	一、五〇	四五	三
本間憲一郎	戰爭と支那事變	一、三〇	二五	八
ゴーリキイ	アルタモーノフ一家	一、〇〇	三〇	八
松本泰譯	探偵結婚魔ランドル	一、三〇	二五	一〇
伊藤痴遊	全傳赤穗義士傳	二、五〇	八五	一四
澤田撫松	後藤新平 任俠兒の入獄	一、五〇	四〇	三
內田榮明	ゆく滿蒙へ	一、五〇	六〇	一四
浩文館	獵奇犯罪實話集	一、五〇	五〇	三
大森勝留	現代知識 世界讀本	二、五〇	一、三〇	六
山口平輔	目指すは百萬兩	一、五〇	二〇	一〇
田中早苗	幻賊	一、五〇	五〇	三
大佛次郎	白い姉	一、五〇	六〇	三
飯島幡司	造船を中心として	二、〇〇	五〇	三
飯島正譯	スポーツ小說 世界選手	一、六〇	六〇	六
宮地嘉六	愛の十字街	一、五〇	三〇	三
村上浪六	時代相後篇	一、三〇	三五	三

辭典・書翰・學術

著者	書名	定價	特價	送料
上田萬年	完成漢和大辭典	三、五〇	一、七〇	一〇
中村利三郎	新漢和大辭典	三、〇〇	一、五〇	一三
後藤朝太郎	精解漢和大辭典	二、八〇	七五	三
中山久四郎	和英併用新式辭典	二、五〇	五〇	八
藤村作	中學英語入新辭典	二、〇〇	一、〇〇	一〇
新語研究會	いろは引現代語大辭典	一、五五	五五	三
三上節造	ダイヤモンド英和新辭典	一、二〇	六〇	八
更新社	自習模範新辭典	一、〇〇	四五	三
南信好	法政經濟商業辭典	五、五〇	一、〇〇	一四
岡田實麿	新式英和辭典	一、五〇	四〇	六
大西貞治	ペン字入現代書翰大辭典	三、〇〇	一、〇〇	一四
中村不折	改訂六朝書道論	二、五〇	一、三〇	三
相澤春洋	隷楷行草四體千字文	七〇	五〇	八
高橋觀城	現代書道大鑑	四、二〇	二、〇〇	六
鈴木香雨	五體活用字くづし字典	二、四〇	一、二〇	一四
邦田海石	眞行草三體千字文	六五	四五	八
相澤春洋	文字のくづし方	四五	三〇	六
河內山內兩先生	新日用ペン書字 ペン漢字のうつし方 二冊組	二、八〇	四〇	三
川村龍石	眞行草ペン字辭典	一、五〇	六〇	三

帝國圖書普及會本部

著者	書名	定價	特價	送料
藤野修堂	ペン實用新書翰文外二冊組	一、二〇	七五	三
落合次郎	新しい手紙の文外二冊組	一、〇〇	五〇	三
坪內文子	口語現代女子の手紙外二冊組	一、〇〇	五〇	三
元好榮太郎	最新實業書翰文外二冊組	一、一〇	五〇	三
內山彈	模範作文講話	一、五〇	四〇	八
實英館	圖解式英文法	一、五〇	五〇	三
中等英語研究會	英文法學び方 明解英文法 受驗生ノ英文法 各	一、二〇	各三〇	一〇各
鈴木芳松 竹友藻風 村井知至	英作文講義 英文和譯解 和文英譯範例 各	一、二〇	各三〇	一〇各
英語研究會	ABCより會話まで 生きた英語獨習	二、五〇	一、二〇	一〇
成光館	英語獨習リーダー	一、七〇	九〇	三
益本重雄	單語は是丈け外二冊組	八五	三〇	一〇
磯野正登	最新算術講義	一、二〇	四〇	一〇
山崎猛一	代數學受驗重要問題講座	二、五〇	八〇	一四
佐藤勝平	土木建築設計便覽	三、八〇	一、四〇	一〇
堀口勉一郎	實地測量學講義	三、五〇	一、六〇	一三
大月豐	圖解說明自動車講義錄	二、八〇	九〇	一〇
篠原太郎	鐵筋コンクリート建築構造	三、九〇	一、八〇	一三
山本悟郎	建築構造圖解	三、五〇	一、五〇	一〇
登內岡一	和洋建築間取百圖	一、五〇	五〇	六
金星堂	木材工藝 陶器工藝 工業意匠 各	二、〇〇	各一、四〇	一四各
同	工藝材料 工藝內裝置 各	二、〇〇	各一、四〇	一四各
笹子修三	趣味の世界歷史	四、五〇	一、三〇	三
永井、安部、鶴見	雄辯學講座	四、五〇	一、五〇	一〇
廣幡忠雄	演說の仕方と實例	二、〇〇	四〇	一〇
日本製藥會社	最新化粧品製造法	二、五〇	一、三〇	三
眞田木南	應用化學製法三百種	一、三〇	二〇	八
山內博士	圖解植物名鑑	三、八〇	一、三〇	一〇
眞瀨恒	最新海產物利用法	五、五〇	三、五〇	六
鈴木伊平	全芽條桑育蠶法	三、二〇	八〇	一四
石橋梅吉	實用珠算速成秘訣	一、〇〇	四五	八
奧村恒一	ラヂオ受信機の組立と部分品の作り方	一、〇〇	六五	三
谷川修	誰れもわかる速記術獨習自在	八〇	三〇	一四
三科樂山	滿洲語一周間獨習	五〇	二〇	一四
六甲會	三大特色カード式佛蘭西語辭典	二、五〇	五〇	一〇

特價の標準は定價に據らず驚異的の大廉價提供！

美術音樂

著者	書名	定價	特價	送料
王椿莊只樂	日本古今書畫便覽	一、五〇	六〇	八
旭正秀	大津繪	一、八〇	八〇	一四
刊行會	[illegible]	三五、〇〇	七、〇〇	四〇
大沼知三	英字圖案モノグラム集	二、五〇	一、〇〇	一〇
內藤良治	カット圖案集	二、五〇	八〇	六
圖案研究社	新式カット圖案集	二、五〇	八〇	一〇
裝飾研究社	近代花卉裝飾圖案集	一、五〇	四〇	六
的場榜孫	古今刀劍便覽 附評價一覽	一、五〇	六五	三
洋畫研究會	洋畫の描き方 水彩畫の描き方 各	一、五〇	各六五	八各
雄山閣	日本風俗史講座 一卷五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十六卷 各	三、〇〇	各三〇	三各
東方書院	浮世繪大成 熟時代	三、八〇	七〇	六
アルス	寫眞講座 天然色寫眞製版法	三、五〇	一、〇〇	六
アルス	音樂講座 西洋音樂	三、五〇	八〇	六
育英社	學術資料萬有畫典 二十八枚組	二、〇〇	二五	三
版畫藝術協會	趣味の版畫集 三十枚組	一〇、〇〇	四、〇〇	三〇
同	木版手摺 趣味の俳畫集廿枚組	一〇、〇〇	四、〇〇	三〇
同	版畫 趣味の伊豆倉人形集廿枚	一五、〇〇	八、〇〇	三五
同	木版 巨匠寫樂十五枚組	三〇、〇〇	一〇、〇〇	三五
日本美術社	古今趣味の名畫集	五、〇〇	一、五〇	三〇
浮世繪鑑賞會	美術木版 浮世繪版畫集十八枚組	三、〇〇	一、五〇	三〇
櫻井忠溫	忠溫畫集	一、五〇	四〇	六
更生閣	名寶人形集	一五、〇〇	四、七〇	三六
京都博物館	能樂古面集	一〇、〇〇	五、〇〇	三六
平凡社	世界美術全集 廿冊 各	一、五〇	各六〇	六
光文館	モジリアニ畫集	一、二〇	六五	一四
同	マチス畫集	一、二〇	六五	一四
忠誠堂	世界風俗畫全集 西洋篇	三、〇〇	五五	三

修養宗教哲學

著者	書名	定價	特價	送料
釋宗演	叩けよ開れん	二、四〇	一、〇〇	三
同	菜根譚講話	二、四〇	一、〇〇	一〇
新井石禪	信は力なり	二、四〇	一、〇〇	三
同	菜根譚詳解	二、五〇	一〇	一〇
釋宗演	まあ座れ	二、四〇	一、一〇	三
成光館	平易に解いた法華經	一、八〇	五五	三
南海夢樂	日蓮	一、五〇	七〇	三
新井石禪	般若心經講話	二、四〇	一、〇〇	六
加納元	趣味の佛說 佛樣の由來	一、二〇	四五	三
秋田足穗	趣味の傳說 神樣の由來	一、二〇	四五	三

先着三千部限り大提供

◆明書中の權威・至誠書院版 昭和八年五月廿日發行發賣版

大增補 六法全書

判例挿入 參照條文 法令索引

總革特製……一番新らしい 一番見よい 代表的の六法

定價金二圓廿錢を 金貳圓に割引し尙一冊每に

上田保先生著(大好評二七四版)

改訂增補 「趣味の法律」

四六判 天金 總美本 定價參圓八十錢を 總頁數一四三〇頁

一冊無代進呈

地方は二冊分の送費として六十二錢別に申受ます

社會經濟思想

著者	書名	定價	特價	送料
成光館	日本書畫骨董大辭典	三〇、〇〇	一六、〇〇	四〇
玉椿莊	和漢骨董全集	七、五〇	三、〇〇	三五
松本龍之助	明治大正文學美術人名辭書	五、五〇	二、二〇	一三
林次忠	舞臺と史蹟	一、八〇	五〇	一四
春秋社	社會科學辭典 自然科學辭典 各	各一、五〇	各一、〇〇	六
同	歷史辭典 社會辭典 各	各一、五〇	各一、〇〇	六
同	經濟辭典 哲學辭典 各	各一、五〇	各一、〇〇	六
香川幹一	世界經濟地誌	四、二〇	一、四〇	一〇
玉塚締倍	誰れでも出來る不動産金融の仕方	二、三〇	一、二〇	一三
大藏省編纂	德川理財會要	一二、〇〇	四、八〇	二五
藤本尚則	明治大正國事年譜	二、〇〇	三五	三
宮岡四郎	手形の知識	二、〇〇	七〇	三
栗栖趙夫	法律上より見たる會社の整理	二、〇〇	五〇	三
久保田長喜知	小資活用有價證券利殖法	一、五〇	三五	三
松永義雄	勞働組合法とは何ぞや	一、〇〇	一五	三
文藝春秋社	列强現在の軍勢 戰爭史 各	各一、五〇	各六五	六
同	兵器篇 戰鬪の眞相 各	各一、五〇	各六五	六
浦路耕之助	風雲急迫上の日本	一、五〇	五〇	二
改造社	マルサスと彼の業績	四、五〇	一、二〇	二
高石眞五郎	歐米を見て	一、二〇	一五	二
青木孝義	就職戰術	一、七〇	二〇	四
弘田直衛	內閣更迭五十年史	三、五〇	六〇	六
荒川實藏譯	マルクス主義農業問題總論	二、〇〇	八五	三
日高瓊々彥	極東の史觀と經論	二、〇〇	六〇	三
春陽堂	株式日本貿易占史 財界珍斷の方法 各	各二、〇〇	各四〇	三各
同	相場米相場の仕方 小賣商の救助策 各	各二、〇〇	各四〇	三各
同	全集 ウオル街とアメリカ經濟論 各	各二、〇〇	各四〇	三各
高畠素之	マルクス資本論 三冊組	三、〇〇	一、二〇	二五
佐藤榮次	マルクス主義と法理學	一、八〇	六〇	六
石田文四郎	國民思想三千年史	三、五〇	二、〇〇	六
文化普及會	人間奇話全集	四、五〇	一、二〇	一〇
後藤武夫	新聞企業時代	一、二〇	二五	三
實文館	明治科學史	二、二〇	七〇	三
濱尾俊治	心理學講話	一、三〇	六〇	一〇
鎌田義富	實踐哲學研究	五、〇〇	二、四〇	六
小林秀雄	羅馬文化史	五、〇〇	一、三〇	三
今田謹吾	赤露今日の展望	一、五〇	八五	六
河上博士	第二貧乏物語	非賣品	二〇	八
里見岸雄	天皇科學的研究	三、八〇	一、三〇	六
萬里閣	大支那大系 政治外交篇	一、五〇	四〇	三

著者	書名	定價	特價	送料
上杉文秀	英和對譯淨土三部經	一、五〇	七五	八
小龍淨	西國巡禮三十三ケ所傳說物語	一、五〇	七〇	三
成光館	禪の極致を洒脫に說いた淨庵和尙	一、〇〇	四〇	一〇
和田龍一	一休珍話集	二、四〇	一、一〇	三
佐藤一齋	言志錄講話	二、四〇	一、〇〇	三
大町桂月	人の運	二、〇〇	七五	一〇
澁澤榮一	世渡りの道	一、五〇	七五	一〇
國民道德會	世界格言全集	六〇	三五	一〇
帆刈芳之助	趣味の人生觀	二、四〇	八〇	一四
列聖編纂會	歷朝聖德代々のひかり	一、二〇	三〇	一四
中澤未明	史上觀	二、二〇	一、〇〇	六
小笠原長生	東鄉平八郎全傳	三、八〇	九〇	三
岡本一平	人生問答	一、五〇	七五	一〇
堀內新泉	修養骨相男女百態	一、八〇	七〇	三
今津洪嶽	碧巖集講義	二〇、〇〇	四、〇〇	三〇
淨土教報社	佛教童話教材 三冊組	四、五〇	組 二、〇〇	四三
同	授戒說教 選擇本願念佛集說教 各	各一、五〇	各六五	一四各
同	模範說教 五帝說教 演說一百題 各	各一、五〇	各六五	一四
德久武治	黃金狂時代と惡魔	二、六〇	七五	三
刊行會	前田慧雲全集	三、〇〇	各一、一〇	一四
東方書院	日蓮宗 眞宗 淨土宗 曹洞宗聖典 各	各一、五〇	各一、二〇	一〇
宗教書院	英和對譯 宗教行信證	三、〇〇	一、二〇	一〇
小野清秀	釋迦と基督	一、〇〇	四〇	三
二松堂	宗演禪師書翰集	二、二〇	三〇	三
高橋五郎	心靈哲學の研究	一、六〇	二〇	六
不朽社	禪の眞諦	二、五〇	一、〇〇	六
姉崎正治	日本文化と佛教	一、五〇	三〇	三
赤神良讓	宗教問題と佛教運動	一、二〇	四五	三

詩歌・俳句・國漢

著者	書名	定價	特價	送料
尾山篤二郎	短歌新辭典	八〇	四五	六
若山牧水	短歌別離	一、〇〇	五〇	八
同	短歌作法	一、〇〇	五〇	三
松村英一	名家傑作短歌一年	一、八〇	九〇	三
草薙金四郎	川柳字典	一、五〇	五〇	一〇
宮武外骨	川柳三題集	一、五〇	四五	三
小林鶯里	川柳社會觀	一、二〇	四五	三
正岡子規	子規歌論及病床日記 子規歌話 各	一、〇〇	各三五	三
同	評論 富士の漢詩よせ書日記 各	一、〇〇	各三五	三
同	子規小說紀行集 各	一、〇〇	各三五	三
池田秋旻	增補日本俳僭史	二、八〇	一、二〇	一四
上田萬年	本居宣長紀行及書簡	四、五〇	四〇	三
木村三樹三	聖俳句集	一、五〇	三五	三
富永直樹	現代詩の作り方研究	二、二〇	七五	六
窪田空穗	江戶時代名歌選釋	二、〇〇	五〇	三
東方書院	俳文學大系 俳論集 作法集 註釋集 七部集 各	一、五〇	各三〇	三各
小宮水心	註解日本外史(附字句詳解)	二、五〇	七五	一〇
今泉定介	平家物語講義	四、五〇	二、三〇	三六
喜多村信節	嬉遊笑覽 二冊組	四、五〇	二、〇〇	三五
岡本三郎	作法資料漢詩講座	五、〇〇	三、八〇	三〇
文獻社	萬葉集略解 二冊	七、〇〇	五、〇〇	三六
太洋社	吉原風俗史料	二、〇〇	六〇	一四
弘文社	源氏物語湖月集 上中下三冊組	一五、〇〇	八、〇〇	五〇
中村德五郎	ポケット形新譯枕草紙	一、五〇	七五	一〇
米茶河先生	墨必攜	三、八〇	一、九〇	一〇
池邊義象	邦文日本外史	五、〇〇	一、四〇	三
與謝野晶子	新譯源氏物語	四、五〇	一、七〇	三〇
東大寺隆三	新評徒然草精解	一、二〇	四五	六
溝口駒造	增補續新講	二、〇〇	一、七〇	一六
吉澤義則	全譯王朝文學叢書 十二冊組	二八、〇〇	一五、〇〇	一八〇
佐藤繁作	徒然草講義	一、三〇	一、一〇	一〇
藤枝丈夫譯	支那古代社會史	二、五〇	一、二〇	一六

法律・醫學・性

圖書種類 三千餘種

出品冊數 五十餘萬

(こゝに發表せるものは其一部)

著者書名定價特價を細錄せる出品總目錄希望者はハガキで御申越次第 無代進呈

著者	書名	定價	特價	送料
尾佐竹猛	賭博と掏摸の研究	三、〇〇	一、二〇	三
法律研究會	法律百般何んでもわかる	一、八〇	九〇	三
岩崎高敏	願何んでも來い	一、二〇	六〇	一〇
中村勝年	戶籍上氏名改正手續法早わかり	一、〇〇	一五	四
安部安道	正しい證書の書き方	一、〇〇	四〇	八
藤岡長敏	交通警察論	三、〇〇	五〇	八
鵜澤總明	現行日本醫藥法規全書	二、〇〇	四五	一〇
羽太鋭治	家庭醫學應急看護の秘訣	四、五〇	一、八〇	一三
松梁齋	圖解灸點新療法	二、二〇	八〇	三
谷口義一	若返り法の研究	一、二〇	一〇	八
醫學研究會	醫者いらず家庭醫何んでも來い	一、八〇	九〇	一四
青木信一	藥用植物圖鑑	一、五〇	六〇	一〇
笹原正志	日本國債法論	四、五〇	一、二〇	六
栗栖趙夫	社債信託法原論	四、〇〇	六〇	一〇
東京醫學研究會	生殖圖解と性交論 外五冊組	三、三〇	七五	一〇
羽太博士	性典	二、〇〇	五〇	三
赤津博士	性訓	一、五〇	五〇	三
阪田俊夫	猥談	一、六〇	四〇	三
忠文館	結婚初夜の性典 外二冊組	二、七〇	六〇	八
宗孝社	最近百科知識精講	四、五〇	一、六〇	三
藥用植物研究會	藥用植物圖解	八〇	二五	六

趣味娛樂家庭兒童

著者	書名	定價	特價	送料
改造社	六大學野球全集 上中下三冊組	四、五〇	一、〇〇	三六
桑山裕	新社交ダンス踊り方	一、五〇	九〇	三
勝眞提子	趣味手藝玩具	二、〇〇	二五	三
平田了山	圍碁讀本	一、五〇	五〇	三
上原敬二	ベービーゴルフ	一、一〇	一〇	六
大日本弓術會	弓術極意教授圖解	一、二〇	六〇	三
井口義爲	柔道極意教範	一、〇〇	五〇	四
好古齋道人	趣味の古錢 附定價一覽	一、〇〇	四五	六
棋遊會	模範圍碁良石通解	二、三〇	一、〇〇	四
三宅正己	新しい寫眞のとり方	一、三〇	五〇	八
鈴木信也	露出秘訣寫眞入門	二、五〇	一、三〇	一〇
增井四段	最新圖解說明碁大觀 二冊組	一、五〇	七五	三
文學博士 根本通明	周易講義	四、五〇	三、八〇	三〇
松田庫左衛門	新易典	一、五〇	一、一〇	三
宗內章	姓名判斷と人一代の運命	八〇	二〇	六
毛利正人	圖解近代住宅と建築家相	三、五〇	一、七〇	一〇
忠誠堂	日常生活家庭百科精典	二、五〇	八五	一四
市岡冬太郎	妊娠出產優生兒家庭相談	一、〇〇	一五	八
春秋社	現代晚秋初冬 花道春晚初春 初夏晚夏 挿花集 各	二、五〇	各一、二〇	三各
松月庵一甫	池の坊流生花の秘法附四季挿花と投入	二、五〇	一、二〇	三
石神春子	圖解裁縫編物全書	三、〇〇	一、三〇	三
山口和喜子	禮儀正しき挨拶の仕方	一、五〇	七五	四
料理講習會	おいしく手輕に出來る毎日の料理	五〇	一五	六
松川濤	松川養雞法	三、〇〇	二、〇〇	三
仁部富之助	副業養鷄法	一、七〇	一、〇〇	四
藤川淡水	新童話讀本 一年より六年まで	各五〇	各三五	四
十四コドモオトギ會	漫畫讀本 五冊組	二、五〇	一、五〇	三六

愛讀家擁護の先驅者

主催 帝國圖書普及會

東京市神田區小川町三ノ七

電話神田四四三五番・振替東京二六五〇二番

建物の取壞し
鐵道部新館建增して
滿鐵本社力を入れる

狹い〳〵で毎年少しづゝ擴張して來た滿鐵本社の建物も今年こそはいよ〳〵どうにもならなくなり數年來の懸案だつた鐵道部新館の建增しを行ふことゝなり今まで建設局の一部が入つてゐた建物の取壞しに着手した

その跡に別館を六階のまゝ延長し、左折して鐵道部裏門に達せしめるもので床面積六千七百平方米、工費十六萬三千圓である落成期は今年十二月十五日で、その後は埠頭事務所、蒭消費組合、滿日三階等に散在してゐる諸機關を全部本社に收容することになる

これも一時的でいづれは近く現在の鐵道部本館を取壞して別館をその跡に延長する必要に迫らるべくその時に始めて大滿鐵本社の威容が完成するわけである（寫眞は目下取壞し中の建設局建物の一部）

人形使節一行

【ハルビン特電五日發】人形使節一行は四日午後二時日滿小中學生徒の出迎へを受けハルビンに到着五日朝十時第二中學で盛大な傳達式を行つた

2A―1
奉天倶樂部振はず
實業に凱歌

奉天倶樂部對大連實業團野球戰は五日午後四時五十五分より大連實業團球場に於いて山口（球審）小松、鮫島（壘審）三氏審判、奉天先攻で開始したが實業四回裏玉井の單打をきつかけとして出で續く松井も野手失に生き渡邊の絶好のバントで走者進み吉田ストレートの四球で一死滿壘の好機を迎へ藤濱の中堅右二壘打は玉井、松木を還し戰ひをリードす、奉天は頽勢挽回せんと力戰し五回二本の安打で先づ一點を返し、更に八回一死走者三、二壘に據らんの好機を迎へたが三壘走者離壘せしため併殺

アウト！（七回裏野原離壘早く併殺を喫す）

奉天	000	010	000	1
實業	000	200	00A	2A

經過 ◇一回　奉天香川左前單打し大日方の投前犧バントに送られて二進孫三線寄り内野單打して出で香川三進したが小島中堅に淺く飛球を上げ田村も中飛に退く▼實業　中川三直安藤兄二飛玉井遊飛

◇二回　奉天藤濱捕邪飛針原中飛油谷投飛▼實業　松木、渡邊ともに右飛後吉田右中間單打し野手後逸に一擧三壘に進んだが藤澤三壘ゴロ

◇三回　奉天村上遊撃右を抜き香川の投前犧バントに二進し大日方の右前單打に村上三進走者三、一壘による好機を迎へたが孫淺く左飛小島見送つて三振▼實業　松尾遊飛野原三振中川遊失に生き二盜なつたが安藤兄直

◇四回　奉天田村四球（代走小島）油のバント、一壘左內野單打となり針原バントを試みて投手フライに退き油谷の遊飛は藤濱封殺し小島三進したが村上中飛▼實業　玉井投手强襲單打にて松木の遊飛を封殺せんと二に投じたが野手これを失して玉井生き渡邊捕手前に絶好のバントして走者を三、二壘に送り吉田四球で一死滿壘の機を迎へば藤澤中堅右に二壘打を放つて玉井、松木を還へし走者なほ二、三壘に據つたが松尾二飛野原三振

◇五回　奉天（實業岩瀨投手となる）吉田右翼、松尾退く）香川遊左を抜き大日方の投前犧バンに送られて二進し孫の右線寄單打に香川還へる小島二ゴの孫を壘を衝かんとし三、本間挾まれ危く生きたが田村三振▼實業　中川投ゴロ失に生き安兄の投前犧バントに二進し更に玉井の捕前犧バントに中川三進したが松木三飛

◇六回　奉天（實業安藤兄退き立石三壘）藤濱二壘背後にテキサス單打して出で針原一邪飛、油谷二飛落球に藤濱二壘封殺油谷二盜ならず▼實業（奉天油谷二盜の時頭部に負傷し孫捕手、小島右翼、大橋一壘に入る）渡邊三遊間單打し吉田の遊飛に渡邊二壘封殺（吉田の代走松木）藤澤二飛後松木二盜なつたが岩瀨遊飛

◇七回　奉天村上三振香川二飛大日方三振▼實業　野原三個失に出で二盜なり中川の三壘頭上を拔く直球單打に野原三進し立石の右飛に野原還つたが離壘早く併殺を喫す

◇八回　奉天孫三個トンネルに生き小島投手左を直球で拔いて出

◇九回　奉天淺田投偷大橋一偷村上一飛に空しく二A對一で實業勝つ

（奉天）

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
7 香川	3	1	2	1	0	0	0	0	0	0
5 大日方	2	0	1	2	0	1	0	3	3	1
2 孫	4	0	2	0	0	0	0	2	0	0
3・9 小島	4	0	1	0	0	1	0	9	1	0
1 小田村	3	0	0	0	0	1	1	0	3	1
4 藤濱	4	0	2	0	0	0	0	4	1	1
8 針原	3	0	0	0	0	0	0	0	1	1
8 （淺田）	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
2 油谷	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0
3 （大橋）	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
6 村上	4	0	1	0	0	1	0	2	5	1
計	32	1	9	3	0	4	1	24	14	5

（實業）

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
7 中川	4	0	1	0	0	0	0	1	0	0
5 安藤兄	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5 （立石）	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
4 玉井	3	1	1	1	0	0	0	3	1	0
3 松木	4	1	0	0	0	0	0	12	1	0
2 渡邊	3	0	2	1	0	0	0	4	3	0
1・6 吉田	3	0	1	0	1	0	1	1	3	0
8 藤澤	3	0	1	0	0	0	0	4	0	0
9 松尾	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 （岩瀨）	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0
6 野原	3	0	0	0	1	1	0	1	1	0
計	29	2	6	3	2	1	1	27	12	1

▲二壘打―藤澤、孫▲併殺―奉天2（小島―田村―大日方、孫―大橋―大日方）實業1（渡邊―松木―立石）▲試合時間―一時間四十五分

陸上競技
學生對抗選手權大會

第三回滿洲學生陸上競技對抗選手權大會は四日午後一時より旅順運動場で擧行された、定刻前年の優勝校滿洲醫大を先頭に工專、工大の順で入場式を行ひトラックを半周してメンスタンド前に整列、君ケ代奏樂裡に醫大須藤、工大脇田工專高木の三主將によつて國旗を掲揚、脇田選手の宣誓、長谷川會長の開會挨拶、山本審判長の競技に關する注意あつて式を終了競技に移つた、この日雲低くたれて風さへ加はり、グラウンドのコンデイションはよい方ではなく、走巾跳、百十米高障礙、棒高跳に大會新記錄を出したのみ、醫大は五十九點六分五と得點し斷然リードして再度優勝の榮冠を得た、當日の記錄及び得點左の如し

▲百米　一廣瀨（醫大）一一秒二、二奧山（醫大）三林（工大）四杉江（工大）得點醫大七、工大三
▲砲丸投　一（高木（工專）一一米二一、二須藤（醫大）三神原（工大）四山田（醫大）得點醫大四、工專四、工大二
▲千五百米　一林（醫大）四分四四秒八、二柳原（醫大）三谷口（工專）四木村（工大）得點工專二、醫大七、工大一
▲走高跳　一翠（醫大）一米七〇、二宮崎（工大）王（工專）田（工大）入江（工專）（醫大）得點醫大四、三…專二、六分五工大二、六分五
▲圓盤投　一山田（醫大）三四米…
…七〇、二數根（工專）三高木（工專）四神原（工大）得點工專五醫大四、工大一
▲四百米　一廣瀨（醫大）五四秒四、二中澤（工專）三林（工大）四片山（醫大）得點工專三、醫大五、工大二
▲走幅跳　一翠（醫大）六米七六（大會新記錄）二入江（工專）三津山（工大）四滿（工大）得點工專三、醫大四、工大三
▲高障礙　一清永（醫大）一六秒七（大會新記錄）二翠（醫大）三脇田（工大）四林（工大）得點醫大七、工大三
▲五千米　一林（醫大）一九分六秒四、二森崎（工專）三柳原（醫大）四木村（工大）得點工專三
醫大六、工大一
▲棒高跳　一津山（工大）三米一三A、二翠（醫大）三米、三入江（工專）高田（醫大）二米九〇得點工專四、醫大四・五、工大一・五
▲槍投　一高木（工專）四五米五六、二林（工大）三前澤（醫大）四谷口（工專）四二米四六得點工專五、醫大二、工大三
▲八百米繼走　一醫大チーム（奧山、翠、小野、廣瀨）一分三十九秒、二工專、三工大、得點工專三、醫大五、工大一
◇總得點　醫大五九・六分五、工專三二・三分一、工大二六・六分五

『聲』の大喧嘩
著作權使用料問題で
放送協會と作曲家協會が

【東京五日發國通】日本放送協會と日本作曲家協會との間に行はれてゐた作曲著作權使用料の增額問題は去る二月から兩者の間に交渉が進められて居たが遂に折衝効を奏せず、作曲家協會では四日午後一時から神田駿河臺鈴木町東京音樂學校神田分教場で總會を開催、來る十六日から公式の儀式及び特別の場合を除いて會員の著作物の放送を一切拒否する事を決議各方面に聲明書を發表しラヂオを驚つ

送の時は一の便法として總て全國中繼と看做し約三圓、子供の時間は一圓五十錢、BKはAKの四割その他地方はBKの半額と契約されてゐたが今度作曲家協會の料金改正要求として料金差別撤廢一曲八圓を要求した、放送局は八圓は反對と拒否したによる

タムー號來る
佛國艦隊所屬

佛國東洋艦隊所屬砲艦タムー號（六百四十四噸）は四日午後四時上海より入港三十番バースに繫留された、三日間滯泊の上埠沽に向ふ筈である、來港の目的は燃料補給、尚艦長フォーコン少佐は五日市內各方面を訪問挨拶した

青訓入所は
好成績

靑年訓練所の生徒募集については每年當局者の頭痛の種で日本內地の平均入所率も纔く六九・三一パーセントであるが本年度州外沿線十三ケ所の靑年訓練所において募集したところ入所率八四・七六パーセントといふ好成績を示し、さすが非常時滿洲の相貌を示せるものとして滿鐵學務課でも喜んでゐる、昨年の入所率は六九・二六で二割以上の增加となり在所生徒數も昨年の百八十七名から本年は二百七十名と一躍九十名近くも增加して非常時靑年の意氣を示してゐる、この割に關東州は幾分惡く本年入所率七三・一〇パーセントで在所生徒數二百五十八名で昨年の百六十一名よりは百名近く增加してゐる

呆れた無賃
乘船

四日朝芝罘より入港の松浦汽船所有福壽丸より、無賃乘船、船員傷害の廉で二名の支那人が當地水上署に突き出された、取調べの結果右は市內小崗子西崗街居住劉昌春（二三）同じく崔貴金（二五）といひ、客引を裝つて芝罘、龍口、大連間を無賃で鞘乘式に飛廻り、航海中船客を煽て上げては賭博を行ひ寺錢を稼いでゐたものと判明、福壽丸でも船員王某を語らひ賭博を行ふうち、寺錢のことより口論を初め前記二名が王某を散々毆打し顏面に治療二週間の裂傷を負はせたものである、目下同署內に留置嚴重取調中

消息不明で
憂慮さる
世界早廻り機

【ニューヨーク四日發國通】世界早廻り飛行の新記錄を目指し三日午前四時二十分ニューヨーク出發したマターン氏の世界の進步號は四日朝アイルランドのクレア縣上空通過の報があつたが、右に關する確報なく四日午後七時に至るも何等の確報なく出發以來既に三十九時間を經過したに搭載ガソリン量は三十時間そこ〳〵で消費され盡されたものと推定されマターン機の消息頗る懸念されてゐる

世界早廻り機
大西洋橫斷

【ロンドン五日發國通】世界早廻り新記錄樹立を目差して三日午前四時二十分ニューヨークを出發したマターン氏の「世界の進步」號は一氣に大西洋を橫斷し四日拂曉早くもアイルランド西南端の上空に勇姿を現し東方に機影を沒した

女性士官も
交つて
大連小隊長一行來る

救世軍本營より新たに大連駐劄を命ぜられ男蘭活豪の女關口においた救世軍大連小隊長德永宗起大尉並に西大連小隊長で女性としては珍しい大尉市原さくゑさん等一行四名が制服姿いかめしく五日入港のうらる丸で來連した、一行を代表して德永大尉は語る

今迄大連小隊長として活躍なさつた宮原さんは今度北海道聯隊長に榮轉され、その後任として自分が選ばれた、かねてより滿洲には是非一度進出して見たい希望があつたが達せられたわけである、全精神を打ちこんでやる決心でゐるが何分よろしくたのみます、尙市原さんは女性士官として本部においても名聲嘖々たるものがあり、西大連を引受けて充分活動してくれるものと非常に力强く感じてゐます

一行は大連救世軍關係者多數に出迎へられ午ら上陸、事務の打合せ

施藥事業を
始める
社會事業協會

滿洲記念事業協會では本年度より日滿融和の意味を以つて滿洲國人に對する施藥事業を開始すべく豫算を計上したので、六日午後七時から滿鐵社員倶樂部に關東廳黑井博士大連藥劑師會の參集を求め之が實施方法に關し協議會を開くこと

同文書院
學生來連

東亞同文書院四學年生八十四名は小竹教授に引率され五日の奉天丸で來連した、同院四年生は卒業製作の一つとして每年南支方面の調査を行ひ、その結果の編纂を行つてゐたのであるが排日のため今年は滿洲國各縣の產業行政の調査を行ふことになつてゐる、一行は四五名づゝの各班に分れ約二ケ月の豫定で各縣に配置され調査を行ふ由

放送局聽取者

大連放送局開始以來の聽取許可願出は五月末現在で總數一萬一千二百七十六口であるがうち三千二百二十三口は聽取者の內地引揚および管外轉出等により施設を廢止した爲め現在聽取者は八千五十三口であると

魚釣場新設

老虎灘汐見橋より北六七町、一二三牧場內の大連淡水養魚所では構內六千坪の池を開放し一日一圓五十錢で釣魚を許すことになつたが池には鯉、鮒等多數放魚してあり大なるは目の下二尺位の鯉もゐるとのこと

安樂椅子

「靴屋」といふ靴屋を開業した岡部スポーツ氏却々の商賣熱心で、蒭集の滿鐵を中心にサラリーマン街を臨廻り註文の掻き集めに大馬力をかけてゐる。

……◇……

何しろ顏が廣く吹聽も巧いと來てゐるので、忽ち註文殺到、十七人の職人では間に合はぬといふ繁昌振り、そこで後陣の奧さん悲鳴をあげて曰く「アナタ、もう註文取りはやめにして下さい！」

……◇……

その岡部君、この程記者團對連鎖街のベビーゴルフ競技に世話係として大いに奔走、自ら賞品係長を承つたが、イザ賞品を分配する段になると、最高三十一點の豐高極東週報子に優勝カップを授與したのはいゝとして、續いて最低七十一點の本社本村營業局長にまたマイナス最高得點者として優勝カップを授與。

……◇……

意外な賞品分配振りに啞然となつた天狗の面々口惜しがり「岡部さん人が惡いや！」

成層圈

戀の洗ひ張り

形式上の「結婚解消」別居をやつて先日トピックを賑した谷崎潤一郎氏令妹すゑ子さん（三）が「ふとした偶然」から兵庫縣武庫郡精道村打出宮川の「張幸」といふ京染屋の青年河田幸太郎（三）くんと結婚……戀の洗ひ張りに天晴れ美しい融家の御宴はん振りをみせ又しても谷崎氏を中心に華やかな噂話を渦卷いてゐる

『鳥あご』開く

二十數年苦しんだ奇病「鳥あご」がパックリ開いた話――これは大阪市東淀川區天神橋筋八丁目ペンキ業三宅幸三（三）さんで六歲の時一間ぐらゐの高さの所から墜ちて下顎をいやといふほどうつたのがもとで、下顎を動かす關節がはづれ關節の骨が癒着して口が動かなくなり、自然下顎の發育がおくれ生れもつかぬ鳥顎になりモノはいへず、飯は一粒づゝそれもなるべく縱にして送り、リンゴなどは小さいカンナで削るやうにしてかき入れて二十五年間過ごしてきたが名古屋醫大で手術をうければ全快するときいて、はる〴〵同醫大へ赴き河石助敎授が手術をしたらパックリと開き經過も良好で、毎日病室で鏡にうつる口の動きをみて「これで一人前になつた」と淚を流して感謝してゐる

風葉の『筆塚』

愛知縣知多郡半田町の有志は明治文壇に活躍した半田町生れ小栗風葉氏を偲ぶために筆塚を半田町にたてる事になり風葉氏の生前の知友であつた德田秋聲、中村武羅夫兩氏を半田町へ招いて風葉氏に關する座談會を開くことゝなつた、風葉氏の實家は半田町本町藥種商小栗半左衛門氏方である

三原山へ踊り船

「數多き惱みをなくするただ一つの方法はなごろこと」――三原山へ通ふ東京灣汽船の菊丸（一、〇〇〇トン）に内海航路ではじめてのダンスホールが設けられ、人生の憂愁を三原山へと急ぐ泣きぬれた人たちに賑かな笑ひを與へようといふ氣のきいた船――旅客の定員は六百五十名、この試運轉が二日濱錨假屋沖で行はれた

時の記念日近し

東京市目黑區洗足町一四七〇電球製作所主佐野志郎氏邸廊下のガラス戸をこじあけて賊が侵入、佐野氏の洋風寢室に入つて物色中目をさました主人が「出てゆけッ」と一喝するとナショナルランプを主人の顏に照して兇器があるらしく裝ひ「三十秒間に金をだせ」と宣告、主人が二圓を與へると今度は「三十分以內に屆けるな」と命じて逃走、手ぬぐひで覆面した三十五六歲、和服の肥つた男であつた

大阪市議珍投票

大大阪を率く二百五十萬市民の總意を決する市會議員の開票日――その悲喜百面相が南區の開票場で例によつて珍投票、一例を集めてみる

東郷平八郎閣下、荒木陸相「小川鐵相無罪とはひどい」「見渡せばたゞ冬枯れの野山かな」尾上菊五郎、濟川幸辰、歸妙法長岡將軍、楠正成、松岡洋右、總督實業、ローマ字、朝鮮文字などし

四兒を産む

朝鮮に四ッ子――京城の大學病院婦人科に入院した京畿府內東小門町居住の總督府表相椒の妻金音全（三）は二男二女の四兒を分娩し母子共に健全であるが朝鮮では最初の事

颱風圏內（21）

畑耕一作　山田喜作畫

憑きもの（五）

そして、晨也はもう相手にならうともしなかつた。

「……いや、僕もやめにしませう。まつたく危ない仕事ですからな。はゝゝゝ。どうも、この頃のやうに事業不振で貧乏をするさ、碌な考へは浮んで來ないのですよ。はゝゝゝゝ」

笑ひまぎらせながら、斯波は椅子から離れた――やうだつた。

「……いや、これは俗に魔がさしたつていふ奴ですな。僕は今までこんな仕事を考へたことはない……ま、どうか、今夜の話は今夜限りのことにお聞き流し願ひたいものので……で、ないさ、僕の信用にかゝはりますからな。信用どころじやない。これを世間に知られるさ、僕は罪惡……」

やゝ不安らしく言譯した。

「大丈夫。誰がそんなことを言ひ觸らすもんか」

「……有難うございます。まつたく魔がさした……惡魔はどんな隙も見のがさないつていひますが、つまり僕の心に飛んだ隙が出來かけたのですな。いけないいけない、みづから戒めなくちやいけない。はつはつはつ」

――で、そのまゝ尻つ尾を捲いて、早々に歸つて行つた――

乙彦は耳を澄ましてゐたが、なんのことだかわからなかつた。

間もなく晨也は鏡子を呼びつけたやうだつた。

それは低聲でよくは聞き取れなかつたが、無論彼女に或る警告を與へてゐるに違ひなく思はれた。

ひどく不平らしく、彼女はガタンとドアを閉めるなり、バタバタスリッパの音を階段に響かせて、二階の寢室へあがつて行つた。

――で、兄の私室は、ヒツソリとなつた。

乙彦は疲れた。そろそろ自分も寢やうと思つた。

「兄さん、まだ起きてゐらつしやるのですか？」

彼は、廊下から階段のはうへ廻りながら、ドアの前にちよつと足をとめた。

「あゝ、二三通、手紙を書かなくちやならない」

靜かな應へがあつた。

「さうですか。僕はおさきに失禮します」

「おやすみ」

「兄さんはこの頃ずつと夜更かしが續いてゐるやうじやありませんか」

「あゝ、だから今夜は手紙だけで寢るつもりだ。明日になるさ、また忙しいから、この用事だけは片づけて置きたい、早く出さなきやならんのを、隨分後らせてゐるんだ」

「ではそれがお濟みになつたら」

「あゝ、すぐ寢る。起きてゐやうと思つても、もう瞼が承知しないよ――おやすみ」

「おやすみなさい」

――乙彦は輕く階段を昇つた。

私室の中の晨也――

彼は脊廣服の上衣をぬいだゞけで、大きな黑檀のデスクに肱をついてゐた。

萬年ペンを握つてはゐたが、手紙を書いてゐるのではなかつた。

デスクの上には、小さな地圖が一枚ひろげられてゐた。それは、どこかの海岸を見取圖にしたもので、砂地や森林や川沿ひの村落などが、色鉛筆で描かれてゐた。

乙彦の寢室のドアが閉まつた音を靜かに聞き定めるさ、彼は、ジツさその地圖に眼を寄せて、萬年筆で三角や圓やを入れて行つた。

そしてしばらく考へてゐたが、やがてその間を輕く點線で繋いだ。

けふの放送

大連 JQAK　六月六日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分相場（特産、錢鈔株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時ニュース
▲支那語講座（六時三十分）「初等科テキスト第八課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲狂言「入間川」シテ大名土田他吉郎、アト太郎冠者川野吉樹、小アト龜川九徳
▲ハーモニカ（一）イルトラバトーレ抜粋曲（二）長唄小鍛冶、（三）或日の大連、杉野孝
▲萬歳　川田梅丸、外大勢
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲支那唱「南陽關」唱令子、胡付王振泉

東京 JOAK　六月六日

▲國際經濟會議特別講座（六時三十分）「資本移動の恢復」日本銀行文書局長田中鐵三郎
▲歌劇（七時）新交響樂團練習所より、出演日本歌劇聯盟、管絃樂コロナ・オーケストラ、指揮篠原正雄（一）「カヴアレリア・ルスティカーナ」抄演（マスカーニ作曲、伊庭孝譯詞）トリッド（平間文壽）サントッツア（南部たかれ）アルフィオ（金文輔）ローラ（佐藤あき子）ルチア（熊代豐）その他馬車屋村人等多勢ヴオーカーレ・パルナジアーノ合唱團（二）「道化師」抄演（レオンカヴアロ作曲、堀内敬三譯詞）カニオ（川崎豐）ネッダ（小原威子）ジルヴイオ（櫛引修）トニオ（下八川圭祐）ペッペ（湯山光三郎）その他村の男女多勢コーロ・カワサキ及コーロ・エコー
▲琵琶（七時五十分）「西行」黑風白雨樓主人作詞、永田錦心作曲　福澤錦淩

(日刊) 昭和八年六月六日 夕刊 (火曜日) 第九千七百四十七號 (一)

滿洲日報

六月五日發行

北支各部隊を改編し 抗日軍事機關を撤去
支那側の善後方針決定

【北平特電五日發】何應欽は北支各將領二十名と軍事分會臨時會議を開き、日支停戰後の善後處置を協議の結果、抗日軍事機關は全部撤去することに決した

【北平五日發國通】于學忠及び萬福麟の來平を機として何應欽は昨日午後臨時軍事會議を開き停戰協定成立後の北支各部隊の改編及び一部軍事機關の解散等に關し三時間に亘つて討議したが二十名以上の將領が該會議に參集した

抗日團體即時解散
河北省政府命令を發す

【天津特電五日發】支那政府は河北省政府の名を以て一齊に排日行動を嚴禁する旨命令を發し且つ各種抗日團體に即時解散を命じた

抗日嚴禁通告

【天津四日發國通】省政府は三日市政府の各機關、商會、公安局、塘沽公安局、市黨部宣傳課等に對し抗日宣傳の傳單配布及び標語掲付は嚴に禁止を命じあるに、今以て撒布しつゝあるを見る、爾今如何なる手段方法たるを問はず排日標語圖繪を作成又は撒布する事を禁ずると通告を發した

欒東地區接收問題報告

【天津三日發國通】于學忠は本日午後一時特別列車で北平に赴き欒東地區接收問題についての天津における交渉につき詳細報告するところあつた

北平增遣部隊 けふ引揚
北支駐屯軍發表

【天津四日發國通】北支駐屯軍は停戰協定成立と北支時局が漸次平穩に歸しつゝあるに鑑み、曩に北平に派遣せる增遣部隊の引揚げを命ずると共に左の如く發表した

一、五月下旬初めより支那正規軍敗殘兵等北平城内に駐留蠢動し我帝國居留民密住地として帝國の關心を有する地域たる東城附近においては支那の治安維持能力殆ど見るべきものなく、帝國居留民の生命財産に著しく危殆を感ぜられしを以て我軍は去る二十三日在天津駐屯部隊中の一部兵力を北平に增派し以て北平駐屯步兵隊と共に萬一の場合に應ずることゝせり、然るに支那側は我方官憲の要求に應じ我邦人密住地域は概ね兵力增配前の狀態に復したりと認め得るに至れるを以て、我軍は五日曩に北平に增派したる部隊を天津に歸還せしむることゝせり

二、北平における我步哨に對する傷害事件は累次支那と折衝の結果我が所期に達し五月末日解決せり

南京政府、關東軍に 長城線に撤退要求
國内の非難を懸念し

【上海特電五日發】國民政府は關東軍に對し長城線への至急撤退を督促するに決し黄郛にこの旨電命した、卽ち停戰協定第三項による日本軍の撤退は自動的なもので第一項の規定を支那軍が遵守することを確認したる後とあり、支那軍は現に同協定案を遵守しつゝあるを以て速かに撤兵せんことを求めるといふのであるが、これは停戰協定に關し廣東派始め各方面に反對あり、政府内部にも責任問題が發生し内輪揉めが生ずる形勢があるので、その彌縫策として日本に泣きつき撤退を實現せんとするものである

北支中央軍微力
馮の態度を憂慮
孫科、支那記者に語る

【上海四日發國通】孫科は今朝馮玉祥並に西南派の反蔣運動に對して左の如く支那紙記者に語つた
馮玉祥の態度は時節柄外侮を招くもので、加ふるに中央派の北方における兵力薄く、既に馮の指揮困難に陷り頗る憂慮してゐる、右に對し中央派は目下黄郛…

獨自の立場とは 閣僚引揚の意味
島田總務、山口幹事長の言明に 政友急進派猛然起つ

【東京五日發國通】鈴木政友會總裁が黨内自重派の勢力に壓せられて鈴木總裁の手が鈍り過般の幹部會における決議の趣旨を稍更に軟難なる意味に解し實質上現狀維持を以つて進まんとするの意向が明かとなつたので、今日まで總裁の決斷を信賴して來た急進派は收まらず猛然起つて形勢の挽回に乘出し前日來同所に集つて對策を講じてゐたが、その第一段の策として總裁の解釋と幹部のそれとが同一なりや否やを確めた上堂々爭ふべきであるとなし、四日朝急進派の實行委員は本部に島田總務、山口幹事長を訪ひ質したところ獨自の立場といふことは閣僚を引揚げることを意味する旨を言明した、茲においては總裁を下す時は幹部の責任問題が惹起することは免れず延いてはこれを支持する急進派の怒りを買ひ勢の激するところ或は總裁の不信任の聲も起り兼れまじき形勢を馴致するの虞あり、これが成行は黨内情勢の推移と共に極めて注目されてゐる

民政の態度

【東京五日發國通】民政黨では…

政友兩派の對立激化

…は適當な時期を見る必要があるとの意見である

民政黨の絕對的 支持に期待
政府政局前途を樂觀

鮮鐵委任經營交涉 近く本格的に開始
來月中旬契約の見込

北鮮鐵道委任經營問題は五月中旬村上滿鐵理事の歸連後鮮鐵、滿鐵兩當局の專門委員によつて小委員會を組織し、委任經營條件決定の基礎となる部分的營業狀態その他について數字的調査協議を進めてゐたが最近漸く具體的に決定を見た、而して滿鐵本社においても朝鮮からの報告に基き重役會議の決議を得ると共に村上理事は宇佐美滿局長、猪田鐵道部長、伊藤經調主査等の參集を求め北鮮鐵道委任經營後の北滿貨物の移行豫想その他について協議を遂げ、既に京城行の準備も終つたので村上理事は猪田鐵道部長、佐藤建設局長を伴ひ六日夜大連出發の筈で、途中奉天において總局との打合せを終つたうへ八日朝京城に到着の豫定である、なほ奉天からは宇佐美總局長も一行に加はる模樣で滿鐵々道關係の各首腦者は全部京城に集まりこゝにいよ／＼北鮮鐵道委任經營に關する本交涉が開始せられることゝなつたが、宇佐美、猪田、佐藤の三氏は新任挨拶を兼れたもので本交涉には側面的に活躍し、何れも本交涉中途に退京の豫定で、村上理事のみは交涉が最後的決定を見るまで各專門委員と共に京城に留まり委任契約書に正副總裁の決裁を得るまでに交涉を進めたうへ歸連し總裁の決裁を得ると共に、こゝに昨年以來交涉を進められてゐた北鮮委任經營も正式に契約書を取交す筈でその時期は大體

七月中旬

と見られてゐる
右につき村上理事は語る
京城行の豫定が延びたのは全く朝鮮の事情によるので卽ち專門委員會の鮮鐵側の中心である島崎理事が病氣であつた爲め同委員會の決定が遲れたからだ、猪田部長、佐藤局長は新任挨拶が…

北鐵東部線封鎖と 蘇聯の聲明書
大田駐蘇大使に手交

【モスクワ四日發國通】蘇聯邦外務人民委員次長ソコルニコフ氏は四日大田大使に北滿鐵路ポグラニーチナヤ驛の直通運輸遮斷に關し一の聲明書を手交し滿洲國日本人官吏によつてなされたポグラニーチナヤの東支、ウスリー兩鐵道直通運輸遮斷は現行諸條約及び東支、ウスリー兩鐵道特別協定違反の不法行爲なりとし嚴重抗議すると共に日本政府の善處を要望した

市參事會議案

大連市役所では七日午後二時より市參事會を招集左記議案を附議す

羅外交部長 辭任決定

【南京五日發國通】外交部長羅文幹は過勞病再發の故を以て本兼各職を辭職したき旨申出で、汪精衞以下極力慰留中であつたが、遂に之を許可しその休養期間次長をして代理せしめることゝなり本日發表を見ることゝなつた【寫眞は羅文幹】

岡村參謀副長

【新京電話】停戰協定口…岡村參謀副長一行は五日…新京着列車にて歸京直に…に赴き武藤軍司令官に…終り軍司令官より慰勞の…けて無事重任を果した

人事

▲蓮井秀憲氏(日本大學…)
▲德永宗起氏(救世軍…) 同上
▲市原さくゑ氏(救世軍…) 隊長) 同上
▲高橋ヨシノ氏(同少尉) 同上
▲伊藤天山氏(軍事外交…)
▲西澤哲四郎氏(衆議院…) 五日出帆ばいかる丸に…
▲佐賀縣實業補習學校教… 澤田教諭以下十八名…
▲高知縣教育會視察團… 以下二十五名 同上
▲山口縣德山商業學校… 下四十四名 同上
▲唐津商業學校神門教… 六名 同上
▲長崎中學校田村教諭以… 名 同上
▲世良孝熊氏(陸軍步兵…) 日出帆大連丸にて靑島…
▲岩松義藏氏(上海駐在…)
▲山内靜夫中將(滿洲電… 社設立委員長) 挨拶の…
▲井上乙彥少將(同委員…) 午前來社
▲西田猪之輔氏(同上)
▲久留島秀三郎氏(昭和… 鑛課長) 五日午前七時…
▲松崎憲司氏(關東廳…) 同八時着列車で歸任…
▲陶俊人氏(金城銀行…)

熱河行 (二)
武藤夜舟

大行李監視の兵

步哨事件解決す
支那側の陳謝により

馮と衝突危機
趙承綬の報告

…馮玉祥は張家口に蟠居して大軍を擁し多數の師長を任命し張北にて軍隊編成中で、馮軍と混在して衝突を起す惧あるを以て我部下は張北縣の西北に移動中一なり

兩總督、拓相と懇談

上京中の宇垣朝鮮、中川臺灣兩總督は二日正午拓相官邸に永井拓相を訪問、午餐を共にし植民地統治問題等につき種々懇談を重ねた、寫眞は左より宇垣朝鮮、中川臺灣兩總督、左側永井拓相

東天紅 (104)
田中純 作　林一三 畫
光の街 (三)

こいつ船夫を喰ふ海のギャングだ

長さ二丈、胴廻り十尺程の鱶　大連に珍しい陸上げ

島から島へ渡る艀舨夫が吸ひ込まれるやうに姿を消してしまふ、物凄い色澤のある背を海面に＝悠々＝と出しながら船を強襲する、鱶！鱶！初夏の巷に獵奇的な話材を投げ込んだ、三山島から黄白嘴にかけて二間位の鱶が船體に食ひついて何處までもついて來たとは廣山丸船長の話、流石のカッパ連におぢけをふるはせたが、その鱶をながし網に引つかけてエンヤサ／＼と五日午前九時頃發動漁船神力丸が引張つて來た船體より大きな鱶だ、ひれがプロペラのやうな巨大な恰好でぶざまな身體にくつついてゐる、魚市場に三十人ばかり掛つて引揚げたが長さ二丈、胴まはり十尺、氣味惡い皮膚の色合だ、この種のものは普通「馬鹿鱶」と呼んでゐるさうだが、山根第七船長の語るところによると「長山列島＝附近＝には今までも時々出て來て島から島へ渡る艀舨夫なぞが脅かされてゐるさうです、名前は普通馬鹿鱶と稱してゐるがこいつは大變な奴で馬鹿どころでなく殊に人命を覘ふ恐ろしい奴ださうです」なほこの鱶は矢張長山列島寄りの方で引掛けて來たものだ

權力的行動にて自治は破れた

有信會席上、宮本京大法學部長　教授團の意思を表示

【京都五日發國通】京大問題は三評議員の歸洛後評議員の奔走により好轉するものと思はれたが法學部教授の辭意は非常に强硬で宮本法學部長は四日午後二時學友會館で開かれた京大有信會全國大會席上で法學部教授團の意思を初めて公表した、演説の大要は次の如くである

法學部教授一同の今回の總辭職は決して瀧教授個人のための問題でなく又文部當局に何かを要求するが如きストライキ類似の行爲でもない、我々は辭職せざるを得ないがために辭職したのである、大學の自治は決して瀧川教授の＝進退＝に依つて決せられるものではない、大學の自治は研究の自由保障のために存在し、研究の自由保障は教授の進退と同一問題で教授會に依つてのみ決せられる點にある、教授の進退に關する自治は破れた、之は研究の自由が否認され自由が根本的に破壞されたことを意味するもので、大學官制に人格の陶冶云々とあるが學生の人格を陶治するは大學の自治に依つてのみ行はれるべきものである、然るに文部當局の權力的行動に依り此の自治は＝完全＝に破壞されたから辭義を續けることは出來ない、我々は結局總辭職に依つて研究の自由を確保するを最高義務と確信する、學生諸君には大變氣の毒だつたが何とも致方ない、此責任は文部當局が執るべきである

伊藤天山師けさ來連す

上海事件、滿洲事變に從軍し體驗に基いた軍事外交講演を各地で行ひ好評嘖々たる伊藤天山師は石白年弘氏帶同五日入港しあさる丸で來連語る

目的は駐滿軍隊の慰問です、武藤長官も知つてゐる關係もありますが軍の方には非常にお世話になつてます、今度は主として國際聯盟對日本、將來の日米關係、或ひは松岡全權の聯盟における活躍ぶり等を話します、そして一面その後の滿洲をよく視察して歸國したら認識不足の内地人に解り易い樣に講演して廻る氣です

西岡代議士　浦上刑務所に收容さる

【長崎五日發國通】先般來選擧違反事件、御紋章入菓子僞造事件で取調中の西岡竹次郎代議士は要路加療院に入院してゐたが檢察當局の嚴重な取調の結果罪狀明確となり起訴前の强制處分に附する事となり、豫審判事の拘引狀に依り長崎より出張の係官に連行され、今朝七時半歸來一應取調の上浦上刑務所に收容された【寫眞は西岡竹次郎代議士】

燈臺の慰問

大連海事日報社主催、大連、旅順兩市役所、大連海務協會後援の第五回關東州沿岸燈臺の慰問と見學は來る六月廿五日第一次として大連より沖合三十哩の圓島及び三山島、黄白嘴の各燈臺を慰問することになつた、當日は埠頭所屬大連丸又は奉天丸を使用する由、會費は金二十錢、申込は十五日より大連海事日報社（電話五九二二五番）で受附ける由

何んの『とし子』かわしや『お金』

妻を捨て去り集金を横領して　電燈廠集金人ドロン

【新京電話】一時は天晴れ蓄業師として身を立てようとした男が持前の放浪性から遂に一座を逐ばれ內地劇壇を股にかけてぶらつき御定まりの犯罪を犯すに至つた近世綺譚……新京電燈廠では集金人として一ケ月程前雇つた藤本隆雄（三〇）の姿がこの四、五日以來ぽつこりと消えてなくなつた、集金したはずの一千五百圓餘りの金も何時の間にかなくなつてゐるのに氣がついた電燈廠では大あわてにあわてゝかくと警察に通知し手配を頼んで來たが既にドロンをきめ込んだため後の祭りであつた、藤本は元天勝一座にあつたがそこを逐はれて昨年八月關東方面から陸路渡滿し、內縁の妻を新京のカフエーゼネバにとし子と名乘らせて働かし、自分は居候として生活してゐたが約一ケ月程前選拔試驗に合格し電燈廠に入り極めて實直な男だつたと云ふ、一方置き去りにされた女給とし子は警察からの知らせに蒼くなつて驚いてゐるがさて夫から何の通知もなく逃げてしまつてゐるのでどうとも出來ず「私と千五百圓の金とどちらが大切なんだらう」とひどく悲觀した哲學的迷想にふけつてゐる

法の不備を笑ふ絹布類の密輸

「成る程こいつは大變だ」と　氣がついた司法當局

奉天、新京方面の人口增加に伴ひ最近絹布類の需要が喚起され、これに着目した奸商が盛んに税關當局の目を掠め密輸行爲を企てつゝあり目下大連税關には今春來押收した絹布類は三百餘件に達してゐる、警察當局では絹布の密輸は麻醉劑又は銃砲火藥類の如く何等取締規定がなく單に税關で一時押收し最低單價で拂下げる程度のもので密輸業者にとつては拂下價額だけの損害で大して打撃がなく、取締上何ら効果を擧げ得ず、從つて密輸行爲を根本的に撲滅することが出來ぬ現狀に鑑み司法當局ではこれが取締法規の制定に關する意見が遂に擡頭して來た、近く開催の豫定である檢察局主催の司法主任會議に提案される模樣である、直接取締に當る司法警察に於ては取敢ず退去命令といふ行政處分によつて法規施行までの應急な締ふことゝすべく目下考究中で近く方針決定を見る筈である

羅津丸の入港

問題の船として世間の注目した　大汽購入の外國船

問題の船と云ふので世間から注目された大汽購入の外國船カナデアンシグナー號（五七五七噸）はその後滿鐵の滿洲ドックで修理を加へ艤裝工事中であつたがこの程竣工、五日早朝旅順を出帆九時大連に塗り替へられ新裝美々しく飾り立てられ船名も滿洲國に因んで羅津丸と改められ入港、廿九番バースに横付けした、船長、江藤旬氏は

非常にエンヂンの工合もよくすつかり見違へるやうに立派になりましたよ、見てやつて下さいと大變な御機嫌、なほ同船は五日午後三池に向つて出帆、上海經由の上米國に向け米材積みに出帆することゝなつた

船足も遲く内地へ凱旋

長城線名譽の戰死者

長城線における名譽の戰死者故陸軍工兵少尉井田還助氏以下五體の英靈は五日出帆ばいかる丸で莊重な「國の鎭め」のラッパの吹奏に送られ懷しい故山に還つた姿で凱旋した、これにさきだち埠頭待合所内で大連市主催の慰靈祭が行はれ小川市長祭主となり神式をもつていとしめやかに執行されたが終つて甲板上に移される、かくて松竹航空兵特務曹長以下五名にしつかり附添はれ乍ら定刻脫帽最敬禮裡に故山に向つた【寫眞は凱旋の五體】

昨年と大差なし　徵兵檢査成績

大連における關東軍司令部の徵兵檢査は去る五月二十二日より世良大佐檢査官となり日本橋小學校に於て施行、六月四日終了したが本年度の受檢者は獅子窩三名、普蘭店五名、金州十五名、大連千三百十名、合計一千三百三十三名であつた、檢査の結果甲種に合格したもの三百二十一名、第一乙種二百九名、第二乙種四百九名、丙種三百二十八名、丁種五十四名である外に二十歳未滿で受檢のもの二十八名あつた、この結果は甲種合格十八名、第一乙種四名、第二乙種四名、丙種二名である

これを百分率にするに甲種が二十四パーセント、第一乙種が十五パーセント、第二乙種が三十パーセント、丙種二十五パーセント、丁種四パーセントで疾病關係はトラホーム百一名、花柳病二十五名、外に病缺十名とのこと、大體に於て昨年と大差なく、なほ全然所在不明のため檢査不能のものは二名あつたと

大日本相撲　十六日蓋開け

大日本相撲協會の新横綱玉錦並びに大關武藏山、清水川一行の大連における大相撲は十六日より電園下土俵で晴天六日間興行されるが玉錦が新横綱としての初來連と武藏、清水兩大關以下の當代人氣力士軍の來滿とて全市の人氣を完全に掌中に收め、總見及び豫約申込等續出で係員忙殺されてゐる、尚今回新たに設けられた協會滿洲支部では設立を記念するため初日十六日を一般に開放し一圓均一の大衆デーを行ふに決定した、なほ申込は浪速町百五番地内藤四郎氏方滿洲支部宛、その他の申込もまた同所で受附ける由、又巡業日程は左の如く決定した

▲二十二日鞍山▲二十三日撫順▲二十四日—二十六日奉天▲二十七日四平街▲二十八日—二十九日新京▲一日—二日安東

一時に聞かされて非常なショックを受けたらしくサメ／＼と男泣きに泣いてゐた

水管掃除　七日から

大連民政署水道課では七日から向ふ三十六日間市内の全部に亙り水道鐵管掃除を施行するがこの掃除該當日は水道が溷濁したり時々斷水するかも知れないから一般諒承して貰ひたいと、因に第一期掃除日割は左の通りである

▲七日　伏見町、羽衣町、西公園町、若狹町、二葉町、大正通、京町、仲町、巴町

▲八日　西公園町、若狹町、近江町、能登町、越後町、仲町、巴町、元町、西町

▲九日　春日町、八幡町、逢坂町、播磨町、大正通、京町、仲町、巴町、元町

▲十日　西公園町、二葉町、若狹町、對馬町、壹岐町、近江町、大正通、下萩町、黄金町、白金町、眞金町

▲十一日　近江町、櫻町、楓町、榊町、柳町、楠町、大正通、黄金町、白金町、眞金町

夏期聚落　日割決まる

沿線小學校兒童の夏期聚落は昨年は匪賊とコレラのために遂に中止となつたが本年は復活する事となり三日午後滿鐵學務課で關係者集まり協議の結果、星ケ浦、連山關、熊岳城の三ケ所において行ふこととなつた、本年は聚落の目的を出來るだけ多人數に及ぼす爲め始めて現地聚落の制度を設け聚落經費一萬圓のうち二割の二千圓を是に割いて各校六十圓宛て割當て多人數の生徒を現地において保健聚落の目的を達せしむるものであるが聚落の日割は次の如く決し四百十五人の生徒を收容する

星ケ浦　自七月二十日至八月五日　三百人

熊岳城　自七月十六日至八月十四日　七十五人

連山關　自七月廿一日至八月十日　四十人

社内野球　大會成績

滿鐵運動會軟式野球部主催の第一回社內野球大會の四日の戰績左の如し

▲中央試驗所7A—1埠頭各埠頭

▲鐵道經理A組18—0商工課

▲鐵道經理B組14—1工場能率

▲輸送工務港灣13A—8營業課B

▲機關區10—5經理部

▲用度事務所3A—0電氣課

▲地方庶務地方8A—0埠頭上務

港灣

▲鐵道教習12—4總務庶務文書

▲鐵道事務6—1機關區A組

▲工場庶務5A—4吾妻小園子譯

▲鐵道建設局10A—2人事課人事資料

▲庶務課11A—9工作課

▲檢車區13A—6列車區

▲埠頭庶務7A—6保安區

▲沙河口研究所3—1工場發錨

六月十日は『時の記念日』　催し物につき協議

來る十日は「時の記念日」なので關東廳では時に對する觀念普及のため各方面にポスターを配布したなほ大連時計商組合では當日何等かの形式で社會奉仕を爲すべく六日午後近江洋行に會合、協議する事になつた

佐藤選手惜敗

【巴里五日發國通】佛國庭球選手權試合四日の男子シングルス準決勝戰に我佐藤次郎選手は濠洲のクロフォードと對戰したが惜敗した

『死』に誘はる友との暗い關係　福壽丸投身自殺の彼

既報、去る二日午後十時三十分ごろ芝罘行の福壽丸から投身自殺を圖つた白石二雄こと小橋順三郎（三）もとは市內桃源臺一〇五國際運輸社員片山茂丸氏の姪女好子さんの實弟に當り市内山縣通で美孚洋行の獨立な擔け獨立で重油販を營んでゐたが、その自殺は全く謎とされてゐる

小橋は目下大連署に留置されてゐる日立製作所會計係澤田正雄（二五）とは中等學校の同窓生であり、最近まで澤田の横領金で各所を飲み廻りかなり出鱈目な生活を續けてゐた、澤田が宮城樓の藝妓を自殺させて捕はれの身となつてから、澤田の横領の罪は自分達にも責任があると友情としての自責の念にかられ日立製作所へ辨償すべき金の調達に奔走した事實あり、また最近小橋の經營する美孚洋行が不振續きで、半ば自暴自棄に陷つてゐたので、遂に世をはかなみ投身自殺を圖つたものでないかと見られてゐる

なほ大連署に留置中の澤田は五日午前十一時半宮沼警部補から竹染の女の死と友人小橋の入水自殺とを

天氣予報　六日

南の風曇一時晴　但し霧模樣

滿潮（午前八時二十五分　午後八時四十分）

干潮（午前一時三十五分　午後二時三十五分）

各地溫度（五日午前十一時）

大連	二三	奉天	一七
旅順	二〇	新京	二二
營口	二〇	新義州	二五

けふの小洋相場（十一時半）

金百圓は一二八圓一五錢

家庭

出鱈目に撮したのでは上手になれぬ
獨り練習には是非「露出計」を　現像燒付はご自分で

天 地が明るくて氣候がよくて、水がぬるんで、素人寫眞師が寫眞をやるのに一番よい季節です アマチュアといつても中にはなか〜〜玄人も及ばぬよい寫眞をおさりになる方も澤山ありますが全くの素人の方がはじめてカメラをやらうとするには相當練習が要ります、たゞ出鱈目に「この位絞つてこの位タイムをかけたら大概いゝだらう」位でパチリ〜〜やつたのではなか〜〜うまくされません

最 初は面白い寫眞さいふよりはつきり撮すことを主眼にして一通り調子がのみこめた上で第二段の練習にかゝることです。適當の指導者でもあれば別ですが獨りで寫眞を練習しやうさいふ人には是非「露出計」をおすゝめします これは各カメラ製造會社から出版してゐますが、その會社から賣出してゐる各種のレンズの適當な露出の度を、例へば何月頃のどんな空模樣の何時頃は、どのレンズでどの位に絞つてどの位露出する、さいふ風に個々の場合の露出の標準がくはしく書いてありますからこれに從つて撮しさへすれば十中八九間違ひなく撮れます。

レ ンズに就ていへばあんまり明るいレンズは素人には失敗が多いから多少暗くて感光がにぶくてもピントの深いものゝ方が失敗が少いのです。先づ初心の方なら家の中で四半、表を寫すなら五半位のもので澤山で明るいレンズを使ふ場合にはよほど絞らないと危險です。構圖その他の技巧は頭のよい方は自然に會得されるでせうが上手な人のうつしたものを澤山見るのも大變ためになります

素 人の方が寫眞をやるさいひながら撮すだけ撮して置いて後は寫眞屋や材料屋へ現像、燒つけをお賴みになる方がありますが、これは是非御自分でおやりになることです。寫眞の本當のたのしみは自分で撮したものを自分で現像し自分の手で燒きつける所にありますし又自分でやつて見なければ撮影の技術もほんさうにはわかりません、現像に就ては在來一度一度赤ランプを覗き乍ら現像する方法が一般に行はれてゐますが、最近科學的な確實な方法が發見されました。卽ち印畫紙を豫め定めて置いてその印畫紙に應じて適度に現像するのです。

先 づフヰルム又は乾板に現像液をかけて映像が現れはじめるまでの秒數を計り印畫紙がイーストマンAならその秒數の十二倍、Bなら十倍さいふやうに一定の時間だけ現像液に浸しておけばのぞいて見なくてもその印畫紙に恰度適した濃さの原板が得られます。何度も何度も現像液に手をつつこんで赤ランプをのぞいて見てもなか〜〜細い部分はわからないし、そのうちにはどうしても幾分原板に感光したり傷がついたりしますから是非この合法的な方法を皆さんにおすゝめします（内山光明氏の談）

あちらの美髪師競技會

スエーデンのストツクホルムではついこの間、美髪師の競技會が催されました、流石に日本より一歩進んだアチラのこと、新發明と稱するいろ〜〜な機械が飛び出して美髪の競技そこのけの機械展覽會といつた感を呈しました（寫眞は見るから物凄い美髪器使用の光景）

傷みもせず…狂ひもせぬ
乾かすまでは疊んだ儘操作
レース・カーテンのお洗濯

××もう 直にカーテンを必要とする時季です、去年取り外してそのまゝ藏つた白つぽいカーテンに汚れ目などついて居りませんか、そろ〜〜取り外して檢べておきませんと「さア」といふ時には間に合ひません、普通の木綿、麻の生地物ですと、簡單に洗濯が出來ますが、レースのカーテンは家庭では至難とされてゐます、そして大抵洗濯屋にお出しになりませうが、それでも時々傷められたり、窓にピツタリ合はなくなつたり致します、尤も西洋では、レース・カーテンを專門にやるクリーニング屋がある程で、先づ難しいものとされてゐます

××先づ レース・カーテンは縱に四つ折か六つ折にし、ビール壜の長さ位の巾となつたならばそれを上部になる方からビール壜に卷きつけ卷き終つたならば、その上を、白絲で縛つておきます、これはレースは水の中へ入れるさ伸縮し、形がくづれますから、それで元の窓に合はなくなりますので、かうして伸縮を防ぐのです、次に石鹸液を作り、その中でビールびんのまゝコロコロ轉がして洗ひ、次に縛つた糸を解き、その四つ折か六つ折のまゝで、上部から下部の方へと輕く揉み洗ひを致します、石鹸液がきたなくなつたならば、さりかへて新しい石鹸液の中に入れて揉みます、そして同樣にして水ですゝぎます、これだけで眞白になればよろしうございますが、レースはどうしても漂白しないと本統に眞白になりません

××漂白 には、先づ幅三尺、長さ一間位のカーテンと致しますと、漂白粉（クロールカルキ）茶匙三杯を布に包み、水二升ほどの中にもみ出し、更に重曹茶匙二杯位を湯一合に溶いて加へます、その中に前に四つ折か六つ折にしたまゝのレース・カーテンを入れ約十分間そのまゝ晒しておきます次に取り出して充分に水で濯ぎ、糊をつけ絞るのですが、絞る時に普通のやうに捻つてはいけません板の上に上げて手で押へるやうにして絞ります、然しそれだけでは充分水氣がされませんから更に大きなタオルに入れて上から足でふみつけて水分をとります、ここまでの操作に於て、すべて、先の四つ折か六つ折のまゝで行ふことです

××次に そのカーテンをかける窓口をよく拭き掃除して、其處へ今のカーテンをかけて乾かすのです、この時始めてカーテンを擴げるわけです、かうすれば傷みもせず、布に狂ひも生ぜず、恰度アイロンをかけたと同樣に、ピンとなつて仕上ります

家庭顧問

上まぶたに老人の樣なシワ

【問】三十歳の女でございますが二三年前から上まぶたの一部に老人の樣な皺がよつてゐます奧目のためか大變目立ちますので外科的な手術でも受けたらと思ひますが如何なものでございませうか、お伺ひ申します（大連S子）

手術すると目つきが不自然になる

【答】お産を度々したり健康狀態の衰へたりした時にはよくシワが出來ます、それでなくても女が二十五、六歳にもなると多少皺のよるのが普通です、あまりひどい樣でしたら外科的手術で皺をとる方法もあるにはありますがどうしてもあとにかたがのこりますし眼つき等が不自然になりますからあまりお勸め出來ません、それよりも脂肪性の榮養物を多くとつて皺の尠くなるやうに心掛けた方がよいでせう、又中にはのぼせ目、トラホーム、結膜炎等が原因となつて眼の周圍に皺の出來ることもありますから念のため一度眼科醫の診察をお受けなさい（三根辰一）

晝夜の別なく汗が出る

【問】五十歳の人妻で子供はありませんが二十六、七歳の頃マラリヤにかゝり三年ほど困難致しましたがその後は非常に健康になりました、今日まで別にこれといふ病氣もなく過ごしてきましたが昨年末來月經が不順になり、恰度其頃から晝夜の別なく時々非常に汗をかきます、殊に夜間は尚一層それがひどいのです、けれども別に疲勞もなく痩せたやうな心地もいたしません、食物も矢張りおいしく頂きます、何の原因によるものでせうか、根本的治療法をお伺ひ致します（武田くめ）

神經の異常興奮に依るのではないか

【答】晝夜の別なく汗をかくのは單に神經性のものと色々な病氣で身體が弱つて來た場合等に見られます、貴女の場合は全身の狀態が甚だ良好である點よりみて單なる汗を分泌する神經の異常興奮に依るものではないかと考へます汗を出した際速かに清拭し其他の療法は直接醫師の指導に依らればなりません（土井三郎）

尿が濁り、放尿後に痛む

【問】私事本年三十一歳の男子ですが三年前に急性脊髓前角炎に罹り兩足とも歩行困難となりその後一年餘經過した頃から放尿の際最後の尿が白く濁つたり時には白く固まつたものが出たりする事があります、又放尿後は尿道から肛門附近まで氣持がわるく痛みを覺えます、病名と療法を御教へ下さい（病弱生）

後部尿道炎または膀胱カタル

【答】貴方の御病氣は後部尿道炎又は膀胱カタルを起してゐられるものと考へます、日常運動を避け酒類又は辛いものなど刺戟性の食物をやめ、玉蜀黍のせんじ汁や其他の藥劑を用ひて利尿を計るやうになさい、なほ時々專門醫の診察を受けて正しい治療法を講ずる必要があります（土井三郎）

コンボトンタツミ　センソウノマキ（67）
橋本清史作並繪

ニバン ノ ベル チ・オシテミヤウ「ヂーツ ヂーツ」ト ヘンナ オト ガ シダシタ。

ムカウ ノ カベ ヘ ソト ノ ケシキ ガ ウツリダシタ。スバラシイ シカケ ダナ。

ケシキ ガ マチ ノ ケシキ ニ カハツタ「オヤツ ニホン ゴウ ガ トンデヰル」

ムチユウ ニ ナツテ ミテヰル ミツタン ノ タツテヰル ユカ ガ シヅカニ ウゴキダシタ。

ヂー

スバラシイナ

ニホンゴウダ

手輕に出來るシミ拔き法
論より證據お試しを

梅雨期になると着物についた一寸のシミでも直ぐ處理して拔かないとカビが生えたり物をいためますシミになるのはその物の中に含まれて居る成分の種類によるのでシミ拔の處理法も從つて色々ございます。

▼油類……機械用、食物用、化粧用を問はず、その汚點になる成分が油の中に含まれて居る不乾燥性の油質からであります、油がついてすぐならば温かい石鹸液で洗へば大抵されます、されない時は揮發油でよくふきとります。

▼印肉……印肉はその中に含まれて居る不乾燥性の油質と顔料のためで、ついてすぐならば温かい石鹸液で洗ひとります、時間が經つてゐると顔料はとれても油質がとれませんから揮發油で拭ひとります。

▼印刷インキ……乾燥性の油質と顔料のための汚點で、すぐならば石鹸水で洗ひます、されない時は先づ揮發油で油質をとつてから更に石鹸水で洗ひとります。

▼鉛筆……乾燥性油質と顔料と蠟質のための汚點が出來ます、すぐならば温かい石鹸液で洗ひます時間がたちましたらば先づ揮發油でふき油質と蠟質をとつてから、温かい石鹸液で顔料をとる樣にします。

▼塗料類……卽ちペンキとかタールのついた時の汚點は乾燥性油質と顔料でありますから、印刷インキの時と同樣の方法を行ひます

▼蠟類……蠟の汚點は蠟質をとる事によつて除かれます、直ぐならば石鹸水でとれますがとれない時は揮發油でふきます。

▼ニス類……樹脂質とアルコールによるものでありますから、脱脂綿にアルコールを含ませて汚點の部分を拭ひとる樣に致します。

▼墨汁……墨汁は顔料のために汚點が出來るのですからその顔料をとるのには温かい石鹸液で洗へば落ちます。

▼えりあか……えりあかは脂肪質と塵芥土砂類であります、温かい石鹸液で洗へばすぐならとれますが、時間がたちました時は先づ揮發油で脂肪をとつてから温かい石鹸液で洗ひます。

▼白粉垢……白粉垢は顔料と脂肪質によるものですから、すぐならが温かい石鹸液で洗ひます、とれない時は脂肪を揮發油でとつてから温かい石鹸液で顔料をとる樣に致します。

▼脂肪類……すべての脂肪類の汚點は脂肪質によるものでありますから、揮發油で拭きとります、ついてすぐならば温かい石鹸液だけでもよくとれます。

▼食物汁……これは脂肪質と除き易い色素によるものでありますから、揮發油で脂肪質をふき更に石鹸水で洗ひますが、ついてすぐならば温い石鹸液で簡單にとれます。

▼乳……脂肪質と蛋白質によるものですから揮發油で脂肪をとり更に石鹸水で洗び蛋白質をとります。

▼泥土と雨漏り……塵芥土砂類によるものでこれはたゞ温かい石鹸液をもつてとれます。

▼血液……蛋白質を除き易い色素が汚點となります之は先づ冷たい石鹸水で蛋白質を除きそれから温かい石鹸液で色素を除きます。

▼酒類……酒類はすべて糖分と除き易い色素によつて汚點がつきます、温かい石鹸液で色素を除き温かい水で糖分をとります。

▼尿……尿中の鹽分によるものでこれは温湯で洗ひとります。

▼汗……鹽分と酸分によるものでこれはアンモニア水で酸分を中和させてから温湯で鹽分を除きます。

▼果汁……果物の汚點は糖分と酸分とによります、アンモニア水で酸分をとつて更に温湯で糖分を除きます。

▼カビ……カビは酸分と除き難い色素によります、アンモニア水で酸分をとり、色素はサラシ粉で晒して色をとります。

▼鐵銹……これは鐵分であります、鐵分は蓚酸を使用してとります。

▼筆記インキ……これは除きがたい色素と鐵分でありますから蓚酸で鐵分をとつてから晒粉をつかつて色素をとりのぞきます。

▼茶、コーヒーその他……茶汁、味噌、醬油、染料等つけた時はたゞ除き易い色素が殘されます故、温かい石鹸液で洗へば直ぐ除かれます。

（昭和八年六月六日　第三種郵便物認可）

發行人 鈴木一郎
編輯人 橋本賀代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町州一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅金十五錢 一部 賣金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

ソ聯、日滿兩國に對し總括的抗議提出

北鐵問題を一括折衝か

【ハルビン特電五日發】ソ聯當局は北鐵問題に關してモスクワ政府に請訓中だが、仄聞するにソ聯政府は日滿兩國に對し近く北鐵に關する各種問題について總括的抗議を提出し北鐵問題を一括して外交交渉に移さんとする意向を有してゐるが、滿洲國はあくまで原狀回復を原則として技術的に邁進する筈なほ李督辦は今後の方針打合せのため五日朝ハルビン發新京に向つた

讓渡交渉は近く開始

ソ聯側から正式回答

【東京五日發國通】五日午前大田駐露大使より外務省に到達せる公電に依ればソ聯政府外務人民委員長代理ソコルニコフ氏は三日大田大使の來訪を求め

一、ソ聯政府は日本政府の斡旋に依り北滿鐵路讓渡交渉を滿洲國との間に行ふに異議なし

一、交渉の場所を東京とし六月廿五日より右交渉を開始し度き旨を正式に回答した、依つて內田外相は五日右ソ聯政府の回答を直に滿洲國政府に通達するとゝもに讓渡交渉斡旋の諸準備を開始する事となつたが斡旋に關する外務當局の方針は左の如し

一、交渉は成る可くソ滿兩國間の直接折衝に委ね日本側は交渉停頓の場合に斡旋の勞を執るべきものとす

一、交渉の場所は兩國の希望に依つては我霞ヶ關外務次官々邸を提供する

尚日本側斡旋者としては主として東亞局長が當る筈兩國代表は左の顔觸れとなる模樣である

一、滿洲國側
駐日公使 丁士源
外交次長 大橋忠一
交通部鐵道司長 森田成之

一、蘇聯側
駐日大使 ユレニエフ
北鐵副理事長 クズネツオフ

蔣介石の對反蔣派戰備

【天津特電四日發】支那側の情報によれば蔣介石は馮玉祥一派及び西南派の反中央運動に對しこれに反駁の通電を發すると共に各重要地點の防備警戒に當らしめつゝあり既に中央軍第三軍長王鈞に對し京漢線警備の目的を以て順德方面に移動を命じ又保定行營主任錢大鈞に對し石家莊附近に陣地構築を急がしてゐる、青島市長沈鴻烈に對しては青島方面の防備を固める一方山東軍の行動監視を命じたとの說があり、一說には韓復榘麾下第廿九師某旅長が馮玉祥の反蔣運動に策應し青島奪取の秘密計畫が企てられてゐるとも傳へられてゐる、これ等の反蔣對策に就いては蔣介石は相當憂慮しその成行を重大視してゐると

蔣介石奉化へ

【上海特電五日發】蔣介石は近く

停戰協定成りて

漸くひと休みのわが將兵たち…（三河附近にて）

『新』洞ヶ峠に登る山東の韓復榘

南、北から引張り凧

【天津特電四日發】馮玉祥の反蔣運動に山東の韓復榘が合作するか何うかはその成否に重大關係がある故その態度如何は注目されてゐる濟南よりの消息によれば目下濟南には中央系馮系其他の代表者が押掛け日說落しに努めてゐるが韓の態度は依然として不明瞭であつて唯地盤の侵略を防止する爲敗殘兵の入境を嚴重に監視してゐる、なほ山東省內には馮玉祥舊部下多數散在して居るが今次の反蔣運動に參加するため數日來張家口に向け續々出發してゐる

北平軍事分會委員會

【北平五日發國通】北平軍事分會は四日午後四時より軍事委員會を召集し停戰協定後の各軍戰時組織並に設備の整理問題について協議するところあつたが結果は從來の各軍指揮部兵站委員その他は一律に整理或は併合し以つて軍費節減を圖るに決定し各軍今後の駐在地問題についても種々協議するところあり午後七時半散會した

馮占海抗命の廉で辦事處を閉鎖さる

軍事分會の强硬態度

【北平五日發國通】軍事分會は第六十三師長馮占海の北平辦事處を閉鎖した、それは彼が不服從の廉によるからで鑛に馮は奉天で、後熱河で馮勇軍の指揮に當つてゐたが熱河敗戰後部下軍隊を察東に引入れたが後軍事分會の命令に從はず其の移動を行はなかつたからである、目下馮は沽源及多倫間にあり馮玉祥軍に加入したとも傳へられてゐる

北平停戰協定調印後の狀況について の詳細なる報告あり午前十時散會した

南京政治會議

【北平三日發國通】中央政府は本日午前八時より臨時中央政治會議を開催、汪精衛、葉楚傖、張繼等出席、居正主席となり、汪より華

馮に激勵通電

【天津四日發國通】天津光復東北大同盟及び華北民衆救國會等は三日附馮玉祥の通電に贊成し協力同心共に國難に赴くべしとの激勵通電を發した

支那駐屯軍交代部隊

四日天津に到着

【天津四日發國通】支那駐屯軍定期交代による大阪第四師團、東京第一師團よりの交代部隊は輸送指揮官山本齊雄大尉の指揮の下に本日午後三時半官民多數歡迎裡に英租界の商船碼頭着、沿道は一般市民、女學生、小學生の熱狂的歡迎裡に午後四時半海光寺兵營に入つた

停戰協定の成立で天津華商漸く蘇生

日貨取締緩和を喜ぶ

【天津四日發】停戰協定の成立は支那商民に對して直接好影響を與へた支那各機關や商民は戰局の進展と共に天津も戰禍を蒙り特に怖る可き敗殘兵の掠奪暴行は免れないと心配し安全地帶に避難して今日か明日かと天津攻略戰を不安に戰いてゐた際の停戰であるので急に蘇生したやうな氣分が漲つてゐると共に、當分排日貨の嚴重な取締もあるまいと市場は今迄の取引中斷の影響を受けて遽に活氣づいたが反蔣分子の活動がまたく盛んであるため夜間の警戒は嚴重を極めて居り不安は一掃されない

米復興金融會社が對支五千萬弗融資

米棉等買付資金に充當

【ワシントン五日發國通】ロンドン經濟會議支那代表として渡歐の途ワシントンを訪問しル大統領と豫備會談を行つた去る三十日ニューヨーク發ロンドンに向つた宋子文は滯米中復興金融會社との間に對支融資問題の折衝を行ひ同會社より支那に對し五千萬弗の融資を爲すことに話が纏まつた旨四日に至つて同會社々長から發表された、但し右金額は支那が米市場で米綿及び小麥の買付けをなすために使用されることを要する旨の附帶條件を伴ふもので米國としては支那に右五千萬弗の融資をなして生産過剩の棉花及び小麥を買入れしめこれによつて農家を援助せんとするものである

津浦線直通車運轉時間短縮

【南京五日發國通】津浦鐵路局においては津浦全路の修理を行ひ七月上旬より從來北平浦口連運特別急行車三十九時間を三十二時間に短縮することになつた

湯玉麟は歸順を希望

【奉天電話】熱河から逃れ察哈爾の省境にゐる湯玉麟は張學良に引きずられて今日まで反滿抗日を續けて來たが最近自己一身の進退にも窮し部下二千を率ゐる情勢を觀してなり、今次張海鵬氏が熱河省長に就任したので同省長の許に孔副官を代理として派遣し中央政府に歸順の斡旋方を願ひ出でた、張將軍のとりなしで孔副官は軍政部に向ふはずであると云はれてゐるが一方湯の進退に關しては馮玉祥が嚴重監視し反滿抗日反蔣運動の爲めに壓迫を加へてゐるので脫出は困難な樣子である

誠意如何に繫る

北鐵賣却問題につき外務省の非公式言明

【東京五日發國通】北滿鐵道賣却問題に關し蘇聯政府より正式回答に接した外務省では之を直に滿洲國政府に傳達すると共に滿洲國政府の復答を俟つて改めて交渉開始の旨を蘇聯政府に通告する事になつてゐる、右交渉には價格の算定賣却條件等相當困難な問題が豫想され豫斷の如き交渉を見るや否や疑はしいが五日この點に關し外務當局は非公式に左の如く語つた

五月二日のリトヴイノフ氏の最初の提議を言葉通り取れば交渉の前途は樂觀し得るが萬一蘇聯側に於いて不必要な驅引を用ひたりすれば交渉は難澁するだらう、要は蘇聯側の誠意如何に懸つてゐる、日本としては蘇滿兩國が極東の大局的見地に立つて本件交渉を政治的に且つ可及的速かに處理されんことを望んでゐる

日支協定內容は同慶か慘痛か

停戰と支那側の輿論

【天津四日發】停戰協定に對する支那側の各言論機關は一齊に屈辱であり慘痛記念日を新に加へたものだと國民の奮起を促して居る、何れも大同小異の論調であるが其代表的硬論として益世報の社論を左に紹介する

◇…事實より慘痛なものはない、いはゆる停戰協定の內容は旣に公布された、曩に政府當局は華北における對日交渉は決して屈辱、和を求めるもので無いと力說したが今日果して何んとこれを諒解するか、協定の內容は屈服であり、投降であり、自ら敵國援ひを甘受し是命此れ從ふの結果に終つた、汪院長の話に「交渉の結果は領土主權及國際的地位に何んの影響も無い」と言明したが其內容は自ら欺いて人を欺くものである

◇…協定の第一條は中國軍の撤退地點を指定し「再び前進せず挑戰擾亂の擧動に出ない」と規定して居るが自國軍隊が自國內で自由行動が出來なくて何處に領土主權が存在するか、亦領土主權國際的地位に影響無いと云ふが何最云ふ意味か第一條中の第大恥辱は「挑戰擾亂の擧動に出ない」と云ふ一語で國土に於て外侮に抵抗する軍事行動を「挑戰擾亂」とは何事であるか、中國が今日まで長城に於て國土防衞のための一切の戰が挑戰擾亂であるとすれば忠實殉國先烈は九泉の下に瞑目が出來ない

◇…第二條には第一項の實行狀況を確實にするため飛行機その他の方法で視察し中國は之に保護と便利を與へることを規定したが全く中國の領土も主權も無い話で最も危險で最も恥辱なのは「其他方法」で今後大部隊の日本軍が平津に進駐するも視察の一方法であり

今後北平分會は日本警察で守衞し河北省政府に日本軍隊が駐割し實行を視察するのも其の他の一方法である、亦今後日本方面が人を派して中國軍隊を監視中國居民を檢探するのも之に含まれ凡てが「其他の方法」に包括されても文句は無い、然も之に保護と便利を與へればならんと云ふに至つて領土主權もあつたもので無い、それでも領土主權と國際的地位に影響無いとは天下を欺くものである

◇…第三條に「該線を越えて追擊せぬ」と官兵馴匪の如き口吻を以つてし「自動的に長城に歸還する」と明に長城以北は自由な領土である事を承認した事は益々天下

を欺すものである

◇…更に重大なるは停戰協定に時間の制限が無い故に該協定により第一項の以北以東の地域は永遠の緩衝地帶になる心配はないか、更に永久に長城線の占據を承認した事になりはせんか、同時に時間の制限が無い事は長城線以上の中國領土を無形の間に放棄した事では無いか

◇…次に「日本軍の長城線歸還」は長城線全部を指すものと解せられ察哈爾地方をも今後日本は自由駐兵しても好いとも解せられる、同時に日本軍は中國の撤兵狀況を視察出來るが日本の不撤退や挑戰擾亂を我國はどうして視察されるか斯る片務的な協定が何處にあるか

◇…今次の協定は不備の點が滲山あり中國一方が義務を負はされてゐる今後中國軍が一步でも撤兵線を越えたら日本軍は「その他の方法で視察」のため何時でも平津に進出する、平津の危險は少くも滅ぜないのみか日本が之に保護と便利を與へる約束してゐる。

◇…此の協定で中國は百失一得も無く日本方面は永遠に此の協定が維持される間は其權利が確保してゐる、中日問題は有耶無耶の中に解決され日本の侵略計畫が承認した事になつた、熊斌が前清の〔ア〕ヤンペンを好い御機嫌で締結した全部成功したと官話して居るに拘らず結果は斯くの如し悲しで愈安んずるに足るか何うか

滿洲事件と日本海軍の偉功

イギリス一雜誌批判

吾々は茲に海軍の無言の威脅が陸上戰鬪に及ぼす影響に關し好適例を得た、制海權がなかつたならば日本軍は到底滿洲において斯くの如き疾風迅雷的戰鬪をなし得なかつたであらう、戰線の日本軍への補給基地は實にその本國諸港にしても機械化部隊の活動力は言はずとするも確に日本側の後方輸送は支那側が萬里の長城南方に橫はる廣漠たる道なき地方を輸送せざるべからざるに比し遙かに容易であつた、若し支那に些少にても海軍らしき海軍があつたならば狀況は一變すべく潛水艦、驅逐艦の一隊にてもあらば日本に一泡吹かす位は爲し得たであらう、然るに現狀は然らず、日本は絕對的自由に且極めて平穩に輸送を續け迅速なる戰鬪の進展に資する所大なるものがあつた、斯くして孤島帝國日本が大陸國支那の陸上兵力を左右し得たるのみならず交通連絡の自由自在なるを得たるは事實上全大陸を領有せるに等しい、我帝國（イギリス）は以上の實物教訓により得る所大なるを信ず、將來我帝國が或る戰爭に引込まれたる場合、果して日本の享有したる如き海上輸送の自由を獲得し得べきや疑ひなき能はぬ、吾人は我等の生命線ともいふべき海上輸送の自由を死守せざるべからず、然らずんば吾人は敗戰の憂目を視るの外ないだらう、從來戰爭において侵入軍はその土地に糧食を仰ぎたることもあるも、同地より同時に侵入軍の本國にその生産物を送りたるを聞かず然るに日本は戰場たる滿洲より莫大なる收穫を得つゝあり、こは未曾有の事實にしてこれ制海權の賜ものである、日本海軍は熱河作戰に直接參與し居らざるも戰鬪を有利に展開せしめたるの功は日本海軍に在る、支那は日淸戰爭の鴨綠江海戰の敗戰以來その海軍は萎靡縮小し今日殆ど無視せらるゝ有樣なるに反し、日本海軍の長足の進步は遂に日本をして名實共に「太平洋の主婦」たらしめた（本文は英國雜誌「ネイバル・エンド・ミリタリ・レコード」（昭和八年三月二十二日刊行のもの）に揭載されありしを飜譯せるもの）

陸軍省明年度豫算

【東京四日發國通】陸軍省明年度豫算は大體本年度豫算と同様通常豫算は約一億七、八千萬圓、滿洲事變費一億四、五千萬圓、兵備改善費一億圓內外として合計四億四五千萬圓に達する見込みであるが然し滿洲の兵匪掃蕩は明年度では突發的事件の起らざる限り平靜に歸するものと見られるため滿洲事件費は半減する事も困難ではないかとの意向もあるから愈々豫算編成に當つては本年度豫算より多額の減少を見る事は大體豫想されてゐる

政友の動搖に政府側樂觀

「何れに轉んでも有利」

【東京五日發國通】鈴木總裁と望月氏の會見により鈴木總裁も即時絕緣を斷念する意思表示を爲したここにより黨內の强硬派もこれによりその氣勢を殺がれることゝ觀測されたが事實はこれに反し却て强硬派の反感を買つた形勢あり、强硬派は一層氣勢を昂め若し總裁の裁斷が一步誤れば或は總裁不信任を惹き起さんとするまでの形勢に立ち至つてゐるが政府はこれを以て政府に對し有利な形勢を馴致するものとして樂觀態度を持してゐる、卽ち政黨聯立は政府としては脅威であるがその實現は民政黨の立場よりして到底困難であり、又政友會の强硬派が勝を制し直に政友閣僚を引きあげしむることになつたところが三土氏、鳩山氏は自重論に傾いてゐるため其の進退は疑問である、而して强硬派が獨りたつと同時に自重派もこれに應じ對抗運動を爲すであらうし强硬派の意の如くなるも愈々對立運動をやつて行けば政友會の分裂になるやも知れず、これに對する鈴木總裁の仲裁的處置も大體强硬派の面目を保ち自重派の主義を認めることゝする外なく斯くなれば政府は何等の憂ひなく平靜に政策を行つて行く餘地ありと云ふのである

社説

日滿鹽政の重要性
全面的合理化を要す

滿洲國から日本への鹽の輸出は、所謂日滿統制經濟の重心たる有無相通の第一歩の實現さいふべく、鹽の不足さ價の高さ日本に於て、廉價なる滿洲鹽の供給を受くることは重要意義を有する經濟事項である。吾人は日本の鹽の高きこさ、特に食用鹽の高價なることを認め、滿洲鹽によりて、せめて鹽だけでも安く供給せられたいさ切望し、此の觀點に於ては日本の製鹽業の衰滅も已むを得ない事態さ認める。勿論今回の輸入鹽は、之れを工業原料さ爲す當業者への供給であつて、一般民衆の用鹽さは直接關係しない。固より工業鹽の輸入が、一般用鹽の需給を調節して、間接には民衆食用鹽に影響して之れを緩和しない事はない。併しながら國民生活に直接關係する方面に對しては、之れにて滿足する能はず、將來は食用鹽の多量輸入に至大の考慮が拂はれねばならぬ。

◇

日本內地の專賣事業に屬せる製鹽は、永き歷史を有する生業であるけれども、臺灣を領有し關東州を統治するやうになつてから、天日製鹽に依る結晶の早き植民地の生產に壓倒されて、次第に衰滅狀態を辿つて來た。併し其の歷史的生產は鹽田あるがために、又從業者あるがために、全然廢止することが出來ないで今日に至つたことは、經濟的には頗る不利益な存在である。關東州鹽の如きは、內地鹽の三分の一にも足らぬ生產費であるから、其の大量輸入に依り鹽價は大に安くなる筈で、殊に原鹽百斤二十五錢位の滿洲鹽を以てすれば、非常な安價なものになる筈である。

◇

然るに二圓乃至三圓の高き生產費を要する內地鹽を、何故に存在せしむるかさいへば、次第に廢止された鹽田の殘りさ、二萬內外の從業者あるがために、結局問題は此の二萬の從業者の處置であるから、爾く頭を惱ます程の案件ではない筈だ。二萬の從業者の惰勢的生業のために六千萬國民に安價なる鹽を供給することが出來なくては、產業合理化も日滿統制經濟も甚だ香しからぬものになつて來る。

◇

臺灣鹽も關東州鹽も、從來內地への供給を漸增してゐるが、關東鹽が最近增產計畫を立てゝゐるのも、內地の需要に應ずるためで、內地植民間の共通產業意識に依れば、最も廉價なる關東州鹽が多量に供給されればならぬ。又滿洲國の密接なる經濟關聯——日滿統制經濟の擴大的意識は、更に滿洲國の製鹽を視野に措かればならぬので、今回の輸入は理論よりも先んじて、需給調節の實現を敢てしたものである。

◇

併し其の需要は一部工業會社に對して行はれたことであるから、安く供給され輸入されても高價な日本鹽の圈內に於ては、結局當業者の利益に歸結することになるので、生產及び需給の法則は理想的に行はれても、其の經濟利益が獨占に陷る傾向なしとしない。故に日滿兩國の鹽務に就いては、生產の基準さ消費の重點さを、全面的に考察して萬遺算なき鹽政が行はれねばならぬ。其の爲には尙大に攻究の餘地がある。部分的に安價な供給が行はれても、高價なる標準圈內に解消さるゝ虞があり、消費方面に安價の福音を齎らすことの貧弱なることが考へられる。

◇

滿洲國の鹽の生產は將來一層增產さるべく、五省三千數百萬の需要を充して餘りあることも豫想されるし、又關東州鹽の增產さ共に、日本への輸入鹽を增加することは當然であるけれども、實は未だ鹽政の基礎が安固なりさはいへぬ。又內地植民地を通觀したる日本鹽さ、滿洲鹽さの共通的意識に依る所謂統制經濟上の政策も、全面的に理想的の結論には到達してゐないので、單に安いから、又餘るからこれを買入れて輸入するさいふだけでは、甚だ物足らぬ。吾人は滿洲國の鹽務さ鹽政には、至大の關心を拂ふもので、其の工作如何は兩國民の利害に直接するだけに、最も愼重なる態度を欲し、先づ內に治めて後ち外に向ふ用意を望まればならぬ。同時に滿洲國の外部關係が、日滿兩國の密接なる聯關に依るものである以上、兩國の基幹的なる需給の合理化——共通的統制の下に、認識足れる適切なる方法を執るべきことを勸告するのである。

滿洲の實狀に鑑み 技術學校增設か
中等學校增設要望の聲に 關係方面に氣運動く

大連市の膨脹發展は就學兒童の增率さなり、小學校卒業生の上級學校希望者の激增果に然諸火を揭げた中等學校の增設問題は時代の緊急なる要求として各方面で其實施を討議されてゐるが、滿洲技術協會の工業教育調査委員會では專門的な立場より滿洲に於ける技術方面の調査と研究の結果

一、現下の滿洲の狀態は工業技術者を切實に要望しつゝあり

二、工業教育の體系から考へても南滿洲工業專門學校、旅順工大等の上級學校のみで當然附隨すべき工業學校のないこさ

三、單なる技術方面の指導者でなく實務にたづさはる技術者のないこさ

以上の三大條項を前提として今春來關東長官、滿鐵總裁に工業學校の設立を請願中であるが昨今の學校教育が理論的教育にはしり社會狀勢さ相容れず徒らにインテリ失業群の洪水を作り引いては思想惡化を見つゝある折柄、一部ではこの堅實なる技術者を養成する實務教育機關の增設を希望してゐる、この問題に關して工業教育調査委員會長たる南滿工專教授岡大路氏を訪へば同氏は技術者さしての立場より次の如く語る

私は昨今叫ばれてゐる中學校增設問題に關しては別に反對はしないが、我國の現下の一般輿論は實業教育機關の增加を願つてゐる、其のためには高等學校の收容人員をさへ減じてゐる程であり、滿洲における工業的開發の使命並に年々非常な增加率を以て進む滿洲育ちの人達の將來を考へ且つ現在の滿洲が如何に多くの技術者を要求してゐるかを考へる時、何うしても工業學校並にそれに類似した技術學校の增設を痛感する、現に職業教育所、撫順工業實修所の卒業生は引張だこの有樣だし旅順工大にしても私の學校にしても同樣である、殊に過去二十年間に內地から來た人達が老境に入り實務者がなくて弱つてゐる現狀であり、農業移民よりもむしろこの意味に於て工業移民を歡迎したい位である、また近年各學校の就職率を見ても技術方面の學校の率は斷然他を壓倒してゐるが、これなど如何に社會が技術者を要求してゐるかを物語るものだと思ふ

來年度建設の新京體育館
滿鐵地方事務所企畫

【新京電話】新京滿鐵地方事務所では明年度の豫算によつて一家屋內に柔劍道修道場を中心に屋內運動場プール・スケート場撞球バレーボール等の競技場ピンポン場その他の凡ゆるスポーツ施設を爲した體育館の設備につき立案中であるが總工費は約四十萬圓鐵筋コンクリート三階建、延建坪四千三百二十平方メー、竣工の上は一般に開放、一定の料金を徵收利用されるものである、一方新京市政公署においても獨て體育館建設の計畫があるので或は兩者提携を見るやうになるかも知れぬ

本溪湖との交涉 之れから本格
昭和製鋼所 伍堂社長談

【東京特電五日發】昭和製鋼所社長伍堂中將は總務部松井文書課長を帶同六日午後一時東京驛發列車で朝鮮經由歸任することになつたが、伍堂社長は次の如く語る

今度は鞍山製鐵所合併の挨拶やら內地の同業者との事業上の諒解を求めたり或は機械購入について種々折衝したが機械の方の話は直ぐ決めるわけに行かず研究して買ふ積りだ、又本溪湖の煤鐵公司買收問題はこれから本交涉に入るので未だ先がある、アチラに歸つて製鐵所合併後の諸般の打合せを爲す筈であるが銑鐵の販賣なども橫斷的に滿鐵の販賣會社に販賣を任すか或は縱斷的に直接やるかこれから決める積りである、機械のことや何かで今後はチョイ／＼內地を往復することにならう

長城線を越えて(九)
灤河流域に頗る多い 大い瘤の出來る奇病
佐內本社特派員坂本部隊從軍記

東家庄に一夜を明かした十三日我々はこゝで支那馬一頭づゝ買ひ求めて更に南進この日の行程五里半なりリュックサック背負つた珍妙な恰好で大五里へ向ふ、唯困つたのは支那軍が荒し廻つた跡で馬が容易に手に入らない、軍の經理部に頼んでやつさ探し出した位だ、長い間家族の一員のやうに親んでゐる馬を引張つて行かれる時十一、二の男の子が聲をからして泣きじやくつて居たのは可哀さうだつたが俺達にも今日無くちやならんのだ相當以上の代價が支拂つてあるではないかマア我慢して吳れ——

◇

正午過ぎ再び昨日歩いた董山を經て、これから次第に道が狹くなつて來る、谷川の石道傳ひに、或は山腹繩道を、一歩誤れば數十丈の谷底に投げ出されるやうな嶮路を冒しながら馬の背にしがみつき兩側に峨々たる山岳を仰いで約三時間の行軍を續ける、この附近で十年生位の松の樹が非常に多く見受けられたのは珍しい。又この山越えを名殘に、長城外灤河に沿うて上流赤峰附近を最も旺んさする、成年期以後(主さして四十歲後に多い)の男女を問はず顎の附近に大きな醜いコブのある奇病を多く見受けることで、一種の風土病であることは間違ひないが、水質の關係或は海草の含有素の缺乏ともいはれ一面遺傳性さも思はれ未だ正確なる病源が確められてゐない今後これは專門家の研究科目に供するさして

「オイ餘り生水を吞むさ出來るぞ……ドレ／＼咽喉のあたりに瘤の芽が出てゐるぜ」

「イヤこれは南京虫に喰ばれた跡だよ」

なんて無駄口を何遍か聞かされたものだ

◇

かくてその夜一行は王以哲軍遁却に際して自ら部落に火を放つて無土さ化せられた大五里に宿營、五月十六日豐潤入城同十九日玉田に入つて到る處支那軍を撤散らし、遂に北平を距る僅か四里通州、香河、寶坻、蘆臺の線に支那軍を壓迫して平津の地近く指呼の間に迫るや支那軍は周章狼狽して五月二十五日軍使を密雲に派して和を請うた、この日自分は玉田から鐵州に出で歸連の途に就いたのである幸ひ日支停戰交涉も成立した今日關東、灤西の聖戰に貴き犧牲さなつた幾多勇士の靈に安らかな永遠の眠りを祈りつゝ一先づこゝに筆を擱く、照りつける炎熱の下、汗みどろになつて今も尙譯りつく勇士達よ、健在なれ——吉林附近で生をうけた毛並の美しい馬の子がもう大行李隊に加はつてセッセさ一人前に働いてゐる【寫眞前線偵察に向ふ空の勇士玉田にて】(完)

奉天に兵器修理工場設置

【奉天電話】滿洲國軍政部では奉天に兵器修理の爲め分解工廠を設置することになり三經路に事務所を置き小東邊門外の工廠で兵器の修理をなすことになつたがその範圍は小銃、大砲の破損した小部分の修理をなすに過ぎず大修理はやはり造兵廠にて行ふこさ廠長には王軍政部次長が就任し既に事業は開始されてゐる、なほ管轄は軍政部の統轄で造兵廠さは全然別個なものであるさ

白系露人の救濟委員會設置
奉天露人協會長請願

【奉天五日發國通】ロシアの國是赤化共產の壓迫に堪へかね東洋の平和境日滿兩國を慕つて渡來する白系ロシア人は日に日に增加し彼等は滿洲經由渡日後滿洲國に入り込むもので其數は最近殊に著るしく在奉天ロシア人協會長ペトウホフ及び副會長モスカレウ兩氏は昨日奉天省公署を訪問し白系ロシア人救濟委員會なる機關を三經路一四一號に設置したき旨を請願して來た、省公署では滿洲國の門戶開放機會均等の立場上許可する見込みであり流轉の民族白系露人は早くも王道の傘下に讃喜の淚を流してゐる

八ツ當想
五十行以內 中傷はさらす 投書歡迎

水道の臭氣
大小丸生

◇私は市內松風臺に住する一市民ですが、私の家の水道が十四、五日前から何だか土臭くなりました、私は私の家の水道ばかりがこんな匂ひがするものさ思つて居ましたが、或る日春日小學校に行つて見ましたら、其處も私の家の水道さ同樣な臭氣が致しました

◇これはテッキリ大連市の水道は全部こんな匂ひがするものだらうさ思つて、今までだまつてゐましたが東公園町邊はこんな臭氣はしないさきゝました

◇土臭い匂ひは、お茶は勿論御飯にまで、いやな匂ひがして飯臺に向ふ度にその臭氣になやまされます、又生水を直接飲ませる學校では兒童の衛生上にもよくないさ思ひますから、よくなるものなら是非よくなして下さらんことを水道課當局に折入つてお願ひ致します

お答へ 毎年一回水道の鐵管掃除を施行することになつて居りますので本年もこの七日から始めることになりまして其の前に市內全般に行き亘るやう水源池に殺菌劑を混入しましたので右樣の臭氣がするものさ思はれます、然しこれは衛生上から云つて決して害になるものではありませぬからその點は御安心下さい、又匂ひがする所さしない所の云々に就てはこれは多少水道管の配置によりまして違ふことゝ思ひますが水量を餘計御使ひになる所は早く臭みも拔けるのでその爲の相違であります、然し七日から鐵管掃除を始めますからそれが濟めば全然匂ひはなくなりますので右樣の御心配は無用さ思はれます（大連市役所水道課係）

新任比島總督

【東京五日發國通】新任比律賓總督マーヒー氏は五日午前六時橫濱入港のプレシデントクーリッヂ號で寄港した、總督は直に上京米國大使館參事館ネビール氏に伴はれて十時半齋藤首相を訪問し挨拶を述べた、總督は東京に一泊、神戶まで陸行、六日朝神戶發の同船でマニラに向ふ筈、尙同船には南京政府グルント氏も乘船してゐる

奉天特別市制實施難關

【奉天電話】滿洲における商工業の樞要地たる奉天市が特別市制を實施するに至らないのは省公署さの職業關係が困をなして居るが如く、若し市が特別市さなつた時は日系及び滿系官公吏の所得稅を徵收されることを豫じめ防がんとする肚がある爲さ見られ、大奉天の發展を阻害される點が非常に多く各方面で非難されてゐる

波濤千浬を越えて 曳航船羅津に到着
歷史的壯舉完成さる

【羅津特電五日發】羅津築港用の諸機械を滿載し航程千三百海里を命懸けで航破し去る四月二十九日清津入港待機中の大連丸、昭和丸、北山丸の曳航船は四日午前十一時五十分一聲の汽笛さともに

小山 のやうな五十噸、二十噸の起重機を曳航せる共同船大連丸の雄姿を勞務の中から五浬の速力で現れ、續いて昭和丸、北山丸も入港、轟く萬歲歡呼裡に事務所前に投錨した先づ出迎への福島築港長、野本庶務長、沼崎技師は輸送指揮長以下八十六名の勇士さ感激的な挨拶を交し全く劇的シーンを現出した、勇士は續いて滿鐵事務所の歡迎宴に臨み野本庶務長、谷川氏の

挨拶 あり福島築港長の音頭で大連まで屆かんばかりの萬歲を三唱し午後七時盛會裡に解散した、尙この日羅津では勇士八十六名を歡迎するため事務所玄關に大國旗を交叉し紅白の幕を張り廻らし海邊や出迎のモーターボートに麗しく「海の勇士歡迎」「回航歡迎」「おめでたう」さいふ情を表記した吹き流し三十基を飄翻さ初夏の海上高く揭げ百五十名の社員總出で歡迎し羅津一萬の港人もこの勇士を歡迎するため齋藤面長等先頭にて

滿鐵 のマークを朱記した小旗を持ち滿鐵事務所前の海岸に潮の如く押しかけ市內のカフエー料亭から美人連總出で歡迎した

破天荒の成功
谷川指揮長語る

【羅津特電五日發】谷川輸送指揮長語る

この度の航海は全く無謀の壯舉でありましたが、羅津の築港を滿鐵が急いでゐるさいふ重大なる責任があるため初めから無理押しに押し通して來ましたところ、天佑さもいはうか豫定の日數より早く一千三百浬の難航路を一つの事故もなく羅津に入港し輸送の責任を果すことが出來ました、かくの如くに破天荒の曳航を成就し得たことは、第一に天候に惠まれてゐたためです大連を發してより途中の寄航地は朝鮮の七發島、朝竹水道、釜山、元山、清津等でありましたが、曳船々隊が七發島に着し一日遲れて入港してゐたら、八十六名の全員はお陀佛になつてゐたでせう、しかし時化の日は運よくいつも船は南に碇を下ろしてゐました、第二には各船の速力の均等をはかつた點であります、曳航能力に比例して曳きものを鹽梅し各船の曳航速力を五浬に調節し各曳船の間隔を亂さなかつたこと、第三は曳策が當を得、曳航中引綱の切れなかつた事です、曳綱を一度でも切らすとこれを張り直すには約二日間を要し若し曳航中切れたさきには如何にしても施す術がないのです、朝鮮沿岸の濃霧には全く惱まされました、私は七日當地を發し京城を經由して歸連いたします

百萬圓、十年計畫 遼河の浚渫工事
警備船等の溯江容易となる

【奉天電話】嚢に二百萬元の豫算をもつて渤海艦隊を設けた滿洲國では馬賊、密輸の防止策さして遼河沿岸の水上警備を充實することになり近く孤榆樹、洞江口に水上警察の分署を設置する外三年度新規豫算さして三十萬圓を計上し分局二ケ所、分署十一ケ所を耕地の考案その他に設置の豫定であるなほ別途豫算百萬圓をもつて十ケ年計畫にて上流の浚渫工事を行ひ通運に便ならしむるさともに警備船の上流溯航を容易ならしむべく計畫中である

われ等のモットー『一家一犬』
帝國軍用犬協會理事 津下信義氏來連

帝國軍用犬協會理事津下信義氏は滿洲各地に同協會支部を設立して官民一般の軍用犬に對する思想の普及を行ひ陸軍軍用犬班の外廓組織を擴大する意向をもつて五日の米天丸で來連市內花屋ホテルに投宿したが語る

軍事用或は家庭番犬用さしてシエパードの優れてゐることは今日では一般に知られてゐるさ思ひます、昨年四月關東軍にも軍用犬班が出來約百四五十頭の犬が現在働いてゐますが事件以來これ等の軍犬があらはした功績は世間周知の通りです、さころが將來益々その必要がある滿洲にはまだ協會の支部が一ケ所もないので、この度本部からの命を受けて差當り大連、奉天、新京の三ケ所に支部を設立したいさ思つてやつてきました、大連では六日高柳中將にお會ひして支部設立委員になつて戴く積りです、私共のモットーは一家庭に一犬を！さいふのであり、これが協會に集中されて、平時には家庭の番犬さなり有事には直ちに軍用犬さして役立つやう統一的な訓練を施したいさ考へてゐます

氏は市內一泊後旅順に安藤要塞司令官を奉天に井上守備隊司令官を訪れ更に新京に赴き同協會支部設立に奔走するさ

テーラー提督一行參內

【東京五日發國通】二日來朝した米國アジア艦隊司令長官テーラー提督は五日午前十時ヒューストン號艦長同參謀長を伴ひ駐日大使グルー氏に導かれ宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰せ付けられ握手を賜りテーラー提督は來朝の挨拶を言上し陛下より優渥なる御言葉を賜り一行は光榮に感激して退下した

岡村參謀副長

關東軍岡村參謀副長等の一行は四日天津丸より上陸後市內星乃家にて休憩後、岩松上海駐在武官との打合せを濟まし、同日午後四時半發急行にて賑かしく歸任の途についた、驛頭には岡野市助役、山崎、山西兩滿鐵理事を始めさし官民多數がこの榮ある日支停戰協定日本側代表の一行を見送つてゐた

林滿鐵總裁

林滿鐵總裁は二十日の滿鐵定時總會に出席するため九日のうらる丸にて上京する筈

斯波顧問來連

【東京特電五日發】滿洲化學工業會社長斯波忠三郎男は深水常務帶同六日午後一時發特急で歸任することになつたが大連に到着の上は甘井子の硫安工場の建設を急ぎ來年秋までには豫定通りの事業を開始すべく技術方面の指導には專ら深水常務が當る筈である、なほ右近常務は六日朝西下、大阪において社用を果し一行さ合して歸任する筈である

大觀小觀

▲馮占海の北平辦事處が閉鎖された、支那の軍隊は隊長の私兵であるから、各軍が夫々中央に事務所を持つてゐるさいふのは、中央軍がこれを占領して留守居の事務員を追ひ出し門戶を釘附にして封印をするのだ▲之れを辦事處さいふ、閉鎖するさ馮占海は馮玉祥軍に合流して、中央(此處では北平)に反抗の氣勢を示したからだ▲馮玉祥軍は勢ひ盛にして閻錫山なども後援してゐるさも傳へられ、又一方では左程の勢力でもないさも傳へられる▲たしかな事は分らないが、大局に處するを知らぬめくら滅法の抗日一點張りでは、多數民衆が承知しさうもない▲北支收拾に擁立されさうださ噂のあつた段祺瑞、吳佩孚さあつて痛棒まで送られたさは心配な事だ▲他に北支を收拾し得可き人物は誰だらうか、德望ある人兵力ある人、識見ある人をどこに發見し得るか▲どの首見ても山家育ち、天晴れ北支負擔のお役に立ちさうなのは見當らぬ。

後場市況

【東京五日發國通】新規實乏しく神戶は下澁りさなつたが新規材料薄で大體保合を呈し鐘紡九十錢方小戾し新鐘其の他も小戾りで砂糖は日糖明糖八十錢安東株四十錢新東八十錢安であつた

市況(五日)

株式　東新變らず 當市保合

內地後場の東新は三、四圓違さ保合を入れ當市も氣配變らず五品同事、他株も閑散裡の保合であつた

◇後場

銘柄		當限	先限
新豆	寄	二五九	二六三
	引	[illegible]	[illegible]
五品	寄	三〇八	三一二
	中	[illegible]	[illegible]
	引	三〇九	三一二

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	六〇二	六〇二	六〇二	六〇二

特產　大豆も聢り 豆粕强調で

閑散ながら豆粕强調につれて大豆油さも聢り、高粱は添はず弱保合

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible] 車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible] 枚

▲豆油(强保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百箱

▲高粱(弱保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible] 車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五二〇〇	五二四〇
出來高	五十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一六四〇	
出來高	四千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　材料薄で保合閑散

後場爲替變らず上海休會にて情報なく當市氣乘薄閑散

◇定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三十八萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 三萬圓)(銀對洋 三萬六千圓)

商品　麻袋變らず 綿糸保合

●綿糸 大阪三品後場變らず當市も保合閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	八月限	二〇一八	一〇〇
同	十一月限	一九五	一〇

出來高 百十梱

●麻袋

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十二月限	三八八	二〇

出來高 二萬枚

奧地市況

▲奉天奉票對金票	現物	六〇〇〇	
▲奉天國幣對金票	現物	九九、六〇	九九、六〇
▲開原國幣對金票	先限	一〇〇、四〇	一〇〇、四〇
▲新京國幣對金票	現物	九九、五〇	九九、五〇
▲哈爾濱國幣對金票	現物	九九、五〇	九九、五〇
▲安東鎮平銀	現物	九九、六五	九九、七〇
	當限	一、四三〇	一、四三〇
	先限	一、四三五	一、四三五

市場電報

神戶特產 / 東京株式(長期) / 東京株式(短期) / 大阪株式(長期) / 大阪株式(短期) / 東京期米 / 大阪期米 / 神戶期米 / 橫濱生糸 / 大阪綿糸

[illegible]

颱風圏内 (21)

畑耕一作
山田喜作畫

憑きもの(五)

そして、晨也はもう相手にならうともしなかつた。

「……いや、僕もやめにしませう。まつたく危ない仕事ですからな。はゝゝ。どうも、この頃のやうに事業不振で貧乏をすると、碌な考へは浮んで來ないのですよ。はゝゝゝゝ」

笑ひまぎらせながら、斯波は椅子から離れた——やうだつた。

「……いや、これは俗に魔がさしたつていふ奴ですな。僕は今までこんな仕事を考へたことはない……ま、どうか、今夜の話は今夜限りのことにお聞き流し願ひたいもので……で、ないと、僕の信用にかゝはりますからな。信用どころじやない。これが世間に知られると、僕は罪惡……」

やゝ不安らしく言譯した。

「大丈夫。誰がそんなことを言ひ觸らすもんか」

「……有難うございます。まつたく魔がさした……惡魔はどんな隙も見のがさないっていひますが、つまり僕の心に飛んだ隙が出來かけたのですな。いけない〳〵、みつから戒めなくちやいけない。はつはつは……」

——で、そのまゝ尻つ尾を捲いて、鏡子の部屋を訪れるどころでなく、早々に歸つて行つた——

乙彦は耳を澄ましてゐたが、なんのことだかわからなかつた。

間もなく晨也は鏡子を呼びつけたやうだつた。

それは低聲でよくは聞き取れなかつたが、無論彼女に或る警告を與へてゐるに違ひなく思はれた。

ひどく不平らしく、彼女はガタンとドアを閉めるなり、バタ〳〵スリッパの音を階段に響かせて、二階の寢室へあがつて行つた。

——で、兄の私室は、ヒッソリとなつた。

乙彦は疲れた。そろ〳〵自分も寢やうと思つた。

「兄さん、まだ起きてゐらつしやるのですか?」

彼は、廊下から階段のはうへ廻りながら、ドアの前にちよつと足をとめた。

「あゝ、二三通、手紙を書かなくちやならない」

静かな答へがあつた。

「さうですか。僕はおさきに失禮します」

「おやすみ」

「兄さんはこの頃ずつと夜更かしが續いてゐるやうじやありませんか」

「あゝ、だから今夜は手紙だけで寢ろつもりだ。明日になると、また忙しいから、この用事だけは片づけて置きたい、早く出さなきやならんのを、隨分後らせてゐるんだ」

「ではそれがお濟みになつたら」

「あゝ、すぐ寢る。起きてゐやうと思つても、もう瞼が承知しないよ——おやすみ」

「おやすみなさい」

——乙彦は輕く階段を昇つた。

私室の中の晨也——

彼は脊廣服の上衣をぬいだゞけで、大きな黒檀のデスクに肱をついてゐた。

萬年ペンを握つてはゐたが、手紙を書いてゐるのではなかつた。

デスクの上には、小さな地圖が一枚ひろげられてゐた。それは、どこかの海岸を見取圖にしたもので、砂地や森林や川沿ひの村落などが、色鉛筆で描かれてゐた。

乙彦の寢室のドアが閉まつた音を幽かに聞き定めると、彼は、ジッとその地圖に眼を寄せて、萬年筆で三角や圓やを入れて行つた。

そしてしばらく考へてゐたが、やがてその間を輕く點線で繋いだ。

けふの放送

東京 JOAK 六月六日

▲國際經濟會議特別講座(六時三十分)「資本移動の恢復」日本銀行文書局長田中鐵三郎 ▲歌劇(七時)新交響樂團練習所より、出演日本歌劇聯盟、管絃樂コロナ・オーケストラ、指揮篠原正雄(一)「カヴァレリア・ルスティカーナ」抄演(マスカーニ作曲、伊庭孝譯詞)トリッド(平間文壽)サントッツァ(南部たかれ)アルフィオ(金文輔)ローラ(佐藤あき子)ルチア(熊代豐)その他馬車屋村人等多勢ヴォーカール・バルナジアーノ合唱團(二)「道化師」抄演(レオンカヴァロ作曲、堀内敬三譯詞)カニオ(川崎豐)ネッダ(小原威子)ジルヴィオ(柳引修)トニオ(下八川圭祐)ベッペ(湯山光三郎)その他村の男女多勢コーロ・カワサキ及コーロ・エコー ▲琵琶(七時五十分)「西行」黒風白雨樓主人作詞、永田錦心作曲 福澤錦凌

大連 JQAK 六月六日

▲午前六時 ラヂオ體操第二 ▲午前六時三十分ラヂオ體操第一 ▲午前十一時相場(特產、錢鈔、株式、各地相場) ▲午後零時十分相場(特產、錢鈔株式、各地相場、公設市場値段)ニュース ▲午後三時三十分相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース ▲午後六時ニュース ▲支那語講座(六時三十分)「初等科テキスト第八課」滿鐵學務課秩父固太郎 ▲狂言「入間川」シテ大名士田他吉郎、アト太郎冠者川野吉樹、小アト鑑川允俊 ▲ハーモニカ(一)イルトラバトーレ抜粋曲(二)長唄小鍛冶、(三)或日の大連、杉野孝 ▲萬歳 川田梅丸、外大勢 ▲職業紹介事項 ▲ニュース ▲氣象通報 ▲支那唱「南陽關」唱令子、師付王振泉

あてなしの來滿者 最近著しく減少

その代り問ひ合せて來る者增加 滿洲再認識時代へ

【奉天】一時滿洲へ滿洲へと恰も寶の山に入るが如く内地その他から滿洲目差してやつて來たものであるが渡滿して見れば滿洲の現狀が豫期に外れて種々な悲喜劇を演じてゐた事は尠少くないその後滿洲の實情も漸次内地に紹介された結果黃金境に入る夢からさめて無鐵砲で飛出し來滿するものも著るしく減少した、尙滿洲熱に憧れて渡滿を希望するものは一先づ滿洲の事情紹介方を依頼し來り滿洲に對することゝした考へが一變して眞劍味を加へてたことは最近の一現象で今内地その他より滿洲各機關に照會して來た一般人の渡滿者に對する注意事項として奉天關係機關の回答の主なるものを擧げると大體左の通りである

一、就職の希望者はあつても就職口殊にインテリ就職の道が開けてゐないのでその方面に希望者は渡滿せぬこと

一、現在比較的職につき易いものは店員及び自動車の運轉手であるが店員には身許保證金又は確實なる身元保證人を要し自動車の運轉手は内地における行政官廳の免許狀を所持してゐても關東廳管下の滿洲では改めて自動車運轉手の試驗を受けて免許狀を得なければならぬ

一、裸一貫で漂然渡滿は極めて危險であるのからこれ等のものは渡滿せざるやうに注意すること

就職の道が定つて渡滿するものならさも角、さうでなくて强ひて渡滿せんとするものは就職するまで知人又は親戚の厄介となることが出來るがそれとも不自由のないだけの金を所持してゐること

一、個人移民は現在は不可能であること

營口商議が 陳述書提出

鐵路總局に

【營口】營口商業會議所にては五月二十九日開催の役員會において決議せし九項目の中第四項目、卽ち營口經由大連山海關直通列車及び遼河鐵橋架設に關する件を具體化すべくこれが請願を今井會頭の名を以て鐵路總局々長宇佐美寬爾氏並に林滿鐵總裁宛陳述書を提出した

午後零時半より時宣傳歌を高唱しつゝ旗行列を以て市中練り歩き宣傳す

時を知らしむ、午後零時半より營務員及非番員一部をして管内を巡視せしめ正時を知らしむると共に時差を報告せしむ

一、滿洲新報に「時記念日」及宣傳模樣の揭載方依頼

一、水電バスに宣傳ポスター揭載

一、小學校兒童の時記念日宣傳

中學校設立の 猛運動起す

四平街の父兄有志ら チチハルに援助依頼

【チチハル】過般來四平街で小學校上級子弟を持つ父兄有志間に中學校設立の議が擡頭してゐたが、この程同地々方委員會議長林寬一氏を設立委員長として愈々設立運動烽火を擧げるに至り三十日附を以てチチハル滿鐵事務所並にチチハル日本居留民會宛一件書類と共に援助依頼して來た、設立の經費其の他凡て同地が滿鐵沿線附屬地であるため滿鐵に委託する筈であるが同地が時局變化の今從來に比して交通上、產業上の重要性を增大し且又滿蒙の關門として軍事上より見るも樞要地であり、隨つて當地小學校の現狀は中學校入學希望者が明春卒業する兒童の中五十名を越える有樣、逐年兒童の增加は當然の事であり、此等子弟を持つ者は據なく奉天その他に入學せしめてゐたがこれは精神的にも物質的にも父兄として大負擔でありかくて緊急問題として討議さるゝに至つたものである

時の記念日

十日營口における計畫

【營口】營口警察署にては關東廳内務局長よりの通牒に依つて來る六月十日「時の記念日」に相當するを以て時間の尊重並に定時勵行の宣傳に關し各團體との連絡を必要とし之れが協議の爲め五日午後一時より同署に各機關々係者の出席を求め當日の計畫案を大體左の如く決定した

一、サイレンにて正時報告、消防隊に依頼して午前六時、正午、午後七時の三回サイレンを以て正時報告、其他煙草會社、營口驛等に正午に正時報告

一、消燈して正時報告、午後八時約二秒間電燈を消滅し正時報告

一、街頭宣傳、宣傳ポスターの揭示（本廳より送付來る筈）宣傳ビラ配布、午後零時三十分消防隊自動車及營署自動車及サイドカーを利用し宣傳ビラ撒布、目下標語及枚數等に付考究中、道路の適所に標準時計を數個配置し正時を知らしむ、電柱又は牆壁其他適所に標準時計を揭揚す

配置個所は旭街南本街交叉點、千代田街南本街交叉點、寶來街南本街交叉點、千代田街花園街交叉點、市内各所を巡視して正

岩窟居室の尼寺

朝陽洞より南進しいてゆ村へ 弓張嶺の視察記（三）

第一軍兵站司令部建立の忠魂碑に參拜した一行は騎馬班を前後に、馬車班を中央に大安平南方十五支里の觀音寺とも稱する尼寺に向つた約が約三支里にして阪河西方の無名山麓柳河溝朝陽洞と稱する尼寺に到着した、同寺に寄進されある記念石に依れば「遼陽東南距城五十五里正藍旗界柳河溝朝陽洞住持尼僧慢慎云々」とあつて、同寺は山腹に東面し岩窟を居室（約十五坪）とし、中央に釋尊の像を安置しその兩側に燭あり、其の側を廻りて本堂に至る、本堂にも釋尊の像あり、本堂の後方に鐘乳洞あり、洞の扁額に「鑑仙洞光緒甲午正月立」とありまた「仙人洞咸豐四年立」とあり、尼僧のいふところによれば洞窟の深さ三十支里に及ぶと、果して幾何なるや知らず、朝陽洞に尼僧十五名あり、住持六十歲以下二十五歲迄で若尼僧は岩窟外の觀堂にありて修養し居るもの〻如くである、朝陽洞は尼寺だけに入口も本堂通路も鐵扉鐵欄で堅め若僧の觀堂も亦窓出入とも鐵格子で嚴重である、掛圖にも往昔岩屋住居があつたと聞く今日のあたり而も尼僧達の岩屋住ひを實見したのであるが今後弓張嶺鐵鑛開通の曉は都會人士の觀察多く參詣の多かるべきを想像したのである

▲……▼

朝陽洞から更に南進すれば太子河の支流に柳河溝なる部落ありて、温泉湧出し村民は秋作收穫後に大豆、高粱の何程かを村に納め平常は無料入浴である、當日は恰も舊曆端午の節句に相當し村人の老幼男女數十名が間仕切られた浴槽にあか落し勞を慰しつゝあるを目撃した、村人の談によれば湯河沿と稱する部落は同地より約二千米の上流邊にありと、同温泉は現在において頗る原始的ではあるが將來同温泉に加工して文化設備を施せば遼近の遊客多かるべしと想像せざるを得ないのである、同地は熊岳城温泉又は五龍背温泉に髣髴たるものがあるかの如く感ぜられた

▲……▼

大安平に引返した一行は愈々弓張嶺の鐵山に向け出發した、大安平橋頭間は山間を縫うて廻り隧道の必要もなく本秋迄には自動車道路が開通し數年後には鐵道も敷設される計畫ありと聞く、弓張嶺は大安平より支線か又は引込線と云つたものになるもので陳家堡子の西纖から察家堡子の東弓張嶺に至る約三十支里に連山が悉く鑛山だといふから驚くの外はない、鑛區には樺、楓、櫟の雜木繁茂し柞蠶の飼養は現在でも相當行はれてゐるが今後之を禁斷もし保護すれば相當有望ではないかと思はれる、一行は午後四時無事に弓張嶺採鑛事務所に到着した

工事監督の邦人 匪賊に拉致さる

【奉天】去る三十一日瀋海線水濂洞附近において鐵道工事監督中の邦人島田久、長久正雄の兩名は突如來襲した匪賊のため人質として拉去されたので目下海龍分館が救出に努力中である

營口近郊に 匪賊襲來

人質四名拉致

【營口】營口新市街北本街に接壤せる村落小川心甸に二日午前一時頃匪賊約三十名襲來同村任鳳祥方に闖入し主人任を脅迫して大洋一千圓と拳銃一挺、彈藥三、華衣類三點を强奪しあまつさへ任の息子任子珍及傭人張子和を人質として拉致し尙隣家原作金方に押入り金錢を强奪せんとしたがなき爲め原の息子十三歲と十六歲の子供を拉致し、次いで同村某富豪を襲つたが銃擊の響に驚き東北方に逃走した、匪賊の系統不明にしてこの報に接したる日滿軍警は非常召集を行ひ急遽賊の逃走路を辿り追擊したが午前三時半頃我官憲の機敏なる動作に依つて賊が大官屯北方汗河橋附近にある事を知り猛射を浴せ掛けたところ賊も應射交戰した後到底敵し難きを知り逃げ足早く尙北方に逃走した被害者主人公任鳳庭は往年張作霖部下の馬賊たりしが早く歸順して正道に戻り奉安に一時居住し後營口に小川心甸に移住し來り今回遭難せしものにて强奪された、大洋一千圓は他に支拂の必要起り知己より借り受け持歸りたるを匪賊の密偵に嗅ぎ付けられ其夜襲來を受けたものである

劇藥を注射して 看護婦の自殺

强度の責任感からか

【奉天】既報、滿洲醫大醫院傳染病棟第一病棟主任看護婦御手洗とこ（二）＝大分縣生れ＝が二日午後三時半頃同醫院看護婦宿舍櫻鳴寮内第十九號室の自室に於て大腿部に劇藥注射をなし苦悶中を同宿のものが發見して大騷ぎとなり應急手當を加へたが同日午後四時半頃遂に死亡した、原因については他の看護婦と實兄にあてた遺書に先立つ罪はお許し下さい、死體はよろしく願みますとあるのみでしかも特に自殺の原因となるべきものもなく判明しないが同人は非常に責任觀念强く一寸したことさへ責任を感じすみませんとか、アーアと嘆息してゐた事ありしかも丁度月經中であつたのでこの責任感が昂じてこの始末となつたものらしいと

殉職警友を悼む

木田部長一周年祭

【大石橋】昨年初夏六月五日午前三時半、他山驛附屬地警備の重要任務を帶び特派されたる反田警察隊に屬し執務中季純華配下の匪賊と正面衝突し、身を挺して賊軍を排擊せし際不幸匪彈の爲め頭部を粉碎され名譽の殉職を遂げた大石橋警察署勤務故木田鶴之助巡査部長の一周年を迎へた大石橋警察署長三浦警部は當時の思ひ出に萬感胸を刺されつゝも故警友の命日六月五日午後三時より蟠龍寺に於ていと莊嚴なる一周年祭を舉行した、署管内各派出所員を始め地方事務所長外所員、岩田大隊長、岡本副官、滿鐵各箇所長、小學校長代理、遼陽局長、愛甲警務、鄭務、山下在鄕軍人分會長及軍部關係聯合婦人會代表幹部並に滿洲國各衙所幹部何れも勇敢なる故部長の當時を追想し燒香した、斯くて午後四時山本他山驛長の追悼の辭及三浦署長の謝辭ありて莊嚴裡に式を閉ぢた

（以下一部判讀困難）

强盜押入り 家人を滅多打ち

妻女は遂に絶命す チチハルの慘劇

【チチハル】廿九日午前一時頃北安鎭城内中央十字路口諸夷修學校長藤本兵衞門方に五名の强盜押入り居合せた同居人の藤本兵衞門（五）同妻千代子（三）の兩名を滅茶苦茶に毆打し千代子は遂に絶命、兵衞門は瀕死の重傷を受けそのまゝ昏倒した、兩名が全く抵抗力を失ふを見るや五名の賊は悠々家宅を搜索し現金百七十圓、トランク六個を掠奪何れかへ消え去つた

張外三名 無事歸來

遼河上水警察局員

【營口】五月十七日民船保護のため遼河上流双臺子に向ふ途中沿岸より匪賊の射擊を受け衆寡敵せず拉致され遼河水上警察局第二分局員張萬興外三名は其後杳として消息絶え多分匪賊の手にかゝり射殺されたるものとの噂さへ傳へられしが本局は尙も八方搜索中なりしが六月二日夜八時頃張外三名は下航の民船に便乘し身體には何等の異狀なく掠奪されし銃器其他を持ちて突然歸來せり

誘惑されて 匪賊稼業

【撫順】河北省生れ現住所撫順千金寨北嶺地周德運三十三事賊名西義は五月二十六日撫順憲兵隊に逮捕され、その犯行逐一を自白せる處に依ると

二十二歲のとき淸源縣第七區十八盤嶺の畑農從事中附近に於て書畫中の匪賊團長九合に甘言を以つて入團を勸誘され直に入團し間もなく西邊の賊數名と共に脅迫、人質拉去、金品强奪、滿洲國軍隊と交戰等々と惡事を敢行し冬期に入りて興京縣五龍溝に於て部下十一名と共に再起を約束して別れ十月初旬撫順炭礦に來り老虎臺採炭苦力として一ケ月半第二發電所に約一ケ月滿達屋に約二ケ月と働き後奉天驛西日本飛行場の請負工事土工となりて働いてゐたが再び撫順に潛入し今夏の高粱繁茂期に至り賊團に加入編成せんと畫策せる

三人組强盜

【チチハル】五月三十日午後九時三十分頃市内永安大街四十七號牛肉販賣業李延玉方に客を裝ふた三人組强盜闖入し現金一千七百元を强奪逃走せる事件があつた

當時の狀況を聞くに一名は外で見張りをなし二名が屋内に這入つて牛肉若干斤を註文し主人が肉を選擇中突如背後より抱きついて肉切庖丁を奪ひ取り他の一人が拳銃を突きつけ「金を出さねばブッ放すぞ」と威しつけたが李が之に應ぜざるや他の一名が矢庭に所持せる棍棒で頭部を亂打し遂に人事不省に陷るや手提金庫に在つた現金江洋國幣取交ぜ一千七百七十餘圓を强奪南街に逃走した

急報により公安局においては第三分局長佩萬齡氏以下數名の巡警が犯人の後を追跡したが折柄の闇に影を消し遂に逮捕に至らなかつた目下各方面に手配犯人嚴探中

處が後報なる撫順憲兵隊員に逮捕せられたるものである

病院から盜む

【奉天】二日午前三時頃淀町十二番地先を徘徊する擧動怪しい一滿人が奉天署の密行刑事が發見し誰何するや逃走を企てたので直に追跡逮捕し本署に引致取調べの結果彼は皇姑屯皇陵街居住崔志功（二）と稱し去る十五日夜十一時頃市内木曾町西田醫院に忍び込み入院患者村田しげの（四）の病室に人氣のないのに乘じて同室にあつた現金トランク、女物衣類等合計十二點價格百十七圓餘を窃取逃走の途中木曾町十八番地先で滿洲國側巡警に尾行せられ誰何されたので彼は驚いて前記物品をそのまゝ放棄し逃走した事を自白した目下引續き餘罪取調中である

奉天の宵强盜

【奉天】二日午後八時四十分頃工業區三馬路滿人遊廓有余堂王登有（二）方に一名の滿人强盜が押入り拳銃を以て家人を脅迫し金品十餘元を强奪逃走した、又同九時頃西敎場遊廓經春里小紅春館に拳銃所持の五人組强盜が侵入し金品百六十餘元を强奪逃走したので目下瀋陽警察廳では犯人嚴探中である

猩紅熱患者

チチハル驚く

【チチハル】炎熱灼く盛夏の候に向ひ愈々惡性の傳染病猖獗期に入り各自攝生の肝要が痛感せらるゝに至つた、ささに發疹チフス、水痘瘡、發疹チフスの發生を見て市民は神經過敏の折柄、猩紅熱發生し永安大街十九號朝日洋服店鶴主作氏二男直行（ㇷ゚）は山谷病院に於て加療中死亡した、公安局は時節柄消毒に大童となり防疫に努めてゐる

地方委員會

【遼陽】遼陽地方事務所長は地方委員から委員會開催の要求を受け二日午後二時から地方事務所會議

海城射擊大會

【海城】海城在鄕軍人分會主催の射擊大會は四日午前九時より驛山東麓に於て開催された、定刻に至るや塚本分會長は一場の訓辭を與へ續いて山田副分會長の注意事項に就て說明した後木下中佐の講演があつて直に小銃、拳銃、婦人部の順序に射擊は開始された

昨年の匪賊來襲に苦難を嘗させられた體驗と本年も漸く高粱繁茂季に近づける關係上出場者非常に多く男子百二十餘名、婦人も二十數名に達し頗る盛會を極め午後六時無事終了した、因に當日の成績順序は左の如し

▲小銃の部（男）

一等	小鹽	二等	上段
三等	田邊	四等	上野
五等	杉井	六等	月足
七等	酒井	八等	倉内
九等	森重	十等	村本
十一等	清水	十二等	井上

▲拳銃の部

一等	田邊	二等	五十嵐
三等	山田	四等	鈴木
五等	平畑		

▲小銃の部（女）

一等 竹下秋江以下得點なし

▲拳銃の部（女）

一等竹下秋江孃、二等月足夫人、三等入水夫人、四等下原口君子孃、五等山田夫人、六等成淸婦美子孃

オール四平街 スポンヂ大會

第二日成績

【四平街】全四スポンヂ大會第二日高塔俱樂部對四洮局の試合は二日午後四時より南グラウンドにおいて山田（球）田中、小林（壘）審判の下に高塔先攻にて擧行された、此の日風稍强きも絶好の野球日和とて觀衆は内野の兩側を埋め盡し四洮チームには同局小學校生徒が樂隊附の應援をなす等頗る賑つたが前日に增す田井投手の好投と佐藤、山本兩投手の力鬪に息もつがせぬ投手戰を演じ前半勝敗の歸趨は混沌として豫測を許さなかつたが、四回、四洮局三壘手の一失は俄然ピンチを招き同局側の失策に次ぐ失策に高塔一擧五點獲得、觀衆を啞然たらしめたが四洮局良く踏み止つて打擊に出て、度々高塔チームを危地に陷入れたが絶運も試合運に惠まれず六回一點を回復したのみで結局五―一のスコアに惜敗した

石井漠來る

八日開原で

【開原】天才的舞踊の名手石井漠一行は六月八日來開原公會堂に於て神秘の妙技を演ずる事に決定したと入電があつた

警察チーム初陣

【遼陽】遼陽警察署の野球チームは四日午前十時半から滿洲紡織チームと初顔合せをやつたが七對四のスコアで警察軍優勝したと

名稱改變

【營口】王殿忠司令の部率せる遼河地區警備司令部は遼東地區司令部と六月一日より改稱せらる

（その他一部判讀困難）

善鬼惡鬼（97）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

阿房問答（二）

「これさおぎん、どうしたものだ其方はむごい奴ぢや。予一人をおいてきぼりにして、あんな陰氣なところに、ふり捨ておくといふ法があるものか。さあ、かうつかまへたからは、もうゆるさぬぞ」

うしろから抱きすくめて、かつぎ上げやうとする。

「御前様、御人體に係はります」

「御人體が何だ。其方ほどの女に惚れるのに御人體も蜂のあたまもあつたものでない。さあ奥へ來い いろ／＼つもる話があると申してゐるではないか」

「いゝえ、なりませぬ。ぎんは擲せても枯れても、船宿の鳥羽屋を背負つて立つ女房でござんす」

「鳥羽屋が何だ、このくらゐの船宿は予の聲がゝりで、何百軒でも立てゝやるわ。戀を知らぬ奴ぢや。予のいふ事さへ聞いておいたら、榮耀榮華は心の儘ぢや。まアよいから、おとなしく、いふ事を聞くがよいといふに」

「いゝえ、いやでござんす。あんまりわるふざけをなさいますと、ぎんはもう御前の前へは、金輪際出ませぬ」

「出ぬと申しても、引よせて見せる。予をだれだと思ふ、天下の將軍家、德川の御一門で松平彥八郎隱居して松翁と申す。予がうしろには旗本八萬騎がついて居る。德川家が控へて居る。する事なす事心の儘といふお墨付を持つて居る松平松翁ぢや」

少し足りない腦味噌が、方圖もなく、のさばりはじめた。

「ぎん、來いと申すに、誰が出ほざたまつて居ると申してゐるではないか」

兩手で、おぎんをがつちり抱きしめて、ずる／＼と奥へ引ずり込まうとする。かうなれば馬鹿力で二人や三人ではとても防ぎ切れなかつた、ましてこの家にとつては大事の客であり、かげの人ながら將軍の御連枝である事が、力以上の力である。

長吉がおしとめる、おぎんがあらがふそれくらゐの力は何のたしにもならず、ましてこの騒ぎを聞きつけて、二階から下りて來た藝者太鼓持たちの、とりしづめは、もの〻數でなかつた。

此時まで、入口に立つたまゝの五郎兵衛、始終を見すましてゐたが、つか／＼と上り込んだ。

「たわけめ、猥雜ものめ、好い加減にしろ」

一喝、われ鐘のやうな聲で、松翁をどなりつけたかと思ふと、片手仕わざでゑり首をとつて、ぐいと引よせた。

「無禮もの、下れ」

松翁のとがり聲などは、耳にも入れない。松翁の手をねぢあげて、おぎんを引はなすと共に、肩にひつかついで、ずでんどう、犬ころ投げに、庭先へ叩きつけた。

「あれ、五郎兵衛さん、そんな事をなさつたら、あとの祟りが恐ろしい」

「祟りも糸瓜もあるものか、やい腰ぬけ親爺、腕づくなら腕づくで來い、日本國中怖いもの〻ない鼻一刀流、五郎兵衛の片手劍法を知らないか」

上り口に仁王立ちになつて、怒鳴つた。

さつき醉よつた大尽、末社どもや長吉に抱き起こされながら、泣き面をしてゐる松翁、眦立ち聲をふるはしながら

「そんなものを誰が知るものか。松平彥八郎ほどの大藝を、おのれは何と思つて投げた」

「犬ころと思つて投げたのさ」

「日本六十餘州の士農工商の上に立つ大隱居を犬ころとは、よくもぬかしたな」

「犬ころで氣に入らずば、蟲ケラと云つてやらうか」

「ウーム、蟲ケラ、默れ、その方の口が曲るぞ」

「拙者の口が曲る前に、貴公の腰が曲つて居るわ。今の中に、よく撫でゝおけ」

隱居はとび起きやうとしたが、本當に腰の曲るほど投げつけられたのだつた。

四時から大連ヤマトホテルにて淡谷のり子一行の歡迎會を催し、同夜常盤座の「流行小唄と舞踊の夕」を總見する、會費五十錢當日持參で、會員マークを配布する

流行小唄と舞踊の夕 七、八常盤座で

コロムビア・レコードの專屬歌手淡谷のり子孃、同バリトン歌手中野忠晴氏及び東都舞踊界の花形花柳壽滿女孃のトリオを以て愈々來る七、八日兩夜華やかに開催されるが、會費は一圓五十錢で市内各蓄音機店で發賣中の前賣券を利用すれば一圓二十錢に割引する、また當夜は滿洲協贊會の後援で花柳壽滿振付大檢藝妓出演の下に滿洲官傳歌「ミス・滿洲」を發表するなほ兩夜の伴奏は大連會館のハバナタンゴバンドが出演する

叫ぶアジア 近く封切 新京で試寫會

關東軍參謀部原作指導に滿鐵が後援して滿洲事變を描いた發聲映畫「叫ぶアジア」は二月から三月末まで雪中約二ケ月にわたり大ロケを敢行の後P・C・Lに於てセット及錄音に急ぎこの程完成したので滿洲における封切りにさきだち關東軍並に滿鐵等製作に直接援助した方面に試寫招待をなすべく監作者塚本寮次郎氏は東京よりフキルム全十卷とトーキー再生機を携へ五日來連、本社並に滿鐵本社に挨拶に立寄つたが關東軍を訪れ武藤元帥をはじめ軍の諸將の觀賞を仰ぐべく今夜新京に向ふ、因に同映畫は本社主催の下に近日試寫會を催す豫定である

新棋戰（其四）

本社特選

平手　先四段△建部和歌夫　四段▲志澤春吉

【圖は七六銀迄の局面】　建部氏持駒 歩

△六二歩　▲七二金
△二二角成　▲同銀
△七五飛　▲九四角
△六一歩成　▲七三歩
△七四歩　▲八七銀成

累計四十六手

【土居八段講評】建部君は先手に飛車を法躍しようとの意で輕く六二歩と打つたのは好手であつた。但し七四歩打は、惡い所ではないが、些か急ぎ過ぎた傾きがある。八八銀と上つて一先づ八筋を豫防して置く方が安全である。

【萩原七段解說】建部氏の六二歩は、直ちに七五飛と廻り八七銀成、二二角成、同銀、八三歩の順に打つて敵同飛なら七二角打で十分である。又八三歩に對し七八同銀なら同銀でよい、志澤氏の七二金は、六二金では七五飛と廻られて惡く、又六二飛では二三角成、同銀、八三角と打たれて矢張り惡いので七二金と指したのである。續いて九四角は、八七銀成では敵に八三歩と打たれてまづいから九四角と打つたのである。次の七三歩も五二玉では七一と寄で惡いので斷く打つたのである、建部氏の七四歩は、敵に五二玉の隙を與へない樣攻めたもので、敵同歩なら同飛、七三歩、五四飛でよく、又七三歩で六五銀なら七五飛、六四歩、七一と、でよいのであるが、敵に八七銀と拂されると危險故、八八銀と上り五二玉なら六二歩と辛抱する處である。

映畫人協會

滿洲映畫人協會では來る八日午後